

25周年記念誌

札幌ライラックライオンズクラブ



札幌

1989年

——1989年Xマス家族会——
於札幌グランドホテル・グランドホール
1989. 12. 23(土)

3大行事の一つ「Xマス家族会」は、家族へのサービスが柱。

参加人数は年々増え続けて、今回は251名になった。(L 97名、L L 52名、家族32名、大学生2名、高校生4名、中学生10名、小学生28名、幼児26名)

こうした「和の集い」が明日のパワーを生む糧となり、ここに集まる若いファミリーを中心として「We Serve」も次の世代へと引き継がれて行く。



ライオンズクラブ
クリスマス家族会



札幌ライラックライオンズクラブ25周年記念誌



札幌ライラックライオンズクラブ

1988年12月17日
於 札幌グランドホテル

12月第2例会、
X'mas家族会での
出席率100%記念。
サインの色紙と
サイン帖。



第26回例会	出席者	第26回例会	出席者	第26回例会	出席者
1 津島 雄一	2 佐藤 健一	1 津島 雄一	2 佐藤 健一	1 津島 雄一	2 佐藤 健一
3 大畑 力	4 新藤 雅夫	3 大畑 力	4 新藤 雅夫	3 大畑 力	4 新藤 雅夫
5 松井 孝	6 北村 隆男	5 松井 孝	6 北村 隆男	5 松井 孝	6 北村 隆男
7 島崎 研	8 石丸 俊彦	7 島崎 研	8 石丸 俊彦	7 島崎 研	8 石丸 俊彦
9 渡辺 晃一	10 木岡 政夫	9 渡辺 晃一	10 木岡 政夫	9 渡辺 晃一	10 木岡 政夫
11 渡辺 晃一	12 武藤 祐蔵	11 渡辺 晃一	12 武藤 祐蔵	11 渡辺 晃一	12 武藤 祐蔵
13 林 健一	14 鈴木 唯志	13 林 健一	14 鈴木 唯志	13 林 健一	14 鈴木 唯志
15 高橋 秀雄	16 坂井 功	15 高橋 秀雄	16 坂井 功	15 高橋 秀雄	16 坂井 功
17 小宮 重利	18 藤田 功	17 小宮 重利	18 藤田 功	17 小宮 重利	18 藤田 功
19 田中 瑞夫	20 三浦 敏	19 田中 瑞夫	20 三浦 敏	19 田中 瑞夫	20 三浦 敏
21 清水 孝男	22 岩田 昌洋	21 清水 孝男	22 岩田 昌洋	21 清水 孝男	22 岩田 昌洋
23 出村 孝彦	24 山形 高良	23 出村 孝彦	24 山形 高良	23 出村 孝彦	24 山形 高良
25 吉沢 良信	26 北村 敏雄	25 吉沢 良信	26 北村 敏雄	25 吉沢 良信	26 北村 敏雄
27 橋本 昌明	28 山田 公士	27 橋本 昌明	28 山田 公士	27 橋本 昌明	28 山田 公士
29 青木 寛大	30 藤田 和政	29 青木 寛大	30 藤田 和政	29 青木 寛大	30 藤田 和政
31 川口 光	32 小林 正	31 川口 光	32 小林 正	31 川口 光	32 小林 正
33 吉倉 光	34 大野 裕三	33 吉倉 光	34 大野 裕三	33 吉倉 光	34 大野 裕三
35 八田 外志吉	36 菅野 真	35 八田 外志吉	36 菅野 真	35 八田 外志吉	36 菅野 真
37 高川 正志	38 斎藤 修	37 高川 正志	38 斎藤 修	37 高川 正志	38 斎藤 修
39 川崎 雄一	40 斎藤 修	39 川崎 雄一	40 斎藤 修	39 川崎 雄一	40 斎藤 修
41 斎藤 雄一	42 斎藤 修	41 斎藤 雄一	42 斎藤 修	41 斎藤 雄一	42 斎藤 修
43 斎藤 雄一	44 斎藤 修	43 斎藤 雄一	44 斎藤 修	43 斎藤 雄一	44 斎藤 修
45 斎藤 雄一	46 斎藤 修	45 斎藤 雄一	46 斎藤 修	45 斎藤 雄一	46 斎藤 修
47 斎藤 雄一	48 斎藤 修	47 斎藤 雄一	48 斎藤 修	47 斎藤 雄一	48 斎藤 修
49 斎藤 雄一	50 斎藤 修	49 斎藤 雄一	50 斎藤 修	49 斎藤 雄一	50 斎藤 修
51 斎藤 雄一	52 斎藤 修	51 斎藤 雄一	52 斎藤 修	51 斎藤 雄一	52 斎藤 修
53 斎藤 雄一	54 斎藤 修	53 斎藤 雄一	54 斎藤 修	53 斎藤 雄一	54 斎藤 修
55 斎藤 雄一	56 斎藤 修	55 斎藤 雄一	56 斎藤 修	55 斎藤 雄一	56 斎藤 修
57 斎藤 雄一	58 斎藤 修	57 斎藤 雄一	58 斎藤 修	57 斎藤 雄一	58 斎藤 修
59 斎藤 雄一	60 斎藤 修	59 斎藤 雄一	60 斎藤 修	59 斎藤 雄一	60 斎藤 修
61 斎藤 雄一	62 斎藤 修	61 斎藤 雄一	62 斎藤 修	61 斎藤 雄一	62 斎藤 修
63 斎藤 雄一	64 斎藤 修	63 斎藤 雄一	64 斎藤 修	63 斎藤 雄一	64 斎藤 修
65 斎藤 雄一	66 斎藤 修	65 斎藤 雄一	66 斎藤 修	65 斎藤 雄一	66 斎藤 修
67 斎藤 雄一	68 斎藤 修	67 斎藤 雄一	68 斎藤 修	67 斎藤 雄一	68 斎藤 修
69 斎藤 雄一	70 斎藤 修	69 斎藤 雄一	70 斎藤 修	69 斎藤 雄一	70 斎藤 修
71 斎藤 雄一	72 斎藤 修	71 斎藤 雄一	72 斎藤 修	71 斎藤 雄一	72 斎藤 修
73 斎藤 雄一	74 斎藤 修	73 斎藤 雄一	74 斎藤 修	73 斎藤 雄一	74 斎藤 修
75 斎藤 雄一	76 斎藤 修	75 斎藤 雄一	76 斎藤 修	75 斎藤 雄一	76 斎藤 修
77 斎藤 雄一	78 斎藤 修	77 斎藤 雄一	78 斎藤 修	77 斎藤 雄一	78 斎藤 修
79 斎藤 雄一	80 斎藤 修	79 斎藤 雄一	80 斎藤 修	79 斎藤 雄一	80 斎藤 修
81 斎藤 雄一	82 斎藤 修	81 斎藤 雄一	82 斎藤 修	81 斎藤 雄一	82 斎藤 修
83 斎藤 雄一	84 斎藤 修	83 斎藤 雄一	84 斎藤 修	83 斎藤 雄一	84 斎藤 修
85 斎藤 雄一	86 斎藤 修	85 斎藤 雄一	86 斎藤 修	85 斎藤 雄一	86 斎藤 修
87 斎藤 雄一	88 斎藤 修	87 斎藤 雄一	88 斎藤 修	87 斎藤 雄一	88 斎藤 修
89 斎藤 雄一	90 斎藤 修	89 斎藤 雄一	90 斎藤 修	89 斎藤 雄一	90 斎藤 修
91 斎藤 雄一	92 斎藤 修	91 斎藤 雄一	92 斎藤 修	91 斎藤 雄一	92 斎藤 修
93 斎藤 雄一	94 斎藤 修	93 斎藤 雄一	94 斎藤 修	93 斎藤 雄一	94 斎藤 修
95 斎藤 雄一	96 斎藤 修	95 斎藤 雄一	96 斎藤 修	95 斎藤 雄一	96 斎藤 修
97 斎藤 雄一	98 斎藤 修	97 斎藤 雄一	98 斎藤 修	97 斎藤 雄一	98 斎藤 修
99 斎藤 雄一	100 斎藤 修	99 斎藤 雄一	100 斎藤 修	99 斎藤 雄一	100 斎藤 修

—完全例会達成—
(出席100%)

記念の寄せ書きとサイン帖

25周年記念誌

目次

表紙 ライラックの道 写真提供 梅 沢 俊
見返し 25周年のわがファミリー —'89 X マス家族集合写真—

CN25周年

〈記事はプログラム順に掲載◇目次は主要事項のみ抜粋〉

◇記念Act.噴水付き花壇の完成予想図	3
◇式典◇	4
5. 式 辞 会 長 L青 鬼 安 貞	6
6. 国際会長紹介 元国際理事 L繁 富 一 雄	6
7. 祝 辞 国際会長 Lウィリアム・L・ウーラード	7
札幌市長代理/札幌市助役 杉 本 拓 殿	8
331-A地区・地区ガバナー L松 原 文 彌	9
10. 記念Act.発表 前 会 長 L山 形 高 未	10
◇祝 宴◇	
1. 開会のことば CN25周年記念式典実行委員長 L中 川 昇	11
2. 乾 杯 331-A地区第1Rリジョン・チェアマン L萩 本 和 夫	12
3. スポンサークラブ並びに姉妹提携クラブ挨拶	
札幌エルムLC会長 L坂 本 齊	12
横浜鶴見LC会長 L太 田 鋼 三	12
京都平安LC会長 L西 川 千 大	12
特別祝辞 331-B地区元地区ガバナー L木 下 正 行	13
◇CN25周年実行委員会組織表◇	14
◇チャリティー・ゴルフ大会◇	15

年次記録

◇1～20年次クラブの動き概要◇	16	◇21～26年次(最近5ヶ年)のあゆみ◇	21
◇歴代役職表◇	35	◇現会員の役職歴◇	39
◇退会メンバー◇	48	◇メンバーのスポンサー・ルーツ◇	50
◇Act. 25年のあゆみ◇	56		

クラブのルーツ

会員・Act.ドネーションの集計

◇会員数の動き◇	68	◇会員の平均年齢と在籍年数◇	68
◇アクティビティー25年の集計◇	69	◇ドネーション25年◇	69

和の集い

◇Act. 印象記◇	70	◇ライガー記◇	71
◇グループ・同好会◇	72	◇追悼◇	74

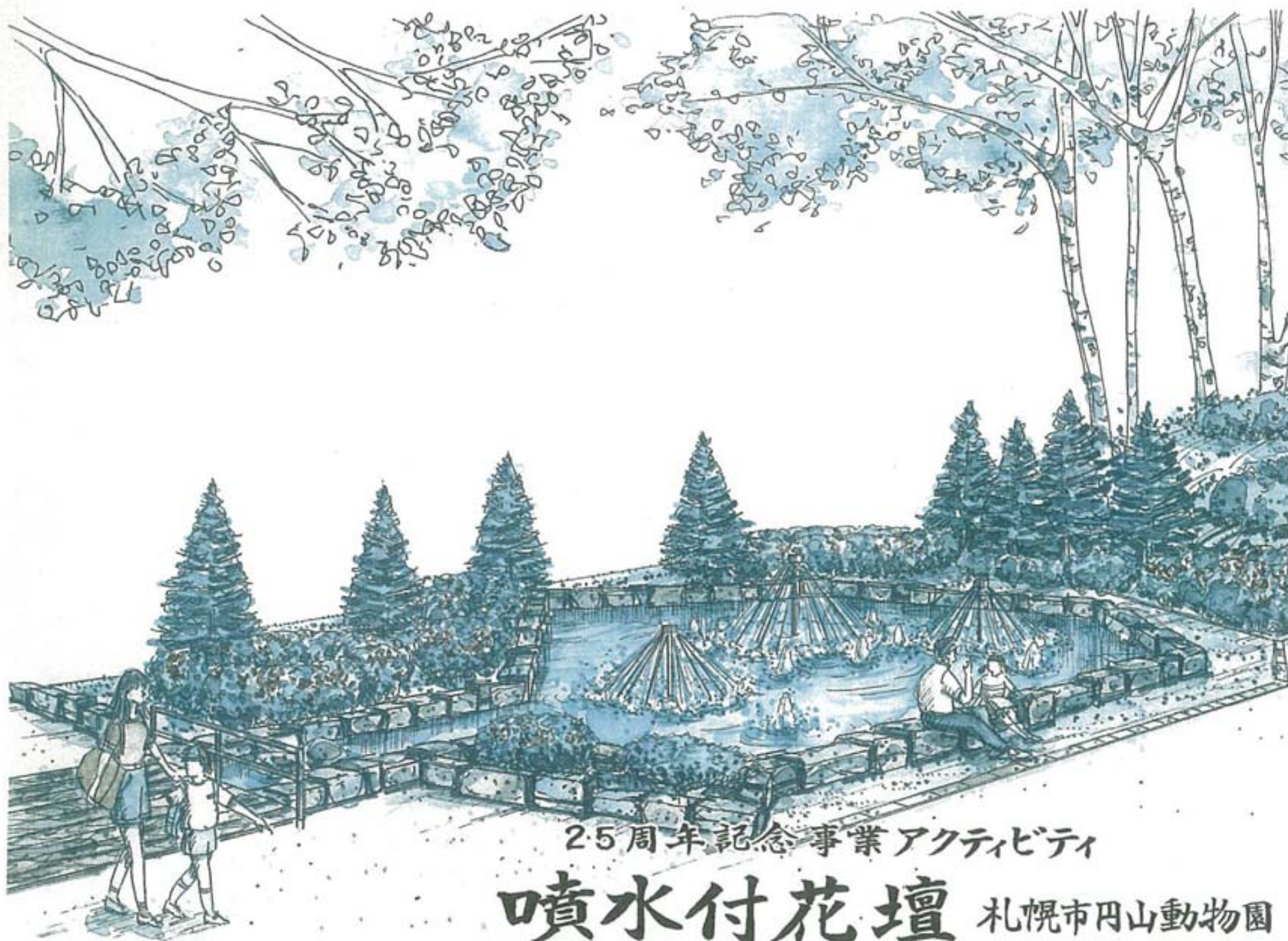
メンバー・エッセイ

豊平川今昔	L児 玉 清 一	77
雑感、あれこれ	L栃 本 唯 志	77
我が退会の日	L新 井 寛	78
コンピューターと老人	L井 川 輝 一	78
シリア展その1	L服 部 一 夫	79
事務員に両袖机を	L笹 島 公 作	79
ライラック・ナイト 海を越える握手—Act.の感動—	L新 井 寛	80

(ライオン誌日本語版'80～'89年度ベスト・エッセイ賞受賞)

編集室

81



25周年記念事業アクティビティ

噴水付花壇 札幌市円山動物園

The flower gardens with a fountain

札幌ライラックライオンズクラブ

チャーター・ナイト25周年記念式典記録

司会：幹 事 L 森 屋 勝 生
 // アシスタント 山 口 千 雅 子
 (札幌ベンチャークラブ)

1. 開会宣言並びにゴング

会 長 L 青 鬼 安 貞

2. 米国・日本国歌、ライオンズヒム斉唱

(米国国歌斉唱：L 安斎、L 小谷、L 安斎、
 L 石丸、L 光安、L 高橋秀、L 坂本)

3. 物故会員に対し黙禱

物 故 会 員 御 芳 名

1965年7月	L 細 川 忠 信	1977年11月	L 菊 池 健太郎	1985年7月	L 山 田 稔
1966年6月	L 吉 田 登喜夫	1981年4月	L 長 瀬 佐 一	1985年10月	L 渡 辺 悦 男
1968年2月	L 伊 藤 亀 蔵	1982年2月	L 橋 場 輝 芳	1987年10月	L 三 浦 春 雄
1968年10月	L 松 谷 誠 一	1983年9月	L 小 島 藤 仲	1989年5月	L 遊 佐 高 宣
1970年8月	L 小 原 正 生	1984年2月	L 庄 田 一 雄	1989年10月	L 遠 藤 雅 三
1974年1月	L 奥 田 祐 安	1984年12月	L 三 上 春 松	1989年12月	L 平 川 吉 三

4. ご来賓・参加クラブ紹介

第1副会長 L 大 畑 力

☆ ご 来 賓

札幌市長 板垣武四殿
 札幌市環境局緑化推進部 部長 熊井康允殿
 札幌市円山動物園 園長 金内寿夫殿
 札幌市環境局緑化推進部 公園課 係長 下平尾文子殿

〔国際関係〕

ライオンズクラブ国際協会 国際会長 ウィリアム・L・ウーラード 夫人
 バージニア・ウーラード
 国際理事 相澤春吉
 夫人 相澤ミヨシ
 国際理事 岡元大三
 夫人 岡元カズコ
 国際理事 篠田博正
 夫人 篠田巳智子

元国際理事
 331-A地区 第1R 第1Z ZC
 // 第1R 第2Z ZC
 // 第2R RC
 // 第2R 第1Z ZC
 // キャビネット委員会
 委員長・事務局長

地区PR・ライオンズ情報委員長

◆元遊佐キャビネット関係

ライオンズクラブ国際協会
 元331-B地区 地区ガバナー
 夫人
 元331-B地区 キャビネット 幹事
 元331-A地区 第1R DDG
 // 第2R DDG
 // 第1R 第1Z ZC
 // 第2R 第1Z ZC

榎橋秀一
 石橋信
 山内幹旺
 佐藤三男
 松井清重
 高橋了平
 木下裕行
 木下正行
 木下小夜
 塩野谷顕範
 中野正敏
 山形政明
 花野修
 横山末雄

元331-A地区 第2R 笑2Z ZC
 // 地区会員・
 EXT・指導力開発委員長
 元国際理事
 夫人
 元国際理事
 アポインティー
 夫人
 331-A地区 地区ガバナー
 ライオンズクラブ国際協会本部
 地区・クラブ行政部 部長
 ライオンズクラブ国際協会
 駐在員事務所 日本駐在員
 ライオン誌日本語版事務所

〔地区役員〕

◆331-A地区 名誉顧問
 331-A地区 前ガバナー
 地区名誉顧問会議長

今村徳吉
 井門義徳
 繁富一雄
 繁富ヒサ
 谷川栄一
 金子義一
 金子織江
 松原文彌
 カオル・アンダーソン
 堀越恒男
 矢島政美
 福島 潔

331-A地区 地区名誉顧問
 // 地区名誉顧問
 ◆331-A地区 役員
 キャビネット 幹事
 キャビネット 会計
 331-A地区 第1R RC
 元331-A地区 地区国際
 協調・LCIF委員長
 // 地区視力保護盲人福祉献眼推進委員長
 // 地区YE委員長
 // キャビネット 幹事
 // キャビネット 会計
 ◆物故会員
 元331-A地区 地区ガバナー
 元会長 故 遊佐高宣夫人
 初代会長 故 橋場輝芳夫人
 チャーター・メンバー
 元会計 故 平川吉三長女
 ◆奉仕他団体
 国際ソロプチミスト札幌 会長
 // 会長エレクト
 // 副会長
 ◆スポンサークラブ
 札幌エルムLC 会長 坂本 斉 以下8名
 ◆子クラブ
 札幌すずらんLC 会長 吉井 信一 以下16名
 札幌ティネLC 会長 中 昭夫 以下25名
 ◆姉妹提携クラブ
 横浜鶴見LC 会長 太田 鋼三 以下7名
 京都平安LC 会長 西川 千大 以下16名
 ◆札幌LC
 会長 山崎 達二 以下9名
 ◆札幌中央LC
 会長 甲谷 義雄 以下8名
 ◆札幌アカシアLC
 会長 大給 豊夫 以下4名
 ◆札幌ポブラLC
 会長 萬年 亀太郎 以下10名

窪田 賢三
 小塩 進作

由良 隆光
 上村 仁
 萩本 和夫
 武藤 靖雄
 早坂 恭二
 長谷 信一
 近藤 富貴雄
 斉藤 春雄

遊佐 登美子
 橋場 サト
 平川 真智子

松井 和子
 谷内 勝子
 石 明子

斉 以下8名

吉井 信一 以下16名
 中 昭夫 以下25名

太田 鋼三 以下7名
 西川 千大 以下16名

山崎 達二 以下9名

甲谷 義雄 以下8名

大給 豊夫 以下4名

萬年 亀太郎 以下10名

◆札幌もいわLC
 会長 武田 勉 以下8名

◆札幌むいねLC
 第2副会長 佐藤 英男 以下2名

◆定山溪LC
 会長 山田 清七 以下5名

◆札幌クラークLC
 会長 富永 洋矢 以下3名

◆札幌まるやまLC
 会長 藤枝 靖規 以下3名

◆札幌オーロラLC
 会長代理 井上 清 以下7名

◆札幌はまなすLC
 会長 堀合 義人 以下5名

◆札幌時計台LC
 会長 千代 勉 以下8名

◆札幌リバティLC
 会長代理 佐藤 一郎 以下6名

◆札幌しらかばLC
 会長代理 江端 新太郎 以下3名

◆札幌北斗LC
 会長 橋山 修 以下7名

◆札幌フロンティアLC
 会長 繁富 文承 以下13名

◆札幌パイオニアLC
 会長 吉野 祐夫 以下8名

◆札幌清田LC
 会長 石丸 貞雄 以下10名

◆札幌スノーLC
 会長 浜野 盈徳 以下3名

◆札幌羊ヶ丘LC
 会長 堂腰 幸男 以下6名

◆札幌ユートピアLC
 会長 井上 専治 以下4名

◆札幌白石LC
 会長代理 佐々木 修 以下3名

◆札幌ユニティLC
 会長 柳原 哲夫 以下10名

◆宇治LC
 元会長 佐藤 東一 以下1名
 (計273名)

5. 式 辞

会 長

L 青鬼 安貞



世界的に有名になりましたサッポロ雪まつりのさなかに、本席は特に日頃敬愛して止まぬ元国際理事L 繁富一雄の特段のご高配により、ウィリアム・L・ウーラード国際会長ご夫妻、国際役員、元国際理事並びに札幌市助役杉本拓殿、松原地区ガバナー、地区役員をお迎えし、道内外よりお運び下さいました皆様のご臨席を頂き、CN25周年記念式典を挙行されますことは正に千載一遇の好機であり、メンバー一同にとりまして此の上ない喜びと感激でございます。

回顧しますと、1964年8月故初代会長L 橋場輝芳のクラブ結成以来、喜びと悲しみの交錯した25年でありました。それは北海道の厳しい風雪に耐えてすくすくと成長するエゾ松を象徴するかのような、永い歳月でもありました。

親クラブ札幌エルムLCの永年に亘るご指導と、子クラブ札幌すずらん、札幌テイネ、姉妹提携クラブ横浜鶴見LC、京都平安LCとの堅い友情の絆に結ばれて、共にウイサーブの精進を重ねて参りました。

クラブ創成期の先輩Lのご苦勞と歴代会長のご指導とご努力、なканずく、1984年当クラブ20周年時の遊佐ガバナーの擁立など、25年に亘って育くまれた数々のクラブの歴史、又各周年行事を始め多くの奉仕の実績は枚挙に暇のないところでございます。

永年に亘る市樹ライラックの植樹も、また、札幌の心安まる風物詩として広く市民に親しまれて参りました。今回の記念事業としてライラック植樹の緑の地、円山動物園内の噴水付花壇、更に4年前より継続して行われた緑ヶ丘公園のライラック植樹—ライラックロードの完成をも見ることができます。また、本日ウーラード国際会長のご臨席を記念申し上げ、LCIFに1万ドルの寄付が出来ましたことは、昨年夏、恵まれない青少年のため、青少年育成を合言葉に開催されました結成記念チャリティゴルフ大会の益金、併せて、84・85年331A地区、地区ガバナー、85・86年複合地区議長の故L 遊佐高宣の奉仕への尊いご遺志によるものでございます。

奉仕の心情は愛。そして愛は無限であります。札幌ライラックLCも限らない可能性と奉仕への情熱を燃やし、21世紀に向い、更に逞しく羽博くことを皆様に堅くお約束申し上げ、本席ご来席の皆様、益々のご隆盛ご健勝をこころからご祈念申しあげ、私の挨拶といたします。

6. 国際会長紹介

元国際理事

L 繁富 一雄



最初に札幌ライラックLCの25周年記念、心からお祝いを申し上げます。ただ今ご指名頂きましたので、これからウィリアム・L・ウーラード会長の略歴を申し上げます。しかし、昨日（国際会長の331及び332複合地区の公式訪問）相沢国際理事はないと思いますけれど、一応簡単に申し上げたいと思います。私が本部から頂いた紹介状というのは非常に簡単に出来ております。仕方がないから君の『虎の巻』を貸せと言いましたら、それでは貸して上げようということで、彼の『虎の巻』を見ながらご紹介申し上げたいと思います。では貸して上げようということで、彼の『虎の巻』を見ながらご紹介申し上げたいと思います。

私が1986年ニューオリンズで理事になった時、丁度第3副会長に当選されたのがウーラード国際会長でございます。その時の会長はアケスタムさんです。第1がブライアント。第2がオースチン・ジェニング。第3が現在の会長のウーラードさんです。私も初めての理事会でございました。私は相当言いたいことを言いながら国際理事会で過ごした関係で親しくして頂いた。何でも遠慮なく申し上げたのでこちらへ来て頂くのにも、是非北海道にも来て欲しいと申し上げたら、日本に行くな、お前の所へ一番先に行くぞ、と、こういうお話で。何時がいいか、寒い時でないと時間がとれないんだ。では、都合をつけて雪まつりに来て下さい。ノースカロライナは暖かいところで雪を見ることは少ないと思いますけれど、本部のあるシカゴは大変寒い所ですから、雪を見ていないことはないだろうとは思ったのですが、来て頂いた。ところが雪靴を用意しておられない。靴のサイズはというと12のEEだという。日本中探しましたがこの靴は無かったのです。奥様は8のEEですから、これはありました。カオル・アンダーソンさんにも合う靴があった。国際会長に合う靴は日本では作っていない。仕方がないので靴底にゴムを貼ることを申し上げたら、貼らなくて宜しいという。それで、僕の車で何処へでも案内することにしたんです。今日は板垣市長の所へご挨拶に参りました。夏靴でも大丈夫なようにしましたら、大変喜んでくれました。ポプラLCの例会にも出て参りました。

そんな関係で、非常に北海道は来てよかったと

7. 祝 辞

ライオンズクラブ国際協会
国際会長

ウィリアム・L・ウーラード



喜んでくれました。私が家に帰りますと、家内が家にバージニア夫人を連れて来ているんですよ。それに、カオル・アンダーソンが付いて、来ているんです。カオルさんは私が理事の時、大変お世話になった方ですので、大変喜んだのです。何がよからうかというので、デリシャスの林檎ジュースを出した所、大変美味しい、ホテルの旦那さんの所へ持って行きたいという。

実は、ウーラード会長は風邪気味でホテルで休んでいたのです。例会に出るのはなかなか難しいのではないかと思いますけれど、約束したことは必ず実行します。ポブラLCにも、ライラックLC・CN25周年にも必ず出ます、という事でございまして、決めた事は必ずやるという方です。お人柄の紹介をしている訳です。法律家で浜学博士でもございまして、事業もしています。ここも非常に優しい会長でございまして、実は、先ほどポブラLCがACTで各国の通訳センターというものを作っていますが、そこへお寄り頂いた、そこで、奥様のオーバーに脂が付いてしまった。どこでも取れない、三越へ行ってもなかなか取れない、ホテルに帰って、旦那さんはとてもそれを心配している。この寒さではオーバーが無くては困ると心配される。それでは、明日までに脂を取って上げますと言ひまして、僕はエンバイヤーと交渉して明日の朝までにきれいに取りますということになり、さすが繁富だと、安心されたようです。

それから、奥さんが林檎ジュースを魔法瓶に入れて持って行く事が出来ないかと言うのです。私は、これはビールと同じで出来た直ぐに飲まないと美味しくなくなる。持って行ったら美味しくなくなる。旦那さんにこの林檎ジュースを飲ませたかったら、私の家へ連れていらっしゃい、と申しましたら、夫人は、では、来年連れてくると、来年の話までしましたが。そういうふうで、よく助け合っておられる方でございます。

大学も同じ大学の法学部で、同期でございまして。結婚されて、長男と長女のお二人でございまして。これで私の役目を終わらせて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

一言ご挨拶を申し上げます。ご来賓の皆様、国際理事L相沢、L岡本、L篠田、元国際理事、アポイントそして来賓のご夫人の皆様にご心からご挨拶を申し上げます。

今朝、札幌市長さんをお訪ねしました。ポブラLCの昼食会に出席しました。その前にホテルで繁富元国際理事と会いました。その時L繁富から、スピーチは出来るだけ短く短くするようにと言われていました。私の紹介をして頂きましたが、私は繁富元理事に本当は紹介も短く短くして頂いた方が良かったのではないかと申し上げたいと思います。—笑い

今、繁富さんのテリトリーに来ているという感じがします。ですから、今朝、繁富さんに言われた通りに従いたいと思います。また美味しいアップルジュースを飲み札幌に来たいと思います。過去2年間ですが繁富さんと国際理事会で仕事をしました。理事会で多くの発言をなさったのですが、次は何を話されるかと期待して聞いていました。壇上でまず繁富理事がされることは、叫ぶことです。大きな声ですから、居眠りしていた人も、バツと眠が覚めてしまいました。—笑い

ライラックLCのCN25周年を心からおめでとうと申し上げます。この25年間ライオンズとして貢献されたことにお礼を申し上げたいと思います。

私と家内は札幌に来ることが出来まして非常に嬉しく思いますし、特に嬉しく思いますのは、こちらのLCの出席率が非常に良いと言うことを聞いたことです。この式典にもこのように多くの方が出席されています。このように多数出席されているのは、ライオンズに対する功績も貢献も大きいと私は考えます。

私と家内が初めて日本に来たのは1978年DDGとしてです。DDGが終りまして1981年に理事になりましたが、その時に国際会長が村上薫さんでした。国際理事会が京都で開かれる事になり1981年にも参りました。その後2～3回日本に来る機会がありましたが、その都度Lの皆さんが大歓迎してくれます。非常に思い遣りがある。非常に友好的である。大歓迎して下さい。そういった事に感動してまいりました。

日本に来る度に楽しい思い出をされたのですが、昨年10月小川清司さんの葬式に参列したのは悲しい

事でした。L小川清司はいつも全力で事業に取り組んでいた。非常に素晴らしい方でした。素晴らしい倫理観を持ってACT、その他のことに参加していました。私は、L小川清司は、皆さんがあの方のようになりたいと考えるようなお手本になる方だと思います。個人的にも私の非常に良い友人でしたので淋しく思っていますが、彼の分までも努力しまして、彼がきっと満足してくれるであろうような仕事をして行きたいと思っています。

Lの皆さん、この1年懸命に様々なプログラムに参加して、ライオニズムに添った努力をしていただきたいと期待しています。

改めてライラックLCがLCIFになされた貢献に対してお礼を申し上げるとともに、心からおめでとうと申し上げます。これからも、MJF、LCIFに対する支援をお願いします。世界各国には我々の援助を必要とする機関、人々が沢山います。

最後に、一寸風邪を引いてしまいまして体がだるい気がしますが、でも、今回札幌に来れたということを楽ししく思い、楽しんでいます。

繁富さんが、多分、来年は引退したらどうかと言うと思いますし、そうなるかもしれません。いずれにしてもアップルジュースを楽しみにしています。

どうも、長いスピーチになりました。もう終わりの時間になったと思います。有難うございました。

※このあと、ウーラード国際会長から青鬼会長、森屋幹事、藤山会計、中川実行委員長、元会長L桑原等に記念品が贈られた。

札幌市長 板垣 武四郎代理
札幌市助役 杉本 拓殿



板垣市長

ただ今紹介頂きました札幌市助役の杉本と申します。本来なら市長が参る所ではありますが、今朝ほどウーラード様が表敬訪問された時ご承知のとおり、膝を痛めていまして、外出を控えていますので、板垣市長に代わりましてご挨拶を申し上げます。

ライラックLCさんが、記念すべきCN25周年を迎えられ、今日ウィリアム・L・ウーラードさんを始め各地から多くの方のご出席を頂いて、このように盛大に催されます事を心からお慶び申し上げます。ライラックLCは市内で6番目のLCとして誕生しましたが、現在では会員数が百名を越え、市内27クラブの中でも屈指のLCに発展されたとお伺いしまして、誠にご同慶に耐えないところでございます。誕生以来25年皆様には旺盛な奉仕活動を通じまして、人情味のあるそして温もりのある奉仕で、地域社会に貢献されてこられましたことに敬意を表したいと存じます。

円山動物園、大通り公園、緑ヶ丘公園のライラックの植樹、盲学校など福祉施設へこころ温まるご寄贈、励まし、また、青少年の健全育成や交通安全運動、車粉問題の解決に向けて脱スバイク運動等、札幌市の様々な運動に側面からご援助を頂いていることは感謝に堪えないところでございます。

このCN25周年記念事業では円山動物園に噴水付花壇を、緑ヶ丘公園にライラックロードをということをお聞きしました。特に円山動物園に来年度予算で科学館を建設します。それに一層の花を添えて下さる事と感謝いたします。

札幌は明治2年に創建されまして、120年余りを経た歴史がある街ですが、近郊を含め165万人の人口を擁する街になりました。又日本で1年で27,000人という一番人口の増えている都市でございます。しかし大都市になっても、緑豊かな自然に恵まれて、どこか暖かい人情味が感じられると言われている所でございます。又、毎年行われています、市政世論調査によりまして、この10年間に互って90%以上の方が札幌市に住んでよかった、今後も住み続けたいという、私達にとって、嬉しい回答がなされています。札幌の街に愛着を持っている方が多いのを知られています。これは一重にLCを始め札幌市の数多いボランティアの皆さんが、時々の地域社会の必要に応じた活動を育んで来られた結果だと感じているところです。札

幌市は今後とも個性豊かで快適な、世界に飛躍する21世紀都市の札幌市を目指して力強く進めて行く覚悟でございます。市民の間に人情味と暖かい労りの心が通い合い、そして活気溢れる街でありたいと願っているところでございます。皆様のよう
に地域にあって、地道なそして貴重なLCの愛と奉仕の輪が一層大きく広がって行くことを期待している所でございます。

最後に、皆様の今後一層のご活躍と、札幌ライラックLCがよりご発展下さいます事を心からご祈念申し上げて、お祝いの言葉とさせていただきます。

手元の葉に記載されていますので、ここでは重複を避けたいと思います。ただ、誠に残念なことは、日頃私が最も敬愛するLの一人でありました、L遊佐高宣ガバナーが昨年5月2日逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表する次第であります。

今期、私は変化への挑戦をテーマに「友愛の心でつなげ奉仕の輪」をガバナースローガンとして、さらに国際的視野に立って、グローバルな奉仕と地域のニーズに即応した適切な奉仕活動の積極的な推進と具体的活動方針として、地区内各クラブのご理解そしてご協力を要請して参りました。上半期を終わりました、当初の目標を上回る大きな成果があがっております。特に貴クラブに於かれましてはクラブ結成以来会員増強について大変大きな情熱と努力を重ねており、二つの新クラブをエクステンションしながら、毎年確実に会員の増強を続けて、今日では331A地区内随一の会員数を擁するクラブであり、しかも、クラブ運営は素晴らしく、また大変活発なものが有り、他クラブの模範となるものであります。奉仕活動におきましても、青少年健全育成、環境保全等について、大変目覚ましいACTを展開しており、その実績は大きく評価されるものであります。この機会に深く感謝申し上げるものであります。

今後貴クラブはいよいよ成熟期に入るわけですが、これからのLCを背負って立つという自覚と責任をもって奉仕の道を邁進して頂きたいと思うわけであります。札幌ライラックLC・CN25周年記念式典に当たりクラブの歴史の年輪に思いを馳せ、今後益々ご発展する事を確信するとともに、会員各位のご発展ご健勝をここから祈念致しまして、私のご祝辞と致します。本日は本当におめでとうございます。

ライオンズクラブ国際協会
331-A地区 地区ガバナー

L松原 文彌



LC国際協会会長ウィリアム・L・ウーラード並びにバージニア夫人のご臨席による札幌ライラックLC・CN25周年記念式典において、ディストリクトガバナーとしてご祝辞を申し上げますことは、大変光栄なことであり最も喜びとする所でございます。本日は多くの国際理事そしてご来賓の皆様、更にはブラザークラブの皆様のご参加を頂いてのCN25周年記念式典、誠にありがとうございます。心からお祝いとお慶びを申し上げます次第です。札幌ライラックLCにおかれましては、この25年間極めて順調に発展を続け今日の隆盛を見た訳であります、これも一重に会員のLC活動に対するほとばしる情熱とたゆまぬ努力の賜物と深く敬意を表する次第であります。貴クラブの輝かしい業績は称賛に値するものでありますが、お

8. 記念品の贈呈



会 長	L青 鬼 安 貞
ライオンズクラブ国際協会 国際会長	ウィリアム・L・ウーラード
// 国際理事	L相 澤 春 吉
// 同	L岡 元 大 三
// 同	L篠 田 博 正
// 元国際理事	L槌 橋 秀 一
// 同	L繁 富 一 雄
// 同	L谷 川 栄 一
// アポインティ	L金 子 義 一
// 331-A地区 地区ガバナー	L松 原 文 彌
札幌エルムライオンズクラブ会長	L坂 本 齊
札幌すずらんライオンズクラブ会長	L吉 井 信 一
札幌ティネライオンズクラブ会長	L中 昭 夫
横浜鶴見ライオンズクラブ会長	L太 田 鋼 三
京都平安ライオンズクラブ会長	L西 川 千 大

9. メルビン・ジョーンズ・フェロー贈呈



ライオンズクラブ国際協会 国際会長	ウィリアム・L・ウーラード
	L桑 原 三 盛
	L中 川 昇
	L武 藤 祐 蔵
	L小 田 英 夫
	L青 鬼 安 貞

——— MJFの盾とピンをウーラード国際会長より直接授与されたのは、L桑原、L中川、L武藤、L小田、L青鬼である。ローアはL桑原のリードであった。———

10. 記念アクティビティ発表

前 会 長 L山 形 高 未



CN25周年記念事業のACTを発表致します。私達はCN25周年を迎えるに当たり、全メンバーの総意により次の記念事業を実行したものでございますが、そのスライドを上映しながらご報告申し上げます。

札幌市円山動物園に対するライラックの植樹は、遡って1970年より始まり、以来14年間継続して行われ、念願の「ライラックの森」を完成させましたが、この度、円山動物園開園40周年に合わせ、記念事業として、ご覧のような「噴水付花壇」を札幌市に寄贈致します。

続いて、本年度完成を目標に1987年より継続して4年間地域住民の方々と共に汗を流して行いました、札幌市緑ヶ丘公園の「ライラックロード」と名付けた植樹はこの春完成致します。出来あがりますと、毎年春には200本のライラックが一斉に花を咲かせ、市民の良き憩いの場になると思います。

本日ウーラード国際会長のご訪問を好機としLCIFに対する\$10,000の寄付金でございます。「夢と愛ある心の奉仕」昨年5月2日、元331A地区、地区ガバナー、複合地区ガバナー協議会議長として献身的に偉大な奉仕活動をされ、当クラブの誇りでもあり、又私達の最も尊敬しておりました、今は亡きL遊佐高宜のご遺志による委託金。並びに昨年8月9日、CN25周年を記念し、当クラブが総力を上げて開催しました「チャリティゴルフ大会」の益金と併せ、世界の恵まれない子供等の青少年健全育成のため、LCIFを通し、お役に立てて頂きますよう、メンバー一同、心から切望する次第です。

以上ご報告を申しあげまして、CN25周年記念

事業ACTの発表と致します。

〔クラブバナー、ライラックの森、噴水付花壇のイラスト、ライラックロードの作業風景、故L遊佐の遺影、チャリティゴルフ大会風景を映す。〕

目録贈呈

会長 L青鬼 安貞

- ①札幌円山動物園噴水付花壇一基700万円
- ②札幌市緑ヶ丘公園ライラックロード一式200万円
- ③L I C Fに寄付金一万ドル (150万円)

それぞれのACT目録が青鬼会長と遊佐高宣夫人によって関係者に手渡された。――

11. 閉会宣言並びにゴング

会長 L青鬼 安貞

私どものクラブのゴングは、過去、現在、未来に望みを馳せての3点鐘でございます。過去、眼を閉じれば現在は見えません。まして未来にも盲目となりましょう。クラブ25年の歴史は大変尊いものでございます。更なる前進をお約束し、ご臨席下さいました皆様方に深く感謝申し上げ、式典を終了致します。

記念祝宴

司会：ライオンテーマー L安斉 勲

L斎藤 真

アシスタント 山口 千雅子

入場：ハーブ演奏 (ドビッシューのアラベスク。
マックスウエルの引き潮一奏者、井上栄利加嬢)

1. 開会のことば

チャーター・ナイト25周年
記念式典実行委員長

L中川 昇



この度の実行委員長を仰せつかっていますL中川昇でございます。札幌ライラックLC・CN25周年式典に際しまして、心より歓迎のご挨拶を申し上げたいと存じます。本日は板垣札幌市長が参加するのでございましたけれど、皆様ご承知のように雪まつりの最中でございまして、「市民の夕べ」の会を市長が主催しています。そんなこともありまして、時間的にどうしても余裕がとれない、欠席するというご案内が参りました。呉れぐれも皆様によろしく伝えてくれという伝言がございまし

た。また、市長の代りに杉本助役さんが出席しております。

昨日、331、332複合地区の公式訪問を終えられました私達が敬愛していますウィリアム・L・ウーラード国際会長ご夫妻にご出席願ったのでございますが、先程、控室におきまして、札幌ライラックLCのCN25周年式典はファーストクラスの大きな立派な式典であったとのお褒めに預かっています。大変どうも手前どものことで恐縮ですが、実施した私共にとって身に余る光栄の言葉でございまして、大変、感謝感激してございまして、今後の活躍の大きな励みになることと存じ、この事を、クラブのメンバーに語りつないで行きなと思っています。今は、只々感激してこの壇上に立っているわけです。

国際会長ご夫妻の他、国際理事、元国際理事、金子アポインティ、カオル・アンダーソン様、松原地区ガバナーそして名誉顧問の皆様、加えて道内外より多数のLがご出席を賜りました事、この席を借りまして、厚くお礼を申し上げる次第でございます。

私達クラブメンバーはこの様に立派に、盛大に式典を開催出来たことは、終生忘れえぬ光栄であり感激でもあります。

ライラックLCは1934年札幌エルムLCを親クラブとしまして、札幌で6番目のLCとして呱呱の声をあげたわけでございます。初代会長、今は亡きL橋場輝芳のもと、歴代会長、全メンバーの奉仕のこころの結果に依り、輝かしい足跡を残し得ました事は、私達の誇りであり最大の喜びでもございます。この度のCN25周年事業に関しましても、可能な限り、お互いの心に残る奉仕の実現実行に努力して参った次第でございます。本日のCN25周年を契機と致しまして、会員相互の理解努力を一層深めつつウイサープの実践を期し、奉仕への道に進む所存でございます。今後とも、ご臨席下さいました皆様の暖かいご支援を切にお願いする次第でございます。

締めになります。ご来場の皆様のご健勝とご繁栄を祈念申し上げ、大変簡単粗辞で恐縮でございますが、歓迎とお礼を兼ねてご挨拶に換えさせていただきます。本日は本当にありがとうございました。

2. 乾 杯

331-A地区第1リジョン
リジョン・チェアマン
L萩本 和夫



ライラックLCさんのCN25周年記念ファーストクラスの記念式典、誠におめでとうございます。ライラックLCの優秀さにつきましては地区ガバナーよりいろいろお話しがございました。ダブっているかも知れませんが、私は、二点だけ申し上げたいと思います。一つは、LCの活動の原動力であるメンバーの数がズーッとナンバーワンであるということ。もう一つは、奉仕活動の成果でございますガバナーズアワードが、地区の最優秀賞数本その他併せて50本余りあるのでございまして。恐らく地区内で最多ガバナーズアワードを取っているクラブだと思います。このライラックLCさんが益々発展されていきますようご祈念申し上げ、本日ご臨席頂きましたウーラード国際会長を始め本日ご参会の皆様のご健勝を祈念致しまして、ウイサーブで乾杯したいと思います。ウイサーブ!

3. スポンサークラブ並びに姉妹提携クラブ挨拶

札幌エルムライオンズ
クラブ会長
L坂本 斉



本日のライラックLC・CN25周年が国際会長がお見えになって、素晴らしいCNが開催されて、ここからお祝いを申し上げる次第でございます。スポンサーであるエルムLCと致しまして、我事のような喜びでございます。私のお祝いの言葉は御手元の冊子の方に掲載させて頂いておりますので重複は避けたいと思いますが、社会奉仕の数々は先程来からお話しの通りであります。一つだけ付け加えさせて頂きますと、クラブ運営の立派さでございます。常にクラブの活性化を図って新しいエネルギーを注入しているのがライラックLCの特徴であろうと存じます。CN25周年を契機にしまして、これからのクラブのご発展をご祈念申し上げて、簡単ではございますが、お祝いの言葉とさせて頂きます。

本日は誠にありがとうございました。

横浜鶴見ライオンズ
クラブ会長
L太田 鋼三



CN25周年がこのように盛大に催されましたこと、姉妹クラブとしまして心からお喜び申し上げます。本日は又私共クラブ員多数お招き頂きまして、心から感謝しております。先程市長さんのお話を聞いていましたところ、札幌は102年ということだそうですけれど、私どもの横浜は明治の初めには横浜村ということで、戸数120戸しかありませんでしたから、似通った環境だなあと考えております。横浜はオープンシティということで、横浜に住んだその日から横浜市民で、そのような抵抗が無いところでございますので、これも札幌に似ているのではないかと感じています。

去年は青鬼会長に、私どものクラブに来て頂きました。今年も大勢で皆さんがおいで頂くことを心から祈念しております。また、私どもの蛭田長老が来ておりますけれど、お前たち、以前はもっと札幌のクラブと交流していたのにどうしたのだとお叱りを蒙りましたので、又、昔の様に交流が盛大になるよう、ここでお願ひ申し上げてご挨拶にしたいと存じます。どうも大変ありがとうございました。

京都平安ライオンズ
クラブ会長
L西川 千大



CN25周年おめでとうございます。先程素晴らしい式典がございました。私ども平安クラブ本当に喜んでおります。平安クラブからLL共16名が参加させて頂いております。丁度札幌ライラックLCと姉妹提携を結ばさせて頂いてから21年の月日が流れています。この間、お互いのクラブがそれぞれ交流を深めて今日まで参りました。先程式典に於きまして札幌ライラックLCさんが素晴らしい地域に密着したACTを行っておられることで、感慨一入でございます。丁度私ども、昨日1時15分の飛行機で参りました。昨夜は登別でゆっくりさせて頂きました。今朝ほど登別を出発して御地に寄せて頂きました。札幌はかなり寒いだろうと重装備をしてまいりました。かえって京都の方が寒いのではないかと考えています。京都平安LCも30周年を迎えます。6月7日のCN30周年には、是非メンバーの方ご夫妻で大勢おいで頂きますようお待ち申し上げます。

札幌ライラックLCさんの限りない前進を祝して、言葉足らずでございましたけれど、お祝いの言葉と致します。

4. 記念表彰

会 長 L青 鬼 安 貞

☆チャーター・メンバー表彰

L桜 田 洋 一

☆チャーター・ナイトメンバー表彰

L桑 原 三 盛	L大 門 督 三
L中 川 昇	L小 谷 武 彦
L滝 本 世 吉	L岡 本 辰一郎

☆21代～25代会長・幹事・会計表彰

	会 長	幹 事	会 計
21代(1984～85)	L小 谷 武 彦	L新 井 寛	L牧 野 功
22代(1985～86)	L秋 葉 亨 故	L遠 藤 雅 三	L五十嵐 利 忠
23代(1986～87)	L小 田 英 夫	L岸 田 昌 洋	L八 田 外与吉
24代(1987～88)	L新 井 寛	L杉 本 忠 夫	L斎 藤 義 夫
25代(1988～89)	L山 形 高 未	L岩 沢 良 信	L堀 江 信 一

国際会長と記念撮影

司会 嬉しいニュースをお知らせします。

国際会長のLウーラードが体調を崩して居られるので、ご挨拶、記念写真はご遠慮願いたいとお話ししましたが、殊の他体調が良くなって来て、雰囲気もいいので、この会の終りに、壇上に椅子をご夫妻用に二つ用意しまして、15分間だけ記念撮影をして頂けるそうでございます。ただし、私どものクラブはなかなか、がめついクラブですので、壇上で記念撮影をされた方には、壇の下で、うちのテールツイスターがお盆を持って待っていますので、応分のドネーションを宜しくお願い致したいと存じます。

中川実行委員長

記念撮影のドネーションはLCIF基金に致します。青鬼会長からの申し出です。

5. 祝電披露

第2副会長 L佐々木 惣二郎



北海道知事 横路孝弘

札幌ライラックLC・CN25周年を迎えられた事を、心からお祝い申し上げます。皆様方の永年にわたる幅広い社会活動により地域の福祉は着実に向上しています。その弛みないご尽力に対し深く感謝致します。相互理解の精神の誓いの下に今後とも奉仕活動の充実に努められ、活力ある思い遣りに満ちた街作りに一層のご支援を願いたします。貴クラブの益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたします。

2R2Z ゾーンチェアマン L山田 謙

25周年のCNおめでとうございます。会長L以下全クラブL一同の努力に敬意を表し併せて今後一層のご発展をお祈り致します。

京都平安LCメンバー一同

貴クラブがCN25周年記念式典を迎えられ、心からお慶び申し上げます。今後益々ご発展あらん事をメンバー一同お祈り申し上げます。

〈特別祝辞〉

331B地区元地区ガバナー L木下 正行

この機会に一言申し上げたいのは、私の同期のガバナーである浮田それに遊佐高宣、3人が、東南アジア大会でそろって行進したのであります。今日、それが私一人になったんですよ。こんな悲しい事はありません。私は百歳まで生きて奉仕するというこの精神に燃えています。どうか皆さん、長生きをしてライオンズの本当の精神のこもった奉仕を長くやって頂きたいのであります。万歳！万歳！（要旨）

6. また会う日まで

7. ライオンズ・ローア

チャーター・ナイト25周年記念式典
実行委員会

副委員長 L 栃本 唯志

同 L 小田 英夫

同 L 新井 寛

L 栃本 唯志

大変長時間にわたりまして、ありがとうございました。実行副委員長3名（L新井寛、L小田英夫、L栃本唯志）罷り出ましての最後のローアでございます。三つの願いを込めて、一つは、「世界の自由と平和の為に」二つ目は「奉仕と友愛の為に」もう一つは本日ご来会を賜りました「皆様のクラブのご発展とメンバーそしてLLのご多祥を祈念申し上げて」クラブ伝統の勝関ローア三唱でお願い致します。

ウオー！ ウオー！ ウオー！

8. 閉会のことば

会長 L 青鬼 安貞

ウィリアム・L・ウーラード国際会長始めご来賓の皆様、ご遠路本当にありがとうございました。在札の皆様、本当に有難うございました。そして、最後にライラックLCのメンバーの皆様本当に有難うございました。私は感激で一杯でございます。

「鐘の音も、凍てつきの夜の、雪まつり

新たな奉仕、明日に向かって」頑張ります。皆様方と何時か、また、素晴らしい出会いがあることを心から願っています。本日は本当にありがとうございました。

札幌ライラックライオンズクラブ

CN25周年記念式典実行委員会組織表

大会長 L 青鬼 安貞

実行委員長 L 中川 昇

副実行委員長 L 栃本 唯志 L 小田 英夫 L 新井 寛

アドバイザー L 桑原 三盛 L 児玉 清一 L 武藤 祐蔵 L 落合 錦二

L 小谷 武彦

事務局長 L 土江田 与一郎

副事務局長 L 森屋 勝生

事務局 L 岩沢 良信 L 堀江 信一

	部 会	部 長	副 部 長	部 員			
L 新井副委員長担当	総 務	L 杉 本 忠 夫	L 日 向 L 大 和	L 蛸島 L 猪股 L 小林 L 林	L 才田 L 下村 L 坂元 L 笹島	L 境 L 渡部(宗) L 松野 L 菅野	L 小川(政) L 福士 L 鶴岡 L 小川(義)
	式 典	L 大 畑 力	L 松 井 L 石 倉	L 川嶋 L 大川 L 嘉屋 L 亀田	L 高橋(孝) L 植木 L 光安 L 福岡	L 木下 L 渡辺(和) L 宗像	L 山田(忠) L 護所野 L 小田(公)
	祝 宴	L 斉 藤 義 夫	L 斉藤(真) L 安 齊	L 宮田 L 江木 L 渡辺(健)	L 谷村 L 榎本 L 石丸	L 大和田 L 川口 L 高橋(秀)	L 津畑 L 湯谷 L 伊東
L 小田副委員長担当	A C T	L 山 形 高 未	L 岸 田 L 八 田	L 井川 L 嘉門	L 奥田 L 菅原	L 大関	L 高木
	接 待	L 大 門 督 三	L 出 村 L 飯 塚	L 滝本 L 岡本	L 桜田 L 山本(達)	L 長沢 L 青木(弘)	L 牧
	会 計	L 藤 山 清	L 青木(勇) L 嶋 崎	L 五十嵐 L 牧野			
L 栃本副委員長担当	記 念 誌	L 佐々木 惣二郎	L 大 森 L 川 村	L 本間 L 三浦	L 大谷 L 田保		L 坂本
	P R	L 菊 池 昌 三	L 服 部 L 吉 田	L 山田(克) L 中西	L 木村 L 山谷	L 栗林	L 相馬
	会計監査	L 秋 葉 亨 L 水 島 武 司					

結成25周年チャリティー・ゴルフ大会

「日頃、楽しんでいるゴルフを通じて、明るく健康的な奉仕を！」

前年度のL山形会長のときから始まった準備は、会議だけでも'89.3.24に第1回、以後5/20、6/20、7/21、7/28、8/5と6回に及びました。

このイベントは、わがクラブにとって初めての試みで、見通しは中々つけ難く、成果に対する当初の見込みも大変控えめなものでありました。

幸いに、参加人員もチャリティー金額も予想をはるかに上回り、運営面も円滑、そして、和やかで楽しく終始できましたことは、実行委員（クラブメンバー全員）の熱意と創意、それにお応えいただいた、ご協賛商社・ゴルフ場、さらに、当日ご参加くださった各位の善意の賜物で、ここに、深甚なる感謝を捧げるものであります。

チャリティー金額：1,004,272円(収益金としてACT資金に充当)

開催日：平成元年8月9日(木)

天候：薄曇り

会場：廣済堂札幌カントリークラブ

スタート時間：OUT・IN 8:00AM~11:00AM

組み合わせ：OUT27組 IN28組 計55組

参加者数：211名

ルール：18ホール スロークプレー JGAルール並びにローカルルール ダブルベリア方式

賞：優勝 準優勝 3~40位 45 50 55 60 65 70 75 80 85 90 95 100 110 120 130 140 150 160 170 180 190 200位 BG BB ドライビング賞 レディース賞 ワンオン賞

賞品：協賛商社とクラブメンバーの提供品150数点、参加賞211点(L菅野提供)

運営協力(スタッフ派遣)：丸吉落合商事㈱、井川商事㈱、北海葬祭㈱、セントラルゴルフ㈱、㈱五番館

協賛：下記商社・個人80件並びに当クラブメンバー(順不動、敬称略)

札幌グランドホテル	協和醸造
牧野航空	UCC上島北海道
三越	㈱モロオ
五番館	ロシイ藤
日本経済新聞	日本航空
富士火災	ダスキン道支社
道新スポーツ	盛田商店

ホテルニューオータニ札幌
寿司元
丸井カメラ部
北海道銀行
サッポロビール
札幌ヤクルト
三川屋会館チェーン
丸惣
藤野聖山園
才田石材工業
ヤサカ
五十嵐会計事務所
東京フラワー
川口牛乳店
曲上津畑商店
食品資材
内外産商
ホクテツ
石丸歯科
クリエート工房
滝本食品
江木商店
札幌興農園
堀江外科医院
日向商会
丸姫飯塚水産
井川商事
テラー岩沢
出村左官工業
はっとり医院
みかほ不動産
メディカルプラント
北海葬祭

坂元新聞店
小田ビル
丸増観光開発
リバーサイド診療所
ユタニフーズ
つばめ自動車
割烹あをき
札幌ディアイ
やまとハイヤー
壱興業
サッポロシーリング
かね辰おか本
エム・イ・ケアシステム
秋葉亨
岸田法律事務所
サンデーツアー
三浦雄一郎
NTT大通電話局
コーワ商事
斉藤新聞店
ラバトリー化学興業
札幌ガス設備
札幌セントラルゴルフ場
ダスキンアイトピア
富士フィルム
浅沼商会
八田商会
札幌ゴルフ場
京呉服たかはし
北野しらかば幼稚園
鶴岡車輻
大和産業
落合商事

実行委員会の編成：一

大会長 青鬼安貞 実行委員長 落合錦二

副実行委員長 坂元 滋 岸田昌洋

競技部会 部長 井川輝一 副部長 菅野順一

渉外部会 部長 小田英夫 副部長 安斎 勲 湯谷 弘

Act.部会 部長 山形高未 副部長 日向孝爾

運営部会 部長 板本唯志 副部長 吉田和雄 杉本忠夫

事務局長 森屋勝生 副事務局長 藤山 清

ほか全メンバー



年次記録：1～20年次

クラブの動き概要

◎第1年次 1964.7～1965.6 昭和39～40

会 長 L 橋場 輝芳

幹 事 L 所 猛

会 計 L 土肥 勉

事務局(第1代) 土肥美栄子

- 8.10 結成会：札幌グランドホテル。スポンサークラブ、札幌エルム LC。CM28名。
- 9.15 第4回例会：(レディースナイト)、出席 L22名、LL10名、ビジター4名(エルム LC)。L 小原、LL にライオンズクラブについて講話。
- 10.26 第6回例会：国際カウンセラー L 飯室進からライオニズムについて講話。
- 11.17 第8回例会：スピーチ/L 橋場「脳の話」
- 12. 1 第9回例会：会員の名札装着計画発表。
- 12.10 Act. 北海道福祉協会(会長・阿部謙夫)主催の歳末助け合い映画招待に協賛。
- 12.12 第10回例会：(クリスマス家族会) ピアノ担当・小谷百合子さん(L 小谷愛嬢)。わがクラブ最初のクリスマス家族会。

'65：——

- 1.29 第12回例会：(ライガーの会) 於・サッポロビール狸小路直営ビヤホール。
- 2. 5 第13回例会：(札幌ライラック LC 認証状伝達式。) 於・ローヤルホテル丹頂の間。
- 5. 4 第19回例会：クラブバッジ、テーブルバナー制作を役員会に一任。バッジは L 橋場、バナーは L 小原の担当。
- 5.18 第20回例会：会員相互の面識を深めるため、この月から会員3名ずつ紹介、スピーチをすることに決定。L 小原「成人病の話」、L 竹島「着物の話」、L 菊池「地域暖房の話」、L 曾我「ビールの話」など、スピーチを依頼。
- 6.22 第22回例会：(5別れライガーの会)。例会後、札幌エルム LC 5周年記念祝賀会に全員出席し、祝宴と当クラブライガーの会を合同で行なった。

◎第2年次 1965.7～1966.6 昭和40～41

会 長 L 小島 藤仲

幹 事 L 小泉徳太郎

会 計 L 平川 吉三

- 7. 6 第23回例会：当 LC 主催の「働く青少年の集い」は毎年実施することとした。L 小林覚一、横浜鶴見 LC 例会に出席し、国内留学子弟交換について協議。
- 7.20 第24回例会：出席率80%。会員夫人はライオンズレディ(LL)と呼称することに決定。バッジ、バナーは L 奥田に一任検討。
- 8. 8 第25回例会：8月3日を繰下げ、一周年結成記念祝賀会を L 橋場の渡欧壮行会を兼ねた家族会として、小樽の天望閣で開催。会員57名中35名、LL13名、中学生16名、小妻生2名参加。
- 8. 9 横浜鶴見 LC と子弟交換学生として女子3名来札。L 吉田宅1名、L 大友宅2名宿泊、1週間滞在。
- 9. 4 第27回例会：会員スピーチ/L 小原正生「癌病についての統計記録」。
- 9.21 第28回例会：事業費不足のため、各会員は7月から毎月2,000以上の献金納入方の協力要請あり、承認。
- 12. 7 第33回例会：バナーの投票結果、39票中18票が首位となったが、専門家・長谷川氏に加筆を依頼することとした。横浜鶴見 LC への交換学生は、L 桑原のご息女・桑原玲子さん北大1年が、ZCL 佐々木茂十宅外に、1月4日出発と決定。

'66：——

- 1.11 第36回例会：会員スピーチ/L 菊池「暖房について」、L 岩見田「建築について」、L 桑原「FM 放送について」など依頼。
- 2. 8 第37回例会：(チャーターナイト1周年記念ライガー)、式典は省略してライガーとした。
- 3.15 第40回例会：次期第4 R、DDG 候補に当

※クラブの動きは、該当年度の特色あるものに絞って記載しました。Act. 入退会等についても、別に一覧を設けましたので省略してあります。

LC の L 橋場を推薦することとした。

- 6. 7 第45回例会：302-E 3 地区年次大会で、PR 優秀クラブとしてルビー賞を受賞。

◎第3年次 1966.7～1967.6 昭和41～42

会 長 L 所 猛

幹 事 L 曾我 樹司

会 計 L 清成 隆司

- 7. 5 第47回例会：国際会長アワード受賞(会員増強26名)。
- 9. 6 第51回例会：Act. 報告。横浜鶴見 LC から青少年交換が8月7～13日の7日間、L 菊池宅受入れ、輪湖美栄子(19歳)短大生と田中恵美子(19歳)短大生の2名。L 桑原宅受入れは、徳田良子(17歳)高校生、田野秀子(16歳)高校生の2名。
- 11. 1 第55回例会：入会者17名に及び、会員数83名となる。

'67：——

- 3.22 第64回例会：横浜鶴見 LC へ交換学生として当クラブより岩島淳子(20歳)短大生、岩島司(16歳)高校生、佐渡奈保美(21歳)女子大生、佐渡英一(20歳)工大生の4名が3月22日から7日間の予定で出発。

◎第4年次 1967.7～1968.6 昭和42～43

会 長 L 山田 稔

幹 事 L 菊池健太郎

会 計 L 米原 佐雄

- 7. 7 当 LC 第1回ゴルフ同好会を開催。旅定山溪 CC、参加者15名、優勝 L 清成隆司、同好会会員数24名。
- 7.18 第72回例会：当 LC より L 橋場輝芳が ZC に選出される。横浜鶴見 LC より交換学生として名取寛君(16歳)、佐野佳子さん(19歳)の2名、7月30日来札、8月5日退道。
- 8. 1 第73回例会：ガバナー竹鶴可文、クラブを訪問される。当クラブより横浜鶴見 LC

- へ交換学生として下妻まり子さん(17歳)、高木真知子さん(18歳)が8月5日より11日まで横浜に行くことを決定。
- 8.10 結成3周年記念をレディの会としてロイヤルホテルで行なう。当日は結婚40年のL松谷夫妻、25年のL黒沢夫妻、L井上夫妻、20年L蛸島夫妻、L高橋夫妻の5組による合同国際結婚成を、印度王侯に扮したL橋場夫妻の仲人により盛大かつ楽しく挙行。
- 9.19 第76回例会：昭和42年7月ニュージーランドのナレット E ローガンさんが札幌のデパートでスリにあい30万円をとられたが、在札6LC合同と市民からの献金266,500円で援助、無事帰国させることができた。
- 11.7 第79回例会：横浜鶴見LCと正式に姉妹クラブ提携が決定。これを記念して11月2日、ライラックの樹10本を横浜駅前と鶴見公園に植樹、会長L山田、幹事L菊池、L下妻、L滝本が植樹式に参列。
- 12.7 歳末助け合いチャリティーショー開催、札幌市民会館、五十嵐喜芳、小林まり両歌手とNHKの後援で総収入1,421,641円、470,977円の収益をあげてNHKの歳末助け合い運動に30万円を寄附した。
- '68：——
- 4.2 第89回例会：当LCより次期キャビネットDDGにL橋場輝芳を推薦する。
- 4.16 第90回例会：ゴング紛失のため新しいゴング購入8,500円。
- 5.19 ライオンズ国際協会302E3地区第14回年次大会が札幌市中島スポーツセンターで開催。地区ガバナーL竹島可文、当LCよりZC.L橋場輝芳、PR副委員長L曾我樹司、会計監査L小島藤仲、情報委員長L所猛、大会副事務長L菊池健太郎、副委員長L山田稔、会場委員長L桑原三盛、交通委員長L遊佐高宣が役員として協力。
- 6.2 第93回例会：全国大会中島スポーツセンター。横浜鶴見LCより29名来札、札幌ビール園にて歓迎ライガー。

- 6.4 Act. 大通公園にライラックの植樹。L20名が参加。10株、10万円相当。
- 6.23 第94回例会：手稲オリンピックにおいて家族会、釣大会、水泳大会、ゴルフ大会を開催、L40名、家族54名。

●第5年次：1968.7～1969.6
昭和43～44

- 会長 L長瀬 佐一
幹事 L児玉 清一
会計 L大山惣次郎
事務局交替(第2代) 飯坂 富美('69.3/31まで)
〃 (第3代) 津山 誠子('69.4/1から)
- 8.20 第98回例会：横浜鶴見LCから交換学生3名来札。8月5日～7日、道内視察報告があった。委員長L下妻。
- 9.17 第100回例会：(100回記念例会)於・ロイヤルホテル、出席率93.2%。
- 11.9 チャリティーショーを挙行。岸洋子、ザ・シャデラックス、入場者総数、2部合計3,150名、174万円の収入。利益額48,200円。

'69：——

- 5.20 第116回例会：京都平安LCとの姉妹提携が決定。
- 5.30 地域改善委員会によるライラック植樹。札幌市大通西7丁目、西側、北側に植樹。
- 6.8 島松において京都平安LCとの親善ゴルフ大会。また京都平安LCチャーターナイト9周年記念に提携答礼を含めて記念品を交換、熊の木彫を贈呈。出席のL曾我に託す。
- 6.17 第118回例会：(京都平安LC歓迎ライガー)於：札幌ビール園、京都平安LCにスズラン100束を贈る。

●第6年次：1969.7～1970.6
昭和44～45

- 会長 L桑原 三盛
幹事 L清成 隆司
会計 L中川 昇
事務局交替(第4代) 鶴羽 豊子('74.4から)
- 8.8 第121回例会：結成5周年記念大会。青少年交換は横浜鶴見より越谷弥生、越谷恵

- 子さんの2名が8月8日来札、11日退札。
- 9.7 第123回例会：秋の家族レクリエーション。例会日を振替えて苫小牧ファームで実施、参加者L35名、LL14名、子女17名、バス2台。今期のチャリティーショーの実施は、NHK側との交渉はOKであったが、11月の会場確保困難のため中止。
- 9.16 第124回例会：「歳末助け合い」などに協力する意味で、募金箱(恵みの小箱)を150個位作製して各会員の事務所、ホテル、レストラン、喫茶店、食堂その他客の出入りが激しい場所に設置を依頼し募金することに決定。
- 10.11 第125回例会：振替例会。地区ガバナーL林公式訪問、ガバナーより特に札幌でレオクラブをつくってほしいとの強い要望があった。

'70：——

- 1.20 第132回例会：「恵みの小箱」の募金は現在までに16万円に達し、1月25日一応締切。
- 3.3 第135回例会：(ライガー例会)於・「赤ひげ」。横浜鶴見LCとの青少年交換は3月末に当LCより4名、L南、L佐渡進、L神田、L小島のお子さんを派遣と決定。
- 5.6 第139回例会：CN5周年アクティビティで寄贈したライラックの樹木は、今後円山動物園内にライラックの森を作ることになった旨、L児玉より発表、承認される。
- 6.2 第141回例会：5周年記念アクティビティによるライラック植樹は5月29日、円山動物園で30名の会員が出席し、50本を植樹した。第2回分「恵みの小箱」の集計は16万円余で、2回分合計は393,791円となった。

●第7年次：1970.7～1971.6
昭和45～46

- 会長 L遊佐 高宣
幹事 L大門 督三
会計 L名越渡来欧
- 10.1 チャリティーショー：梓みちよ、ボニージャックス。於・札幌市民会館、益金はNHK主催歳末助け合い運動に寄贈。

10. 9 第149回例会：振替例会。302 E-3 地区
ガバナー L 渡辺栄一公式訪問。キャビネ
ットよりエクステンションの要請あり。

11. 4 第151回例会：エクステンションについて
論議。

11.17 第152回例会：（新入会員歓迎会）於・ロ
ーヤルホテル。エクステンション準備委
員会設置、委員長 L 遊佐会長、副委員長
L 梅津外 8 名。

'71：——

3. 2 第159回例会：（すずらん LC とのお別れ
ライガー）於・コパカバーナ。

3.26 札幌すずらん LC 結成式。於・ローヤルホ
テル。

6.23 札幌すずらん LC との合同ライガー、於・
ジョイ。

●第 8 年次：1971.7～1972.6 昭和46～47

会長 L 菊池健太郎

幹事 L 岡本辰一郎

会計 L 竹島 武夫

7. 6 第167回例会：横浜鶴見 LC の会長 L 徳
田から友情の鐘の寄贈を受ける。

7. 8 横浜鶴見 LC、会長 L 徳田外10名と親善
ゴルフ大会、島松、輪厚。

9.21 第172回例会：札幌すずらん LC チャー
ターナイトに例会を振替え全員出席、於・ロ
ーヤルホテル

'72：——

1.18 第180回例会：（のど自慢ライガー）於・
札幌テレビ塔。

5.27 ライラック植樹、地域社会改善委員会、
円山動物園に20万円相当、L 才田の厚意
による植樹記念碑設置。

●第 9 年次：1972.7～1973.6 昭和47～48

会長 L 児玉 清一

幹事 L 滝本 世吉

会計 L 徳久 照夫

〃 L 高瀬 義雄

9. 5 第195回例会：ゲストスピーチ／札幌医大
教授高橋長雄氏「体のしくみ」

9.19 第196回例会：（ライガー例会）於・新大

和。L 橋場、ガバナーより地区分割専門委
員に任命される。

10. 3 第197回例会：歌唱指導をうける。ピアノ
伴奏小谷百合子さん。

期中入会者数が前々年次16名、前年次15名、当年
次17名と高水準に推移。

●第10年次：1973.7～1974.6 昭和48～49

会長 L 下妻 治

幹事 L 武藤 祐蔵

会計 L 高瀬 義雄

11.25 札幌すずらん・札幌ライラック合同麻雀
大会、於・旅館おかもと。

12. 4 第225回例会：CN 10 周年準備委員発
表、委員長 L 橋場輝芳。

'74：——

2.19 第230回例会：横浜鶴見・京都平安 LC と
の青少年交換について発表。L 林秀憲。
この年度、出席委員長 L 灰野義仁の努力により、
年間を通じて補正出席率 100%達成。

●第11年次：1974.7～1975.6 昭和49～50

会長 L 中川 昇

幹事 L 落合 錦二

会計 L 蛸島 武

2. 5 YE：京都のレオクラブのメンバー10名＝
植西雄司（21歳）鈴木平造（22歳）奥西
信一良（19歳）三橋康伸（16歳）川崎隆
子（21歳）熊谷昌美（20歳）森裕美子（18
歳）南条有美（17歳）森久子（17歳）河
野由岐子（16歳）の諸君が来道。ホスト
ファミリー／L 林秀憲外多数が歓待。

8. 6 第241回例会：（結成10周年記念祝賀会）
記念 Act. ①視力保護盲人福祉委、北海道
高等盲学校ヘライトブレイラー（点字タ
イプ）3点、テープレコーダー1台、カ
セットテレコ1台、舞台バック幕一式を
寄贈。②聴力保護ろう者福祉委、札幌ろ
う学校ヘサッカー用具一式を寄贈。

'75：——

2. 5 第253回例会：（CN 10 周年記念祝典）記
念 Act. 「愛をこめたチャイム時計」3基
を円山坂下グラウンド・農試公園・中島

公園に設置。

4.15 第258回例会：（新入会員歓迎並びに病魔
退散祈願ライガー）於・クラブセリナ。
L 橋場、L 長瀬、L 山田、L 下妻、L 青鬼
に事務局の鶴羽嬢までが、次々病氣加療
とあって、L 谷村の計画で厄払い例会とな
った。

5.31 Act. 除幕式、於・円山坂下グラウンド。
CN 10 周年記念の時計の除幕を元国際理
事 L 迫水久常を迎えて挙行、出席 L 38
名。

●第12年次：1975.7～1976.6 昭和50～51

会長 L 桜田 洋一

幹事 L 山形 政美

会計 L 奥田 茂

会長スローガン“友愛と相互理解に奉仕が光る。”
7.12～8.24 YE／L 谷村一夫の子息・谷村一則
君と一秀君が米国へ。

7.15 第264回例会：（新内閣記念ライガー）於・
サッポロビール園。YE 来日交換学生の紹
介／Miss Alice Sue Weber 19歳（受入
ファミリー L 宮田正二郎、L 堀江信一）
と Mr. サラが参加。

9.19 PR 誌100号記念座談会、於・ホテル丸惣。
出席者19名。

10. 5 第269回例会：（家族会）於・支笏湖観光
ホテル。地下鉄真駒内駅集合、バスで支
笏湖往復。

10. 9 ゴルフ・セミナー、於・三井ビル内サッ
ポロビール会議室、21名出席。

11. 4 第271回例会：大谷染香苑への Aco. 等によ
り、法務大臣感謝状伝達される。第3
副会長所属委 Act. ①刑務所に各 L の読
後の図書を集めて寄贈。②更生施設大化
院に畳の表替、約100枚。③大谷染香苑へ
敷布60枚と毛布60枚。

'76：——

2. 3 第277回例会：（CN11周年記念式典）記
念講演 北海道教育大学函館分校教授
（心理学）坂東義教氏「明るく楽しい家
族関係」。

4.20 第282回例会：新テーブルバナー（現行の

もの)が理事会で承認され、L 桑原作成委員長から説明披露された。

- 5.22 302 E-C 地区第22回年次大会、於・函館市民体育館。当クラブが、リジョン PR 優秀賞を受賞。

- 5.29 第284回例会：(ライラック植樹家族会) 於・円山動物園。植樹本数36株、通算166株(昭和45年50株、46年休、47年20株、48年30株、49年30株)。実行委員長/L 新井の奔走によるこの日の弁当は、大きな内容ともに圧巻であった。

●第13年次：1976.7～1977.6 昭和51～52

会長 L 滝本 世吉

幹事 L 日向 孝爾

会計 L 才田 清吉

会長スローガン “グッド・スタンディングのライオンは善良なる市民である。”

- 8.5 第289回例会：(結成12周年記念式典) 於・ホテル丸惣。新テーブルバナー完成販売。
- 11.2 第295回例会：1975年度100%会長賞受賞/L 桜田洋一。
- 12.21 第298回例会：(第12回クリスマス家族会) 音楽と競技を紅白対抗での趣向。紅白結団式、挑戦状朗読に始まる一大合戦を展開。赤のキャプテン L 大門、応援団長 L 落合、白のキャプテン L 武藤、応援団長 L 大畑。

'77：——

- 5.21 第308回例会：(ライラック植樹家族会) 紺綬褒章伝達式。
- 6.21 第310回例会：(お別れライガー並びにテールツイスター謝恩) 於・アカネ。メークアップなしの出席100%達成(完全例会)、記念の寄せ書きを会長に贈呈。

●第14年次：1977.7～1978.6 昭和52～53

会長 L 大門 督三

幹事 L 栃本 唯志

会計 L 青鬼 安貞

会長スローガン “人の和の上に奉仕の虹かけよう。”

- 8.16 第314回例会：会員スピーチ/L 和田哲夫

「アクティビティとライオンズについて」

- 10.4 第317回例会：1976年度100%会長賞受賞/L 滝本世吉。会員スピーチ/L 桑原三盛「欧州旅行思いつくまま」
- 12.20 第322回例会：(第13回クリスマス家族会) 余興/バンド演奏、札幌高等盲学校ブラスパンド、宝引、手品など。

'78：——

- 2.7 第325回例会：(CN 13 周年記念式典) 記念講演/北星学園大学教授・三吉明氏「福祉の展望」。
- 5.16 第332回例会：講演/北部方面総監・近藤陸将「防衛雑感」

●第15年次：1978.7～1979.6 昭和53～54

会長 L 長沢 大七

幹事 L 秋葉 亨

会計 L 向島清太郎

事務局交替(第4代) 鶴羽豊子('78.9まで)(第5代) 小菅生敦子('78.7から)

会長スローガン “和の上に恕と動とのアクティビティ。”

- 9.5 第339回例会：(早朝例会) 於・プレイばんけい、79名出席。
- 9.13 L 菊池追悼ゴルフ大会、於・島松、28名参加。
- 11.21 第344回例会：1977～78年度100%会長賞受賞/L 大門督三。

'79：——

- 2.20 第350回例会：スライド上映「女房操縦法」担当/L 山形政美、L 栃本唯志。
- 3.20 第352回例会：ゲストスピーチ/戸部アマリヤ氏「日本から見た外国、外国から見た日本」。

●第16年次：1979.7～1980.6 昭和54～55

会長 L 武藤 祐蔵

幹事 L 和田 哲夫

会計 L 小田 英夫

会長スローガン “友情と創意で進もう奉仕の心。”

- 8.7 第361回例会：(結成15周年記念祝賀会) 記念 Act./レク委、国際児童年にちなみ第1回全道少年柔道大会(7/29)に優勝

旗と出場記念品贈呈。

- 8.31 事務局移転、三井生命ビルから北星ビルへ。
- 10.16 第366回例会：(3 LC 合同懇親会) 於・ローヤルホテル。当クラブ、すずらん、はまなすの親子孫クラブ合同例会。
- 11.17 Act./西岡キャンプ場ロッジ「ライラック」建設(15周年記念 Act.) 用地の笹刈り。12名参加

'80：——

- 2.5 第373回例会：(CN 15 周年記念式典)。記念 Act. 西岡キャンプ場にロッジ「ライラック」の建設贈呈ほか、記念講演/NHK 解説委員：松宮克也氏「高齢化社会にどう対応するか」。
- 5.6 第279回例会：故 L 菊池健太郎のご家族から、金一封を受領。
- 5.18 331-A 地区第26回年次大会、於・小樽市体育館。当クラブは、次の3アワードを受賞、① Act. 優秀賞(金賞) ② 会報優秀賞(金賞) ③ PR 活動優秀賞(銀賞)。
- 5.31 第380回例会：(ロッジ落成引渡し式) 於・西岡キャンプ場。ご来賓/札幌市助役・河崎和夫殿、札幌市社会教育部長・後藤秀郎殿、331-A 地区ガバナー L 三山英二。工事関係者/㈱東建築設計事務所、㈱大森工務店、㈱日本営繕センター、㈱児玉木材店、松浦板金工業㈱、青木鋁業㈱、才田石材工業㈱、河上商店、L 原賢司等に感謝状と記念品を贈呈。

●第17年次：1980.7～1981.6 昭和55～56

会長 L 落合 錦二

幹事 L 大畑 力

会計 L 川嶋 龍雄

会長スローガン “友愛の中に夢あれ奉仕あれ”

- 8.11～26 Act./国際サービス委、YE 交換学生受入れ、カナダのジェフリー・ポール君(男・17歳)ホストファミリー/L 武藤 協力ファミリー/L 牧、L 原、L 出村、L 飯塚、L 福士、L 渡部、L 林と多数に及んだ。
- 10.21 第390回例会：3 LC(ライラック、すずらん、はまなす) 合同懇親例会、於・エン

ペラー。

'81: ———

2. 3 第397回例会: (CN 16 周年記念式典) 於・センチュリーローヤルホテル。記念講演/芥川賞受賞作家・高橋揆一郎氏「人生寸感」
5. 6 第403回例会: (国際障害者年を考える例会並びに会長アワード例会) メンバースピーチ/北海道肢体不自由児者福祉連合協会常務理事事務局・L松浦栄「国際障害者年を考える」
6. 2 第405回例会: 331-A 地区第27回年次大会ガバナーアワード受賞発表。10年連続出席賞10名、15年同2名、アクティビティ表彰一銀賞・青少年育成賞、同協力表彰(L 武藤祐蔵)。交通安全運動優秀賞、PR 活動リジョン銀賞等受賞。331複合地区第27回年次大会アワード受賞発表。交通安全特別運動アワード受賞。

◎第18年次: 1981.7~1982.6

昭和56~57

会長 L 井川 輝一
幹事 L 佐々木惣二郎
会計 L 小川 政利
会長スローガン “和の集い愛の奉仕”

- 8.29~30 Act. 「心身障害児を励ますキャンプの集い」。国際障害者年に因むクラブ一丸の労力 Act./ 於・西岡キャンプ場 “ロジライラック” を中心とした一円。参加者/肢体不自由児10名、精薄児10名、聴力言語障害児5名、視力障害児5名、難病児5名、健常児(ボーイスカウト・海洋少年団・日赤少年奉仕団等)20名、計55名に父母、同伴者(同居の健常者・施設職員)等30名、ボランティア20名、L・LL・家族等80名、合計180名の壮大なキャンプの一夜であった。
- 10.27 第414回例会: (3 LC 合同例会) 於・東急イン。ライラック、すずらん、はまなすの3 LC の合同例会として、はまなす LC の当番で行なわれた。一昨年、昨年に続き3回目、当番 C 一巡。

'82: ———

2. 2 第421回例会: (CN 17 周年記念式典) 記念講演/HBC ニュースキャスター小池弓夫氏「北方海域のレボ船の実態と北方脅威論」。
- 2.16 第422回例会: (初代会長故 L 橋場輝芳追悼例会)。思い出のスライド上映——PR 委員長 L 山形政美。
6. 1 第429回例会: ガバナーアワード、連続100%出席賞(10年)8名、(15年)5名、Act. 特別表彰・青少年育成表彰受賞を披露。

◎第19年次: 1982.7~1983.6

昭和57~58

- 会長 L 橋本 唯志
幹事 L 青鬼 安貞
会計 L 森屋 勝生
会長スローガン “友愛と和の双輪広げ生む奉仕”
9. 7 第435回例会: (早朝例会) 於・西岡キャンプ場の “ロジ・ライラック” 前。午前7:30ゴング。L 大門督三指導の自強術体操とお土産抽選会、70名出席。
11. 13 第440回例会: (新入会員歓迎ライガー) 於・定山溪温泉章月グランドホテル、PR 誌185号によれば「称して丹前ライガー」こと始め。計画委員長 L 山形高未が発案、L 橋本執行部によって実施。実行委員長 L 才田清吉。

'83: ———

2. 1 第445回例会: (CN 18 周年記念式典)。記念講演/札幌市教育研究所員・武田泰明氏「今日の特徴的な問題報道——性非行と家庭内暴力を中心に」。
6. 7 第453回例会: フォーラム組織委員任命状伝達、副委員長に L 遊佐高宣、運営企画委員に L 落合錦二、事務局長に L 橋本唯志。

◎第20年次: 1983.7~1984.6

昭和58~59

- 会長 L 牧 雅俊
幹事 L 土江田与一郎
会計 L 出村 孝徳
事務局交替(第5代)小菅生敦子('83. 9まで)

(第6代) 諸根 竹美('83. 8から)

- 会長スローガン “明るい例会輝く奉仕”
10. 4 第461回例会: (ライオンズデー記念ゲストスピーチ) ゲストスピーチ/札幌家庭裁判所判事・東原清彦氏。前会長 L 橋本唯志、100%クラブ会長賞受賞。
- 11.15 第464回例会: 大谷染香苑への Act. に対し、法務大臣より感謝状受領。
12. 6 第465回例会: 前幹事 L 青鬼安貞・100%幹事賞受賞。

'84: ———

2. 1 第469回例会: (CN 19 周年記念式典) 記念講演/北海道拓殖銀行取締役・石野直文氏「新しい年の景気はどうなるか」。
- 2.21 第470回例会: (ライオンズ教育の日) ゲストスピーチ/藤女子大学教授 後藤平吉氏「核家族の課題と動向」



初代事務局員
土肥美栄子さん



2代目事務局員
飯坂富美さん



3代目事務局員
津山誠子さん



4代目事務局員
鶴羽豊子さん



5代目事務局員
小菅生敦子さん



6代目事務局員
諸根竹美さん

最近5年間のあゆみ

●第21年次 1984/85
昭和59～60年

役員

会		長	小	谷	武	彦
前	会	長	牧	雅	俊	
第	一	副	秋	葉	亨	
第	二	副	小	田	英	夫
第	三	副	川	嶋	龍	雄
幹		事	新	井	寛	
副	幹	事	遠	藤	雅	三
会		計	牧	野	功	
副	会	計	五十嵐	利	忠	
テ	ー	ル	山	田	忠	夫
副	テ	ー	福	士	雄	幸
ラ	イ	オ	小	林	博	
副	ラ	イ	渡	部	宗	男
理		事	滝	本	世	吉
理		事	青	鬼	安	貞
理		事	森	屋	勝	生
理		事	石	倉	重	雄
理		事	土江田	与	一郎	
理		事	出	村	孝	徳
理		事	杉	本	忠	夫
理		事	佐	野	博	之

委員長

〈運営委員〉

①出	席	委	員	長	藤	山	清
①財		務	〃		八	田	外与吉
①会		員	〃		境		幾太郎
①計	画	委	員	長	大	畑	力
①会	則	・	付	則	〃	日	向
①指	導	力	開	発	〃	山	形
①接				待	〃	桜	田
①P				R	〃	大	森
①ラ	イ	オ	ン	ズ	情	報	委
①大	会	委	員	長	堀	江	信
〈事業委員〉							
②市			民	〃	原	賢	司
②教			育	〃	松	崎	栄
②社	会	福	祉	〃	水	島	武
②レ	ク	リ	エ	ー	〃	嶋	崎
②公	衆	安	全	〃	津	畑	稔
②国	際	サ	ー	ビ	〃	青	木
③視	力	保	護	盲	人	福	祉
③保			健	〃	江	木	慶
③聴	力	保	護	言	語	障	害
〈特別委員〉							
20周年記念式典実行特別				〃	桑	原	三
キャビネット協力特別				〃	桑	原	三
会	計	監	査	〃	小	川	政
〃							
三浦春雄							

①は第一副会長②は第二副会長③は第三副会長の管掌。

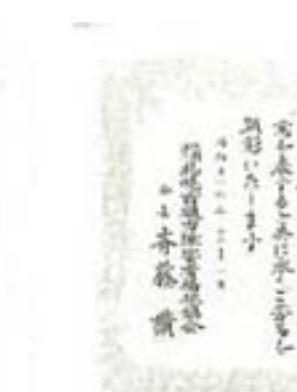
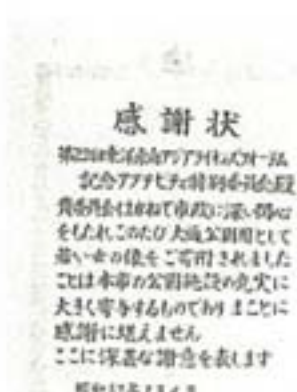
〈地区役員〉

331-A地区地区地区カバナー	遊	佐	高	宣
331-A地区キャビネット幹事	落	合	錦	二
〃	大	門	督	三
〃	栃	本	唯	志
〃	青	鬼	安	貞
〃	大	畑	力	
〃	八	田	外与吉	
〃	石	倉	重	雄
〃	森	屋	勝	生
〃	杉	本	忠	夫
〃	松	井	亨	

331-A地区

PR・ライオンズ情報委員長	滝	本	世	吉
〃	副委員長	秋	葉	亨
〃	〃	山	形	高
〃	〃	日	向	孝
〃	〃	藤	山	清
〃	〃	本	間	政
331-A地区会計監査	中	川		昇

事務局 中央区南4西3 北星ビル5階



20周年という節目の大任



第21代会長

小谷 武彦

冬眠というべきか、寝ている私が起こされたのが第18代井川Lの時である。即ち、第3副会長に指名され、20周年時の会長をやれということである。恥ずかしながら第8代会長故菊地Lの時に第3副会長に任命され、第二、第一とエスカレーターに乗せられて、第11代会長にさせられる直前に、私は身震いする程の責務にさいなまれ、恐怖すら覚えて、会長に就任することを固辞した。お詫びの方法すら判らず、ひたすら謹慎するか退会するしかないと思った。ところが友愛と寛容の諸Lの暖かい心づかいで「冬眠」を許され、またそれをよいことに惰眠生活に入った。今度は逃がれられないと考えたが、その前に私に再度手を伸ばしてくれたクラブ会員に感謝すべきであると悟った。限りある会員の中で第三、第二、第一副会長を2度務めることは、あり得ない。落第生の復帰を暖かく許してくれたことには感謝で一杯、ことばには表わせない位だが、その代わりに当然なるべき

多数のライオンが機会を延ばされたことへの自責と反省に、心が痛むのである。

さて、眠い目をこすりながら会長になった私に課せられた1年間の任務は、余りに多かった。すでに決まっていた当クラブ元会長故遊佐Lの331-A地区ガバナー就任とキャビネット構成という大事業で、有能な落合元会長他、10数名のLを送り出し、①留守部隊をしっかりとめねばという任務で、始めて目が覚めた。②1984年9月7～9日に真駒内のスタジアムでの東洋東南アジアフォーラムへの支援協力。③年明けて当クラブからの移籍者を伴わない単一地区住民を主体とするテイネライオンズクラブ設立のためのエクステンションでは、無理とは知りながら、キャビネット幹事落合L他有能な会員Lにガイディングをお願いした。そして、4月18日にはめでたくCNを開いていた。④最後に20周年記念式典と記念アクティビティーを無事終了したことである。ホールを埋めた600名の参列者の前で、式辞を述べる機会を得させていただいたことは、生涯忘れ得ない思い出である。また、大通6丁目の野外音楽堂は任期最終日の6月30日、設立記念コンサートを開いて市にお渡しした。私は昔と違った意味で、再び静かにゆとりをとり戻すつもり、おゆるし願えるであろうか。

最後になったが、私の任期を完全に支えて盛りあげて下さった元会長の皆様、新井幹事他執行部およびクラブ全員のご協力に深く感謝する。

会長スローガン *20年の歴史に輝くウィサーブ*

《クラブの動き》

1984；――

7. 3(火) 第479回例会：国際本部より会員増強ワード／L 析本唯志。6/30ガバナーL 遊佐、キャビネット幹事L 落合、サンフランシスコ国際大会に出発。
8. 7(火) 第481回例会：(結成20周年記念、キャビネット激励) 長期会員賞伝達／モナークシェブロン10年1名、15年3名、20年5名、チャーターシェブロン20年3名、以上12名。Act./1331-A地区キャビネットの地域活動に対する支援のため資金贈呈。
9. 4(火) 第483回例会：(ライオンズクラブへの理解を深めるレディスナイト) 明るい家庭のためのゲストスピーチ／「中華料理を10倍おいしくたべる。」札幌グランドホテル調理部中華料理担当、服部紘也氏。
9. 7～9. 9(日) 東洋東南アジアフォーラムが札幌で開催され、エリア外2ヶ国を含む12ヶ国8,801名が参加、ホストクラブとして活躍。
11. 6(火) 第487回例会：(健康診査：長寿をたたえる文化の日) 長寿会員と家族にお祝い贈呈／L 岡本辰一郎ご夫妻、L 山本達治郎ご夫妻、L 桑原三盛ご夫妻、L 平川吉三。

《1984.7～1985.6》◎世界の動き

84.2.9 ソ連のアンドロポフ共産党書記長兼最高会議幹部会議長死去の後継に、難産の末チェルネンコ氏を選ばれた。

11.6 米国大統領にロナルド・レーガン氏再選さる。

1. 下旬 受精卵移植で育った赤ちゃんが初めてアメリカで生まれた。カリフォルニア大学のジョン・バスター博士らの臨床実験。

●国内の動き

84.3～12 江崎グリコの江崎勝久社長が誘拐され10億

円と金塊要求の脅迫状が届いたが65時間後自力脱出。犯人は「かい人21面相」を名乗り報道機関に対し「店頭のグリコ製品に青酸ソーダを入れた」と脅迫状を送り市民を恐怖の底に陥れた。9月ホコ先を森永製菓、丸大ハム、ハウス食品まで拡げ大事件となった。



ライオン誌日本語版情報通信委員に委
嘱／L滝本、L秋葉、L山形、L日向、
L藤山、L本間の6L。

11.20(火) 第488回例会：(郷土のビジョンを聞く会
の日) スピーチ／札幌市長、板垣武四氏
「札幌のビジョンを語る」

12. 4(火) 第489回例会：(奉仕他団体と交流の日)
ご来賓／札幌はまなすライオンズクラブ
第1副会長以下4L。国際ソロプチミスト
札幌、会長以下4氏、札幌ベンチャー
クラブ、会長以下3氏。

12.18(火) 第490回例会：(クリスマス家族会) Act.ア
フリカ飢餓を助ける募金ほか。メンバー
シップアワード(10月会員増強賞) 会員
5名以上増加のクラブ三役としてL小谷、
L新井、L牧野、スポンサーとして、L板
本、L大畑、L新井、L遊佐、L谷村、
L小谷、L岡本、L森屋。

Act.テイネライオンズクラブの結成援助の
ため、エクステンション委員会委員を指
名、委員長にL桑原三盛、又、ガイティ
ングライオンにL落合錦二を指名。

1985；――

1.16(水) 第492回例会：(新春初釜例会) 点茶席は、
裏千家淡交会札幌第4支部幹事長、島田
宗光師の社中のご協力を得、ご来賓も、
国際協会の堀越日本駐在員、札幌ボブラ
LC三役、札幌テイネLCの会長予定者

以下11氏が参加、新春若手会員スピーチ／
L護野野均、L末岡巧など趣向が凝らさ
れた。

2. 7(木) 第493回例会：(チャーターナイト20周年
記念式典) 於・京王プラザホテル札幌、北
海道知事・札幌市長ほか、331-A地区、B
地区、C地区の役員、姉妹クラブ、親子
クラブ、友好クラブ等、多数のご来賓の
ご臨席を得て、総数580名余の盛大な式典
であった。

記念 Act.／大通公園に野外音楽堂建設。
記念演奏会／ピアノ独奏一山岡望、合唱
札幌アカデミー合唱団(指揮一永井征男、
ピアノ伴奏一名取百合子。)

2.19(火) 第494回例会：(ライオンズ教育の日・シ
ートベルト着用宣言例会)

3. 5(火) 第495回例会：(麻薬教育の日) ゲストス
ピーチ／札幌太田病院長、太田耕平氏「覚
醒剤乱用の実態とその対応について」

3.19(火) 第496回例会：(日本ライオンズの日・指
名例会) 於・札幌ローヤルホテル、メル
ヘンハウス。日本ライオンズの日元会長
スピーチ／L牧雅俊。

4.18(木) 第498回例会：(札幌テイネLC認証状伝
達式) 於・テイネオリンピックハウス。例
会振替により100名以上が参加。

5.21(火) 第500回記念例会：第31回331-A地区年
次大会アワード披露／特別優秀賞(国際

会長テーマ協力賞) エクステンション表
彰・会員増強特別優秀賞・大会参加長寿
賞(L岡本・L山本)

6.30(日) 第502回例会：(年度最終例会) 於・ヤク
ルトビル。

●第22年次 1985/86 昭和60～61

役 員

会	長	秋	葉	亨
前	長	小	谷	武彦
第	副	長	小	田英夫
二	副	長	新	井寛
第	副	長	山	形高未
三	副	長	山	形高未
幹	事	遠	藤	雅三
副	事	岸	田	昌洋
会	計	五十嵐	利	忠
副	計	八	田	外与吉
テ	ー	ル	ツ	イ
副	テ	ー	ル	ツ
ラ	イ	オ	ン	テ
副	ラ	イ	オ	ン
理	事	(一	年)	土江田
理	事	(一	年)	出村
理	事	(一	年)	杉本
理	事	(一	年)	佐野
理	事	(二	年)	牧野

《1985.7～1986.6》

◎世界の動き85.3.11 ソ連の最高指導者にゴルバチョ
フ氏(54歳)が就任。その後矢継ぎ早に刷新人事を
断行し世代交替が一気に運んだ。

9.19 メキシコ西海岸でマグニチュード8.1の大地

8.10 国鉄の「分割・民営化」問題が国鉄再建監理
委の第2回緊急提言として中曽根首相に提出された。

10. 造船不況で、名門「函館ドック」が人員の大
幅削減等の曲折を経て10月、新会社「函館どっく」
として再発足。

11.1 新しい一万円札(福沢諭吉) 五千円札(新
渡戸稲造) 千円札(夏目漱石)が一斉に発行された。

感謝状

札幌市消防局
から 秋葉 亨 殿

貴局が14日午後1時40分頃に発生した札幌市中央区の火災に迅速に対応し、火災の拡大を防止し、被害の軽減に多大の貢献をされました。このことに対し、心より感謝申し上げます。ここに改めて感謝状を申し上げます。

昭和57年11月10日

札幌市消防局 局長 佐々木 武

感謝状

秋葉 亨 殿

貴局が14日午後1時40分頃に発生した札幌市中央区の火災に迅速に対応し、火災の拡大を防止し、被害の軽減に多大の貢献をされました。このことに対し、心より感謝申し上げます。ここに改めて感謝状を申し上げます。

林 信次

理事 (二年) 大門 督三
理事 (二年) 大森 清市
理事 (二年) 斎藤 義夫

委員長

第1副会長 小田英夫担当 7委員会
○出席委員長 大川 誠二
○財務 〃 斎藤 義夫
○会 員 〃 岩沢 良信
○計画 〃 八田 外与吉
○会 則・付 則 〃 森屋 勝生
○指導力開発 〃 日向 孝爾
○接待 〃 栃本 唯志
第2副会長 新井 寛担当 6委員会
△国際サービス委員長 嶋崎 哲
△市民 〃 坂元 滋
△ライオンズ情報 〃 小林 博
△大会 〃 高橋 孝一
△視力保護盲人福祉 〃 福士 雄幸
△聴力保護言語障害者福祉 〃 渡辺 健治
第3副会長 山形高未担当 6委員会
△保健委員長 堀江 信一
△社会福祉 〃 高木 健一
△教育 〃 川口 昭
△レクリエーション 〃 飯塚 正男
△公衆安全 〃 山田 忠夫
○P R 〃 大関 武夫
会 計 監 査 蛸島 武雄
〃 江木 慶雄

※○印は運営、△印は事業委員会

札幌テイネライオンズクラブ

ガイドングライオン 落合 錦二

〈地区役員〉

331複合地区ガバナー協議会議長

331-A地区前地区ガバナー 遊佐 高宣

331-A地区第1R第2Z

ゾーンチェアマン 滝本 世吉

331-A地区第1R2Zゾーン幹事 杉本 忠夫

331複合地区ガバナー協議会事務局

運営委員会委員長 落合 錦二

〃 副委員長 青鬼 安貞

〃 〃 大畑 力

〃 委員 森屋 勝生

国際大会委員会副委員長 大門 督三

監査委員会委員 中川 昇

事務局員 栃本 唯志

〃 八田 外与吉

〃 石倉 重雄

〃 松井 亨

事務局員

諸根 竹美

事務局 中央区南4西3 北星ビル5階

CN25周年の夜、大雪像

を眺めながら



第22代会長

L秋葉 亨

CN25周年の式典・祝賀会や参会者の絶賛の中、成功裡に終わった後、大通公園の大雪像を眺めながら、これで私の会長としての仕事は全て終わったとの思いに耽りました。

あれから5年、つい先日のことのように思われますが、北一条教会で「秋葉さん、身体に気を付けて頑張って下さい」と励まして下さったL遊佐高宣、そして女房役として忙しい中、会運営を切り盛りしてくれた幹事L遠藤雅三が天に召されるなど、やはり短くない歳月を改めて感じさせます。

私共執行部は前年度、幾つもの大行事にクラブの総力をあげて大活躍をした年であったことに鑑みて、新年度を次の飛躍へのエネルギー蓄積の年と位置づけました。そしてその方針を貫くことが出来たと自負しています。

苦しい予算の遣り繰り、帳簿類の見直し整備にL五十嵐会計、L斎藤義財務委員長がよくやってくれました。ただ私の方針で、三大大行事の特別会

震が発生。首都メキシコを中心に死者8,000人、負傷者8,300人を出した。

●国内の動き

85.3.10 世界最長(5,385キロ)の青函トンネルが貫通。着工から20年10ヵ月、6980億円の巨費と1200万

人の作業員を投入した世紀の大工事であった。

3.16 国際科学技術博覧会(科学万博つくば85)が茨城県で開幕。テーマは「人間・居住・環境と科学技術」総入場者数2033万余人。

4.1 「電話・たばこ」が民営化。

6.18 悪徳商法で批判を浴びた豊田商事のオーナー永野一男会長が報道陣を前にして2人の男に刺殺された。

8.12 日航ジャンボ機が群馬県山中に墜落、520名が死亡。世界航空史上最悪の惨事となった。川上慶



第4代会長L山田稔
1985年7月29日ご逝去。
故遊佐葬儀委員長と山
田未亡人



20周年記念Act。
1985年6月30日、
大通西6丁目の野外音
楽堂の落成式。

費を押えたことで担当実行委員会との間に入って苦勞されたようです。また25周年へ向かっての積立金も献金の中から捻出することにし、そのためにAct.が金額面で目立つものでなくてもよいと思っていました。結果的には名テーブルツイスターL藤山の活躍により、予算を大きく上回る献金を載けて、次年度の事業費へ380万余円を繰越し、これが25周年記念事業費の基礎となったと考えています。

しかし、当時は25周年への積立金を巡りいろいろの意見が出され、会員の意見をということでアンケートを求めました。回答率は62%に留まりましたが、その集計表を見るとCN25周年の記念行事がほとんどの回答の線に沿って行われたことに気がきます。その意味で私の会長としての責務の数%残っていたものが全て終わったと感じたわけです。

Act.は華々しいものではありませんでした。そして幾つかのものは、現地での贈呈式も行われずに終わったものもあります。百合ヶ原公園の案内板贈呈もその一つで、これをご覧になっていない会員の方々も多いと思います。機会があったら、ライラックの案内板があることを思い出して下さい。

会員の入会、退会についても今尚、心の隅に引掛かるものがありますが、それも1年1年の流れの中に薄められ過ぎ去って行くことでしょう。

最後に1年間ご協力戴いた会員の方々、そして私を懸命に支えて下さった上記ライオンに、例会が定刻通り終了するよう苦勞されたL渡部テーマ

を加えた5役外執行部のライオン各位に改めて感謝の意を表します。

会長スローガン “豊かな創意で敬愛の奉仕”

〈クラブの動き〉

1985；――

7. 2(火) 第503回例会：331複合地区ガバナー協議会議長L遊佐高宣紹介、地区役員(ZC)任命状伝達/L滝本世吉、エコ誌モニター委嘱状伝達/L大関武夫。
- 7.16(火) 第504回例会：(秋葉丸出航並びに新役員就任記念ライガー) 於・ヤサカ。腕章50枚の購入を決定。
8. 6(火) 第505回例会：(結成21周年記念、前ガバナー並びに前キャビネット役員慰労及びガバナー協議会議長並びに複合地区役員激励例会)
YE受入 Miss Cheryal Ann Ernst (西アンカレジ高校生) ホストファミリーL嶋崎哲、期間7/28～8/7。
長期会員賞(モナーク・シェブロン) 受賞、10年3名、15年6名、20年3名。
- 8.20(火) 第506回例会：(一日会長例会) 一日役員会長L才田清吉、幹事L渡辺健治、会計L嘉門弘康、テーマL笹島公作、テーブルツイスターL高木健一、出席委員長L大谷和彦。

9.17(火) 第508回例会：(ゾーンチェアマン訪問、早朝例会) 於・大通西6、野外音楽堂。
ZC、L滝本世吉、ゾーン幹事、L杉本忠夫。故L山田稔に8月27日終身会員章を佛前に献呈(幹事報告)。

10. 1(火) 第509回例会：(ライオンズデー) 前会長L小谷武彦に100%クラブ会長賞。

10.15(火) 第510回例会：(宿泊ライガー) 於・定山溪第一ホテル。

11. 5(火) 第511回例会：Act.YE受入、Elizabeth Alorn (オーストラリア女性17歳) 12/22～1/8ホストファミリーつばめ自動車(小村哲史専務宅(L安斉勲紹介))

11.19(火) 第512回例会：ゲストスピーチ、札幌市医師会夜間急病センター長、北海道魚拓研究連合会会長、札幌魚拓研究会会長、医博 若山昇明氏

12. 3(火) 第513回例会：ゲストスピーチ、宮川俊武氏「ワインの楽しい飲み方について」

12.17(火) 第514回例会：(クリスマス家族会) アドバンスメント・キー賞(新入会員6名以上スポンサー) L板本唯志

1986；――

1.21(火) 第516回例会：新春講演、L水島武司「61年荒れる寅年を占う」

2.18(火) 第518回例会：会員スピーチ/LC国際協会331-A地区第1R第2Z、ZC、L滝本世吉。

子さん外3名の女性が奇跡的に生存救助された。

9.16 国鉄赤字ローカル線の象徴と云われた美幸線・手宮線が廃止になった。

感謝状

小田英夫殿
あつたに日頃、本校の教育に、
深い理解と、お力添えを、
いただき、誠にありがとうございます。
このたびは、創立五十周年を
記念し、創立五十周年記念
大会を開催いただき、誠に
ありがとうございます。
このたびは、誠にありがとうございます。
感謝の意を、
申し上げます。

感謝状

小田英夫殿
このたびは、本校の教育に、
深い理解と、お力添えを、
いただき、誠にありがとうございます。
このたびは、創立五十周年を
記念し、創立五十周年記念
大会を開催いただき、誠に
ありがとうございます。
このたびは、誠にありがとうございます。
感謝の意を、
申し上げます。

感謝状

小田英夫殿
あつたに日頃、本校の教育に、
深い理解と、お力添えを、
いただき、誠にありがとうございます。
このたびは、創立五十周年を
記念し、創立五十周年記念
大会を開催いただき、誠に
ありがとうございます。
このたびは、誠にありがとうございます。
感謝の意を、
申し上げます。

感謝状

小田英夫殿
あつたに日頃、本校の教育に、
深い理解と、お力添えを、
いただき、誠にありがとうございます。
このたびは、創立五十周年を
記念し、創立五十周年記念
大会を開催いただき、誠に
ありがとうございます。
このたびは、誠にありがとうございます。
感謝の意を、
申し上げます。

3. 4(火) 第519回例会：(指名会)

ゲストスピーチ、札幌市中央保健所長、
岡田守夫氏「覚醒剤の現状について」

5. 24(火) 第524回例会：(植樹家族会) 於・大通公園野外音楽堂前。司会/UHB大崎誠子

アナウンサー、アマチュアマジックショ
ー/北海薬品工業(株)阿部輝久社長ご夫
妻、演奏会/札幌市立平岸中学校吹奏楽
団・札幌青少年吹奏楽団。市立中央中学
校と一般通行者にライラックとつつじの
苗木配布。

6. 17(火) 第526回例会：(お別れライガー) 於・アカネ。331-A地区ガバナーズアワード優秀会員賞/10年皆出席2名、15年皆出席7名、20年皆出席2名、以上11名。(なお、同地区大会では大会参加長寿賞L岡本辰一郎、ゴールドペン特別賞L新井寛、PR活動リジョン最優秀賞個人の部、L大関武夫の外、クラブには緑化推進優秀賞とPR活動リジョン最優秀賞など多数のガバナーズアワードを受けた。)

第 一 副 会 長	新 井 寛
第 二 副 会 長	山 形 高 未
第 三 副 会 長	青 鬼 安 貞
幹 事	岸 田 昌 洋
副 幹 事	杉 本 忠 夫
計 画	八 田 外 与 吉
副 計 画	斎 藤 義 夫
テ ー ル ツ イ ス タ ー	大 和 文 一
副 テ ー ル ツ イ ス タ ー	大 関 武 夫
ラ イ オ ン テ ー マ ー	松 井 亨
副 ラ イ オ ン テ ー マ ー	大 川 誠 二
理 事 (一年)	大 門 督 三
理 事 (一年)	岩 沢 良 信
理 事 (一年)	大 森 清 市
理 事 (一年)	嘉 門 弘 康
理 事 (二年)	大 畑 力
理 事 (二年)	遠 藤 雅 三
理 事 (二年)	五十嵐 利 忠
理 事 (二年)	大 関 武 夫

委員 長	新 井 寛 担当 6 委員会
第 1 副 会 長	嶋 崎 哲
〇 出 席 委 員 長	嶋 崎 哲
〇 財 務	岩 決 良 信
〇 計 画	石 倉 重 雄
△ 教 育	藤 山 清
△ レ ク リ エ ー シ ョ ン	津 畑 稔
△ 公 衆 安 全	出 村 孝 徳
第 2 副 会 長	山 形 高 未 担当 6 委員会

〇 指 導 力 開 発 委 員 長	桑 原 三 盛
〇 会 則 付 則 //	堀 本 唯 志
〇 ラ イ オ ン ズ 情 報 ・ 大 会 //	渡 部 宗 男
△ 保 健 //	下 村 好 一
△ 市 民 //	水 島 武 司
△ 国 際 サ ー ビ ス //	日 向 孝 爾
第 3 副 会 長 青 鬼 安 貞 担 当 6 委 員 会	
〇 会 員 委 員 長	土 江 田 与 一 郎
△ 社 会 福 祉 //	堀 江 信 一
△ 視 力 保 護 盲 人 福 祉 //	高 木 健 一
△ 聴 力 保 護 言 語 障 害 者 福 祉 //	江 木 慶 雄
〇 接 待 //	武 藤 祐 蔵
〇 P R //	本 間 政 美
会 計 監 査	井 川 輝 一
//	川 嶋 龍 雄

※〇印は運営、△印は事業委員会

<地区役員>

331-A 地区名誉顧問	
// 国際理事協力特別委員会委員長	
331複合地区国際大会委員長	
// 国際理事協力委員会委員長	
遊 佐 高 宣	
331-A 地区第 1 R DDG	滝 本 世 吉
331-A 地区国際理事協力特別委員会副委員長	
331複合地区日本ライオンズ合理化推進委員会委員	
// 長期リサーチ委員会委員	

●第23年次 1986/87

昭和61~62

役 員	
会 長	小 田 英 夫
前 会 長	秋 葉 亨

<1986.7~1987.6>

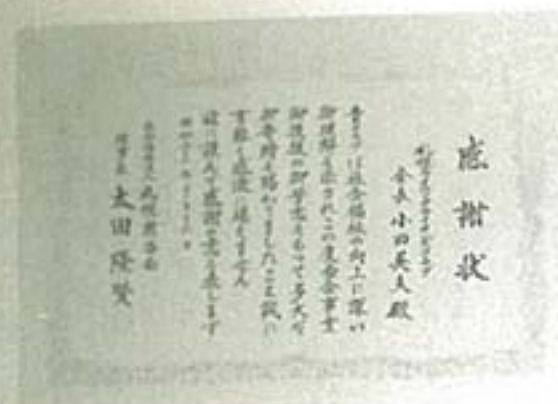
◎世界の動き

86.1.28 米国ケネディー宇宙センターから打ち上げられたスペースシャトル・チャレンジャーが1分14秒後大爆発を起こし、乗組員7名が全員死亡した。

2.25 フィリピン大統領選挙はマスコス氏がアキノ夫人を小差で破ったが与党単独採決による当選宣言に抗議し50万作集会を開いて不正選挙を糾弾。アキノ夫人を大統領とする臨時政府が樹立。マルコス氏一家は米軍ヘリでマラカニアン宮殿を脱出。27日

ハワイへ亡命。

4.26 ソ連のウクライナ共和国の首都キエフ近くのチェルノブイリ原子力発電所で事故発生、平均値の100倍に及ぶ放射能による大気汚染を記録。近隣諸国に被害をもたらした。



// 国際理事協力委員会 事務局長

落合 錦 二

331-A地区第1R 地区PR委員 杉本 忠 夫

事務局員

諸根 竹 美

事務局 中央区南4西3 北星ビル5階

友情の絆



第23代会長

L小田 英夫

23代会長を引き受けるに当たり非才な私が1年間、伝統あるクラブ運営をすることに不安と緊張で一杯でありました。幸い優秀なスタッフ岸田・八田・松井・大和各Lと各理事・委員長に支えられ、一生懸命クラブのために一年間を過ごしたことが思い出されます。ただ、例年の運営と一つでも違ったことを、と日頃考えていた、L.L.の一層の理解を深めるため、レディーの誕生祝いにメッセージ・カードを添えた花籠を、当日自宅に贈ることを実行して大変喜ばれ、お礼の電話や手紙をいただいたことが一番印象に残っており、少ない予算の中、

ご高配いただいた川村Lに心から感謝致します。

何か例年と違うACTや運営をすると、必ず反対の意見がありますが、実行をしてみてもうまいって良し、失敗してもそのことを踏み台にして考え直す、そのことがクラブの活性化に繋がり、マンネリ化を避けることになる私は信じます。

我がクラブ伝統の植樹ACTも、大通りから動物園に移り、ライラックの森の完成により小谷、秋葉2代の執行部における苗木の市民配布、そして私の代で山形第2副会長・水島市民委員長の尽力で緑ヶ丘公園に40本のライラックを植樹、晴天の中大勢の会員や家族の参加で楽しく過ごしました。また、新井、山形、青鬼執行部も継続して、緑ヶ丘公園に合計160本のライラックの小道を25周年記念ACTにとの話しも持ち上がり、今年5月に「和の奉仕」でその完成を見ることが出来ます。

22周年結成例会は、新井実行委員長のリーダーシップのもと実行委員全員がタキシードを着用して参加、レディーに「美味しい食事」「美味しい飲物」と楽しい結成でありました。22周年のCNは、青鬼実行委員長の努力により、私達が最も敬愛する今は亡き331-A地区名誉顧問遊佐高宣Lの友情にこたえ、異例の繁富国際理事ご夫妻の臨席のもと、厳粛の内に行われ、記念ACTとして北海道高等盲学校に楽器の贈呈をし、そのお礼に盲学校生徒18名による記念演奏が行われ、150名の出席者全員が感動しました。その行事の様子が、新聞に、ライオン誌に、写真と共に掲載されましたのは、

本間PR委員長のお陰で、その感激は私にとって、一生忘れられないことでありました。

皆様の友情に、改めて感謝を申し上げます。

会長スローガン “和の集い、和の奉仕”

〈クラブの動き〉

1986：――

L小田は立って笑えば絵になる人で、そのキャラクターがクラブに和をもたらす大きな力になっていたと思います。

L.L.の誕生祝いには花籠を自宅に届け、これには小田会長の愛のメッセージが添えられており、奥様方にとっても喜ばれた。(これから毎年継続されている。)

7.15(火) 第528回例会：(小田丸出航並びに新役員就任記念ライガー) 於・ヤサカ。エコー誌モニター委嘱/L本間政美。

8. 5(火) 第529回例会：(結成22周年記念例会) この会は実行委員長の山形Lの人柄が反映され、まことに軽妙洒脱なパーティになりました。余興はいろいろ考えた末、我がクラブののど自慢にテープの吹き込みをしてもらい、それをBGMとして流すことにしました。L藤山、L大関、L青木勇、L川口、L小田など本格的に吹き込みをはじめたときの緊張した顔々。パーティでは、新井実行委員長はじめ、役

●国内の動き

86.8.20 急激な円高で鉄・車などの輸出型産業は大打撃を受ける一方、輸入品では消費者への差益還元が十分行われなかった。11月1日から公定歩合年3%、日銀開設以来の超低金利となった。

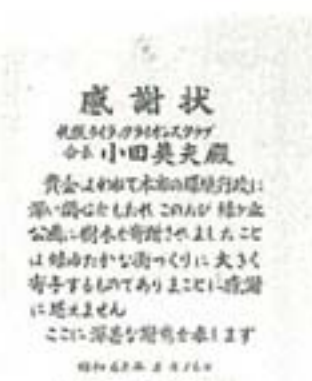
9.6 社会党臨時大会で第10代委員長に日本の大政党では初の女性党首が誕生した。

9.8 青函トンネルでドッキングしたレールの上を始めて軌道モーターカーが走る。

11.25 東京有楽町駅前の三菱銀行支店前で日本

通運の現金輸送車が3人組に襲われ3億3千万円を強奪された。史上最高の被害額。

11.28 国銀分割・民営法成立。



員がみんな黒いタキシードに身をつつみ、カクテル、高級ワイン、高級ブランド、水割りなどL.L.にふるまい大好評を受けました。

8.19(火) 第530回例会(ゾーンチェアマン、クラブ訪問、前ガバナー協議会議長並びに複合地区役員慰労) 長期皆出席賞/ (モナーク・シェブロン) 20年4名、15年4名、10年5名。

10.21(火) 第534回例会: ゲストスピーチ、北部方面総監部幕僚副長 陸将補 宇野章二氏「我が国の防衛について」

11. 4(火) 第535回例会: L桜田洋一(文部大臣表彰) L青木弘志(社会貢献賞) 受賞祝い贈呈。

11.22(土) 第536回例会: (丹前ライガー及び新入会員歓迎ライガー) 於・定山溪ビューホテル

12.20(土) 第538回例会: (クリスマス家族会) 新らしい試みは縁日コーナー。日本一高価な縁日で、お面が1つで5万円も。(但し、子供銀行券で)

1.20(火) 第540回例会: (新春年頭講演) メンバーシップ・キー賞、L新井寛。新春年頭講演、L水島瑞峰「'87年徳幸年(うさぎどし)を占う」

2.17(火) 第542回例会: L三浦春雄(産業貢献賞) 受賞祝い贈呈。

3.17(火) 第544回例会: 会員スピーチ/L川村惺馬「花卉業界の実態」地区ガバナーより会員増強記念品受領、L小田英夫。

4.21(火) 第546回例会: (ゾーンチェアマン・クラブ訪問) 会員スピーチ/L嘉屋富男「ピールの話」

5.16(土) 第548回例会: (ライラック植樹ACT並びに家族会) 於・緑ヶ丘公園

6. 2(土) 第549回例会: メンバーシップ・キー賞L児玉清一。

●第24年次 1987/88 昭和62~63

役員			
会	長	新井 寛	
前	会	長 小田 英夫	
第 一	副 会	長 山形 高未	
第 二	副 会	長 青鬼 安貞	
第 三	副 会	長 大畑 力	
幹	事	杉本 忠夫	
副	幹	事 岩沢 良信	
会	計	斎藤 義夫	
副	計	堀江 信一	
テールツイスター		大関 武夫	
副テールツイスター		川口 昭	
ライオンテーマー		大川 誠二	

副	ライオンテーマー	渡辺 健治
理	事 (一年)	小谷 武彦
理	事 (一年)	五十嵐 利忠
理	事 (一年)	高橋 孝一
理	事 (一年)	小林 博
理	事 (二年)	岸田 昌洋
理	事 (二年)	八田 外与吉
理	事 (二年)	松井 亨一
理	事 (二年)	高木 健一

委員長			
第1副会長	山形高未担当	6委員会	
○出席	委員 長 本間 政美		
○財	務 //	牧野 功	
○計	画 //	森屋 勝生	
△教	育 //	鶴岡 敏雄	
△レクリエーション	//	青木 勇夫	
△公衆安全	//	林 博之	
第2副会長	青鬼安貞担当	6委員会	
○指導力開発	委員 長 板本 唯志		
○会則	付 則 //	佐々木 惣二郎	
○ライオンズ情報・大会	//	坂野 稔	
△保	健 //	小谷 武彦	
△環境保全	//	嘉門 弘康	
△国際サービス	//	安斎 勲	
第3副会長	大畑 力担当	6委員会	
○接待	委員 長 中川 昇		
○会	員 //	大和 文一	
○P	R //	湯谷 弘	

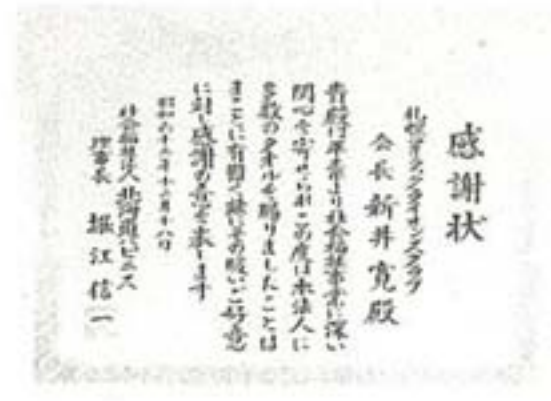
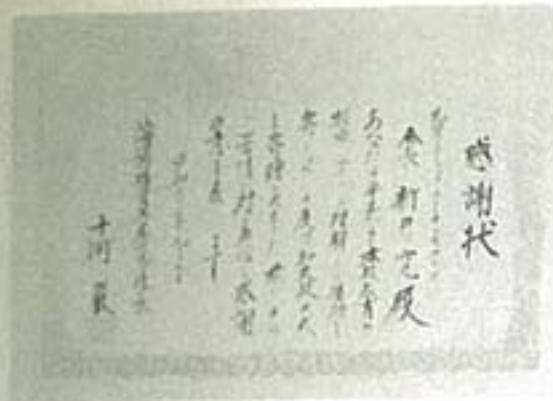
〈1987.7~1988.6〉

◎世界の動き

87.10.19 米国ウォールストリートはニューヨーク株式大暴落でパニック状態に陥った。58年前の大恐慌を上回る「下げ」となったウォール街では「ブラッ

クマNDER」の言葉が深夜まで飛び交った。

12.17 16年振り国民の直接投票による韓国の大統領選挙で民正党の盧泰愚氏が圧勝、翌年2月第13代大統領に就任することになった。



△社会福祉・市民 // 川村 惺馬
△視力保護盲人福祉 // 笹島 公作
△聴力保護言語障害者福祉 // 大谷 和彦
会 計 監 査 奥田 茂夫
// 谷村 一夫

※○印は運営、△印は事業委員会

〈地区役員〉

331-複合地区国際大会委員会委員長
331-複合地区国際理事協力委員会副委員長
331-A地区名誉顧問
331-A地区国際理事協力特別委員会委員長
遊佐 高 宣
331複合地区国際理事協力委員会事務局員
// 日本ライオンズ合理化推進委員会委員
331-A地区国際理事協力特別委員会副委員長
落合 錦 二
331複合地区献眼推進委員会副委員長
331-A地区視力保護盲人福祉・献眼推進委員長
小谷 武 彦
331-A地区視力保護盲人福祉・献眼推進副委員長
八田 外与吉
服部 一 夫
事務局員 諸根 竹 美
事務局 中央区南4西3 北星ビル5階

23年目の道標



第24代会長

新井 寛

1.会長就任日の昭和62年7月1日、救急車で札幌医大入院となり、約50日療養させて戴いた。この間山形第一副会長の代行、杉本幹事はじめ全会員の協力で無事切り抜けることが出来たこと、改めて感謝の言葉もない。結成式典は外泊許可を貰って出席でき、忘れられない思い出となった。出航ライガーは厄払いライガーにしてくれたそうで病室から見える「ヤサカ」に行けはしなかったが、楽しかったと聞いて安心した。

2.退院直後西岡ロッジでの身障児アクティビティに参加し、帰途めまいがひどく脳外科でCTをとって貰ったりしたけれど、どうにか年間のアクティビティはライラックの名に恥じないものだけはさせて戴けて幸いであった。北大在学中の留学生援助アクティビティを凄いい迫力で実施し、秋の恒例の奉仕事業とすることもできたし、新春初釜例会を久し振りに開いて喜ばれたのも、嬉しいことであった。

3.63年5月、全く異なる国際奉仕団体の初の協同事業として国際ソロプチミスト札幌、札幌ベンチャークラブとで米国ポートランドからメトロポリタン・プラス六重奏団を招請して青少年育成、特に盲学生の指導と共演を実現した。当初成功を信じたものは、当然多くはいなかったと思う。姉妹都市としても協同奉仕事業は初めてのことであった。『海を越える握手』はしめくくりの曲目であったが、文字通り握手は大成功であった。

4.62年9月、我がクラブのシンボルのお一人遊佐高宣前複合議長元ガバナーは、間質性肺炎を発病され重体となり、札幌医大ICUから第三内科に入院された。奇跡的に軽快して一時は完治もと思われたけれど、昨年5月遂に逝去されたのはかえすがえすも痛恨事であった。今は唯々ご平安をお祈りするのみである。

5.この年度地区大会において「最優秀賞」を、複合地区大会では最高の「アクティビティ特別賞」を受賞し得たのは、病中の遊佐はじめ全会員のご尽力の賜物であった。M.J.F.はじめベストエッセイ賞も頂戴したが、これらはすべて半病人の会長を支持して下さった23年の年輪を持つクラブのものである。改めて良い集いの会長をさせて戴いた幸せと心から思っている。

●国内の動き

3.31 マニラ市郊外で誘拐された三井物産マニラ支店長若王子氏が136日より無事解放された。政治目的ではなく身代金要求で物産側はかなりの身代金を支払ったと云われる。

4.1 東京23区では国土庁発表の62年地価公示価格が平均76%上昇するなど昭和40年代末の狂乱地価をしのぐ高騰ぶりで地上げ屋の横行となった。

9.22 天皇陛下宮内庁病院にご入院。腸の通過障害回復手術を受けられた。

9.30 北勝海(第61代横綱)について大乃国が第63代横綱となり道産子3横綱時代に入った。千代の富士に道民栄誉賞が贈られた。

10.12 87年度ノーベル医学・生理学賞にマサチューセッツ工科大学利根川進教授が選出された。「細胞



感謝状
札幌市消防局
会長 新井 寛殿
貴会が札幌市消防局の発展に
尽力をなされ、このたびは
公費に財源を寄附されたこと
は、結核の予防に大きく
寄与するものであり、ここに
感謝状を申し上げます。
昭和62年 4月 10日
札幌市消防局 板垣武四

ライオンズデー記念交通安全
ACT。(於、定山溪温泉国道)



会長スローガン *よき人 よき集い よき奉仕*

《クラブの動き》

1987; —

7. 7(火) 第551回例会：前キャビネットより会員増強記念品受領/L川口昭、L松井亨、L五十嵐利忠
- 7.21(火) 第552回例会：於・ヤサカ。
8. 4(火) 第553回例会：(結成23周年記念例会) モナークシェブロン賞/20年2名、15年10名、10年3名。
9. 5(土) 第555回例会：(一日会長例会) 於・西岡ロジライラック前、ロジライラック改修 Act.贈呈式、結成23周年記念 Act.贈呈式(北海道白樺高等養護学校へ和太鼓2基贈呈)、北海道白樺高等養護学校の皆さんによる演奏会が行われた。
- 9.17(木) 第556回例会：(ゾーンチェアマン・クラブ訪問、札幌ビール園家族園遊会) 於・札幌ビール園、L中川昇マスター・キー賞受賞(12Lをスポンサー) に対しお祝い品贈呈。前会長L小田英夫100%会長賞受賞。1986~1987年度ライオン誌アクティビティ写真賞受賞。(1987年4月号所載の写真に)
- 10.24(土) 第558回例会：(丹前ライガー及び新入会員歓迎ライガー) 於・定山溪ホテル。
11. 4(火) 第559回例会：(保健の日) スピーチ/保

健委員長L小谷武彦「献血・献眼アクティビティについて」

- 11.17(火) 第560回例会：入会/L伊東知徳 Sp.L児玉清一
12. 1(火) 第561回例会：(奉仕他団体と交流の日) 来賓/国際ソロプチミスト札幌から竹内京子会長以下3名、札幌ベンチャークラブ塩野裕美会長1名。献眼に関するビデオ上映/331-A地区視力保護盲人福祉献眼推進委員長L小谷武彦。
- 12.15(火) 第562回例会：(クリスマス家族会) Act.北大婦人国際交流会に、会員の持ち寄った衣料784点1,063,900円相当を在札留学生援助バザー用品として贈り、爾来毎年続けられるようになった。

1988; —

- 1.19(火) 第564回例会：(新春初釜例会) CN25周年準備実行委員会編成。点茶席、茶道裏千家淡交会札幌第4支部幹事長、島田宗光社中、華道小原流福士社中。
- 2.16(火) 第566回例会：新春講演/L水島瑞峰「荒龍の63年を占う」
3. 1(火) 第567回例会：(指名会・保健の日) スピーチ/保健副委員長L服部一夫「保健委員会報告—献血について」
- 3.15(火) 第568回例会：(レディスナイト*グルメリサーチ)メルビンジョーンズフェロー賞/会長L新井寛、グルメリサーチ/札

幌グランドホテル洋食調理長、新保正光氏(調理実演)

- 4.19(火) 第570回例会：(札幌すずらんLCとの合同例会) 於・ホテルニューオータニ札幌、MJF賞/L滝本世吉。
5. 7(土) ライラックコンサート Part.1 於・共済ホール
5. 8(土) ライラックコンサート Part.2 於・北星学園ホール。

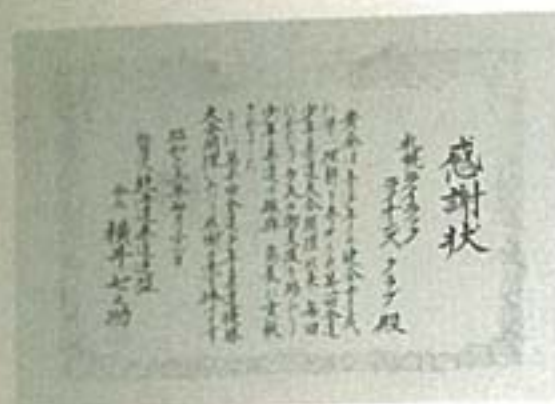
2日に亘ったこのコンサートは、当初「ライラックナイト」の名で計画されたもので、女性奉仕団体2つとの共同 Act.である。

特に2日目には、札幌市内の青少年ブラスバンドが、メトロポリタン吹奏楽団と共演、指導を受けるという青少年の国際交流をねらいとしたユニークな企画であった。

1日目は一般市民向けコンサート、2日目は青少年育成コンサートとし、観客動員数は両日とも700名余。

主催/当クラブ及び「国際ソロプチミスト札幌」「札幌ベンチャークラブ」共催/「道新スポーツ」後援/「札幌市」「札幌国際交流プラザ」「北海道新聞社」出演/米国ポーランド市「メトロポリタン吹奏楽団」6名、共演/「北海道高等盲学校ブラスバンド」「手稲宮の丘中学校ブラス

中の遺伝子は一定不変」としてきた従来の遺伝学、分子生物学の定説を根底から覆した。



バンド」「北海道青少年吹奏楽団」
6. 4(土) 第573回例会：(植樹家族会) 於・緑ヶ丘公園。331-A地区第34回地区年次大会アワード、ガバナーズアワード／「最優秀賞」「LCIF協力個人賞」L新井寛、L滝本世吉。「優秀会員表彰」連続出席満10年100%2名、満15年8名、満20年2名、「PR活動優秀クラブ」クラブ会報コンテストB一部単位の部／「クラブ会報リジョン賞」大会委員長アワード：「大会参加長寿祝賞」4名。331複合地区第34回年次大会アワード／「アクティビティ優秀賞」
6.21(火) 第574回例会：(お別れライガー) 1～3月会員増強アワード／L滝本世吉、L土江田与一郎、L新井寛。

幹事 森屋勝生
計堀江信一
副計藤山清昭
テールツイスター 川口昭弘
副テールツイスター 湯谷弘治
ライオンテーマー 渡辺健治
副ライオンテーマー 安斎勲
理事 武藤祐蔵
理事 岸田昌洋
理事 松井亨一
理事 高木健一
理事 栃本唯志
理事 杉本忠夫
理事 斎藤義夫
理事 石倉重雄

委員長

第一副会長 青鬼安貞担当 6委員会
○出席委員長 水島武司
○財務 〃 石倉重雄
○計画 〃 大森清市
△教育 〃 坂元滋
△レクリエーション 〃 嘉屋富男
△公衆安全 〃 菅野順一
第二副会長 大畑力担当 6委員会
○指導力開発委員長 小川政利
○会則付則 〃 出村孝徳
○ライオンズ情報・大会 嶋崎哲

△保健 〃 下村好一
△環境保全 〃 渡辺和政
△国際サービス 〃 山田忠夫
第3副会長 佐々木惣二郎担当 6委員会
○接待委員長 秋葉亨一
○会員 〃 高橋孝一
○PR 〃 川村惺馬
△社会福祉・市民 〃 江木慶雄
△視力保護盲人福祉 〃 服部一夫
△聴力保護言語障害者福祉 菊地昌三
会計監査 土江田与一郎
飯塚正男
※○印は運営、△印は事業委員会

CN25周年記念準備実行委員会

委員長 中川昇

〈地区役員〉

331-A地区国際第二副会長協力委員会委員
〃 名誉顧問 遊佐高宣
331-A地区長期リサーチ特別委員会委員
落合錦二
滝本世吉
事務局員 諸根竹美
事務局 中央区南4西3 北星ビル5階

●第25年次 1988/89
昭和63～平成1

役員
会長 山形高未
第一副会長 新井寛
第二副会長 青鬼安貞
第三副会長 大畑力
幹事 佐々木惣二郎
理事 岩沢良信

〈1988.7～1989.6〉

◎世界の動き

88.3.24 中国の上海市郊外で四国の高校修学旅行生193人を含む乗客多数を乗せた急行列車が衝突。日本人27名を含む28名が死亡。104名が負傷した。その他

列車大事故としてソ連で80名死亡、229名が負傷。パリでは列車衝突により59名死亡、40名負傷。ロンドンでは36名死亡、200名が負傷と云う列車衝突事故多発の年となった。

9.17 ソウル5輪開幕。第24回夏季オリンピック

大会である。会期16日間。参加国160。参加人員史上最高の14,553名。カナダのベン・ジョンソン選手のドーピング問題が浮上した。

11.8 米国レーガン政権の次を決める大統領選挙でジョージ・ブッシュ副大統領がマイケル・デュカ



第25代会長

L山形 高水

25周年の記念式典も終わり、25周年誌の一頁にその思い出を綴るに当たり、改めて全メンバーの皆様方より寄せられましたご協力ご友愛に、深い感謝とお礼を申し上げます。時も平成2年となり、歳月の早さを感じておりますが、その間、最も悲しい思い出に遊佐高宣ライオンのご逝去がございました。心からご冥福をお祈り致します。

クラブも結成25年を迎えて、去る2月7日ウーラード国際会長ご夫婦のご列席をいただき、盛大に記念式典が挙行され、無事周年行事を終了致しましたが、先輩ライオンの築き上げられた素晴らしい25年の厚味を、改めて感じた次第でございます。

楽しい思い出として、身体障害者を招待し、銭函海岸でのACTがございました。当日は地引網で初めから鮭が入らないことは分かっていたながら、どのようにして網の中に魚を入れるものかと心配しておりましたが、さすが大森実行委員長、モーターボートよろしく沖獲りの手腕は美事なもの、洞爺湖の湖上花火を思い出させるシーンでした。

天候にも恵まれ、多くの子供達から喜びの手紙が寄せられ、浜鍋を食べながらの家族会は楽しい思い出として残っております。

25周年の前期の会長としてご指名をいただきましたが、1988年、12月のXマス家族会には、大畑力実行委員長初め全メンバーのご協力により、100%パーフェクト出席を達成し、幸いにも新井前会長に引続き「クラブ最優秀賞」をいただき、メンバーの意気投合、益々盛り上がったムードで25周年を迎えることが出来、私なりに満足に思っております。

昭和から平成へと変わりましたが、ライラックLCの隆盛は止まるところを知らず、益々充実したクラブに成長して行くことと、私は確信致します。限りない明日に向かって前進いたしましょう。

会長スローガン

“健康な笑顔で創ろうアクティビティー”

〈クラブの動き〉

1988；――

7.19(火) 第576回例会：(新役員就任ライガー) 於・ヤサカ、YE受入、Miss Marianne Christena Cox、ホストファミリーL菅野順一及び長田潤三氏宅。

8.2(火) 第577回例会：(結成24周年記念例会) 記念Act.第10回全道少年柔道優勝大会に各賞メダルと日本手拭を贈呈。モナーク・

した。

6.18 未公開株譲渡による多方面へのリクルート疑惑が拡がり構造汚職に発展、政・官、財界を揺るがすことになった。

7.23 東京湾浦賀水道で「第1富士丸」と潜水艦

シェブロン賞/20年1名、15年1名、10年5名

8.17(水) 視力保護献眼運動推進セミナー：於・岩見沢平安閣、当クラブから視力保護盲人福祉委員長L服部一夫、講師として出席。

9.4(日) 第579回例会：(身体障害者招待家族会) 於・銭函海岸、新しいAct.の試みとして実施された青空例会。L水島の易断通り快晴に恵まれ、社会福祉法人 札幌緑花会の重症心身障害児施設「緑ヶ丘療育園」と同会の精神薄弱者更生施設「花園学園」の園生達30名と付添の先生15名、L62名、LL17名家族27名、看護婦1名、事務局1名の計153名が地引網・宝さがし・浜鍋に歓声をあげた。

9.17(土) CN25周年記念Act.準備視察会：準備委員長L中川昇外10名参加、中島公園・旭ヶ丘公園・円山坂下グラウンド・円山動物園前・大倉シャンツェ・宮の森シャンツェ・農試公園・モエレ沼等8カ所をマイクロバスで視察。

9.20(火) 第580回例会：(一日会長例会) 一日役員、会長L桜田洋一、幹事L井川輝一、会計L中川昇、テーマーL小田英夫、テールツイスターL小谷武彦、出席委員長L児玉清一。

ご長寿メンバーへお祝い品贈呈、L岡本辰一郎、L山本達治郎、L桑原三盛、

キス(民主党)を圧勝。レーガン路線を継承することとなった。

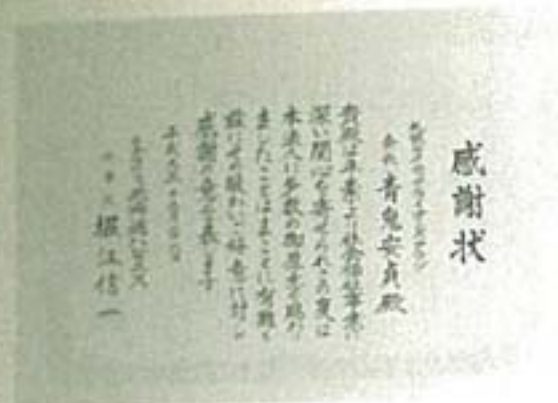
●国内の動き

4.10 四国と本州を結ぶ世界最長の瀬戸大橋が開通。1兆1千300億円の巨費と9年6カ月の歳月を要

「なだしお」が衝突、釣り客、乗組員合計30名が死亡した。

10.26 横綱千代の富士は53連勝を達成。双葉山の69連勝に次ぐ史上2番目の快挙をなしとげた。

10.30 「世界食の祭典」は食文化と平和をテーマ



10. 4(火) 第581回例会：(ゾーンチェアマン・クラブ訪問)100%クラブ会長賞/前会長L新井寛。エコ誌協力員委嘱、L川村惺馬。
- 10.18(火) 第582回例会：Act.講話/視力保護盲人福祉委員長L服部一夫「眼球摘出用機材セットについて」会員スピーチ/L中川昇「ライラックライオンズクラブとの出逢い」
11. 1(火) 第583回例会：(保健の日) 会員の緊急連絡網設置がL大畑力の提案により決定。在札留学生援助バザー用品拠出671点。
- 11.12(土) 第584回例会：(丹前ライガー及び新入会員歓迎ライガー) 於・定山溪第一ホテル。
12. 6(火) 第585回例会：会員スピーチ、視力保護盲人福祉委員長L服部一夫「献眼一国外の事情」
- 12.17(土) 第586回例会：(クリスマス家族会)第310回例会以来12年振り2度目の快挙。メークアップなし、100%出席(完全例会)を達成。家族会参加はL107名を含め290名。司会、STV喜瀬ひろしアナウンサー。
- 1989；——
- 1.17(火) 第588回例会：LCIF拠金、(MJF—メルビンジョーンズフェロー\$1,000)L山形、L飯塚、L小谷、外104名は\$10。第27回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム参加報告/L落合錦二。新春講

- 演/L水島瑞峰「己巳の年を占う」
2. 7(火) 第589回例会：(チャーターナイト24周年記念式典) 記念講演/L札幌市民生局社会部長 大長記興氏「福祉行政の現況について」
- 5.13(土) 第595回例会：(ライラック植樹家族会) 於・緑ヶ丘公園、ライラック40本植樹。
- 5.16(火) 第596回例会：331-A地区年次大会ガバナーズアワード受賞/「最優秀クラブ賞」「優秀会員表彰」10年連続出席100%5名、同15年2名、同20年2名。大会委員長アワード/「大会参加長寿賞」L岡本辰一郎、L桑原三盛。
6. 6(火) 第597回例会：(元会長、故L遊佐高宣追悼例会) ご来賓/遊佐登美子様遊佐高兌様。思い出のビデオ上映/L松井・L杉本・L石倉。経歴並びに功績の紹介/L落合。献杯/L大門。

●第26年次 1989/90 平成元～2

役 員			
会 長	青 鬼 安 貞		
前 会 長	山 形 高 未		
第 一 副 会 長	大 畑 力		
第 二 副 会 長	佐々木 惣二郎		
第 三 副 会 長	土江田 与一郎		
幹 事	森 屋 勝 生		

副 会 長	幹 事	松 井 亨
会 計	計 算	藤 山 清
テ ー ル ツ イ ス タ ー	湯 谷 弘	
副 テ ー ル ツ イ ス タ ー	嘉 屋 富 男	
ラ イ オ ン テ ー マ ー	安 斎 勲	
副 ラ イ オ ン テ ー マ ー	光 安 規実男	
理 事 (一年)	栃 本 唯 志	
理 事 (一年)	杉 本 忠 夫	
理 事 (一年)	斎 藤 義 夫	
理 事 (一年)	山 田 忠 夫	
理 事 (二年)	落 合 錦 二	
理 事 (二年)	岩 沢 良 信	
理 事 (二年)	堀 江 信 一	
理 事 (二年)	坂 元 滋	

委員長			
第一副会長	大畑 力	担当	6 委員会
○出 席 委 員 長	鶴 岡 敏 雄		
○財 務	青 木 勇 夫		
○計 画	岸 田 昌 洋		
△教 育	菅 原 勝 吉		
△レ ク リ エ ー シ ョ ン	日 向 孝 爾		
△公 衆 安 全	津 畑 稔		
第二副会長	佐々木惣二郎	担当	6 委員会
○指 導 力 開 発 委 員 長	川 嶋 龍 雄		
○会 則 付 則	五十嵐 利 忠		
○ライオンズ情報・大会	林 博 之		
△保 健	宮 田 正二郎		

に開催されたが、約85億円の赤字を出して閉幕。食祭財団と道は、責任問題と赤字処理対策で窮地に追いこまれた。
 (1989.7～1990.6)
 ◎世界の動き

89.5.20 中国共産党書記長胡耀邦の死去の追悼に端を発した学生デモは民主化運動に発展。5.20戒厳令布告。6.4未明、天安門広場占拠の学生、市民を排除するため武力行使で流血の惨事となり、世界に大きな衝撃を与えた。これが為趙紫陽総書記が解任され

後任に江沢民氏就任。11.9には実力者鄧小平氏が中央軍事委主席を退き引退を表明。
 9.12 民主改革の波がソ連、東欧を襲う。9.12ポーランドでは東欧初の非共産党員の首相による内閣誕生。10月ハンガリーでは社会主義労働者党が「社



1989年12月25日、例年
賑やかに開催のXマス
家族会の一コマ。
於、グランドホテル。

新旧事務局員
(右) 6代目
諸根竹美さん
(左) 7代目
辻 英恵さん



△環境保全 // 児玉清一
△国際関係プログラム // 石丸俊春
第三副会長 土江田与一郎担当 6委員会
○接待委員長 大門督三
○会 員 // 小田英夫
○P R // 菊池昌三
△社会市民 // 高木健一
△視力保護盲人福祉 // 牧野功
△聴力保護言語障害者福祉 // 嘉門弘康
会計監査 秋葉亨
会計監査 水島武司
C N 25周年記念実行委員長 中川 昇
※○印は運営、△印は事業委員会
<地区役員>

331-A地区長期リサーチ特別委員会委員
委員会委員 落合 錦二
滝本 世吉
事務局員 (8月31日まで) 諸根竹美
(8月1日から) 辻 英恵
(7代目)
事務局 中央区南4西3 北星ビル5階

会長スローガン *友愛の絆で燃やそう奉仕の炎*

<クラブの動き>

会党」と改称。ルーマニアのチャウシェスク政権崩壊。前大統領は逮捕され夫人とともに銃殺された。ソ連国内ではラトビア、エストニア共和国の選挙において共産党が大敗。

11.9 戦後、東西冷戦の象徴とされた「ベルリンの壁」が28年振りに東独政府により開放された。ドイツ再統一問題が国際政治の舞台に浮上、西ドイツのコール首相は11.28再統一に向けた10項目を連邦議会に提出。

1989; —

- 7.18(火) 第600回例会：(青鬼丸出航ライガー)於・ヤサカ、Y E受入/7/21~8/4の15日間、マレーシア人、TOH SULIN さん(17歳、女性)ホストファミリー L八田の女婿、矢内好弘氏夫妻宅。
- 8.10(木) 第601回例会：(結成25周年記念例会) M J F (メルビン・ジョーンズ・フェロー) 伝達/L山形高未、L小谷武彦、L飯塚正男。チャーター・モナーク・シェブロン/ (25年) L平川吉三、L桜田洋一。モナーク・シェブロン/25年5名、20年3名、15年1名、10年1名。新事務局員辻英恵さん採用。
- 8.22(火) 第602回例会：事務局員 諸根竹美さん退職。
- 9.12(火) 第604回例会：(25周年討論・一日会長例会) 一日役員/会長、L大畑力、幹事L新井寛、会計L山形高未、ライオンテーマーL小田英夫、テールツイスターL橋本唯志、出席委員長L井川輝一、'88~'89年度100%クラブ会長賞/L山形高未、'88~'89年度ライオン誌日本語版ベスト・エッセイ賞受賞/L新井寛「ライラックナイト 海を越える握手」

●国内の動き

- 1.7 昭和天皇87歳でご崩御。戦争・復興繁栄の激動の昭和が終り平成の時代となる。
- 2.13 リクルートコスモス社の未公開株譲渡に絡む事件はN・T・T、労働省、文部省、政界を巻きこんだ戦後最大級の汚職事件に発展。
- 4.1 ショップ税制改革以来40年振りの抜本改革として消費税がスタート。しかしこれが参議員選挙の自民惨敗をもたらす要因の一つともなる。

10. 3(火) 第605回例会：(Z Cクラブ訪問並びにライオンズ・デー労力 Act.の日) 331-A地区エコ協力委員/L菊池昌三
- 11.11(土) 第607回例会：(丹前ライガー・新入会員歓迎ライガー) 於・定山溪ビューホテル
- 11.21(火) 第608回例会：(保健の日・元幹事L遠藤雅三 追悼例会) 遠藤美恵子夫人のご出席を得て、当時の会長、会計であったL秋葉、L五十嵐が経歴並びに功績を紹介、故人のスポンサーL桜田により献杯。
- 1.16(火) 第612回例会：(新春初例会並びにレディースナイト) スピーチ/L水島瑞峰「幸せ作りの人間観察のコツを教えます」Y E生の紹介/オーストラリアの高校生、Miss ANNE MARSH (16歳) ホストファミリー、L安斎勲。
2. 7(火) 第613回例会：(チャーターナイト25周年記念式典) —巻頭に掲載—
- 2.20(火) 第614回例会：(チャーターメンバー、元会計故L平川吉三 追悼例会・ライオンズ教育の日) 故L平川吉三次女、平川真知子様にご出席を戴き、L岡本辰一郎から故人を偲ぶ思い出が語られ、チャーターメンバーL桜田洋一が献杯。
—以上2月までを収録。

4.24 「歌謡界の女王」美空ひばりさんが心不全のため52歳で死去。女性では初めての国民栄誉賞が贈られた。

7.23 第15回参議院選挙で自民党惨敗。保守合同以来初の与野党逆転。

11.20 ゴルフ場の農薬汚染によりヤマベ等大量の魚が死んでいるのを広島町の養魚場で発見。今後のゴルフ場造成、計画中のものにまで大きな問題を投げかけた。

歴代クラブ内主要役職表

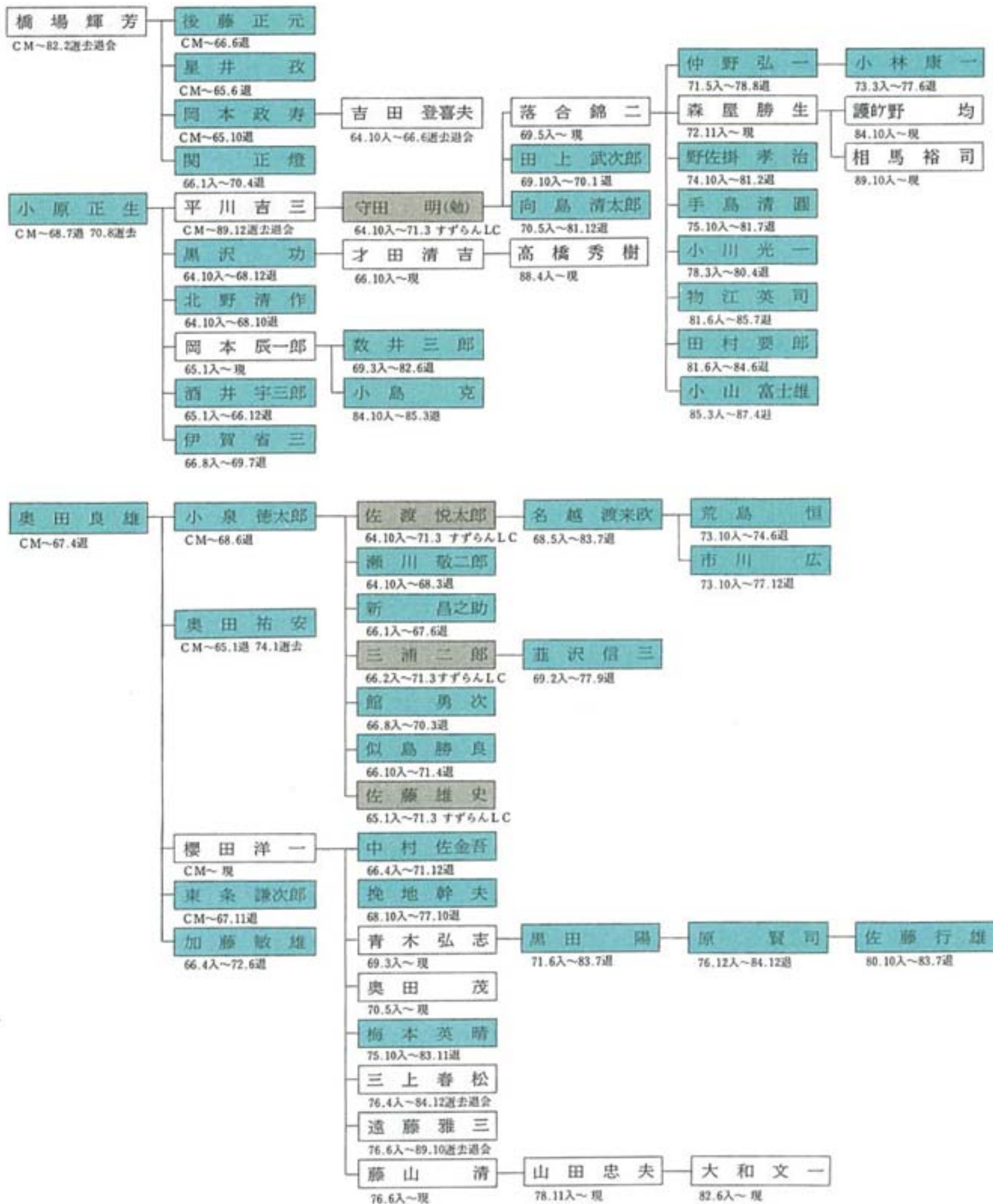
年次	年度	会 長	幹 事	会 計	テ ー マ ー	テ ー マ ー ツイスター	理 事 1 年	理 事 1 年	理 事 1 年	理 事 1 年
1	64~65	橋 場 輝 芳	所 猛	土 肥 勉	小 林 覚 一	竹 島 武 夫	後 藤 正 元	大 山 惣 次 郎	小 泉 徳 太 郎	出 光 賢 治
2	65~66	小 島 藤 仲	小 泉 徳 太 郎	平 川 吉 三	佐 渡 悦 太 郎	伊 藤 亀 蔵	小 林 覚 一	小 松 金 之 助	竹 島 武 夫	
3	66~67	所 猛	曾 我 樹 司	清 成 隆 司	佐 藤 雄 史	佐 渡 悦 太 郎	小 松 金 之 助	桜 田 洋 一	平 川 吉 三	伊 藤 倆
4	67~68	山 田 稔	菊 池 健 太 郎	米 原 佐 雄	滝 本 世 吉	梅 津 敏 郎	林 栄 太 郎	大 山 惣 次 郎	小 谷 武 彦	中 川 昇
5	68~69	長 瀬 佐 一	児 玉 清 一	大 山 惣 次 郎	佐 渡 進	小 谷 武 彦	曾 我 樹 司	清 成 隆 司	佐 藤 雄 史	佐 渡 悦 太 郎
6	69~70	桑 原 三 盛	清 成 隆 司	中 川 昇	三 浦 二 郎	野 村 芳 完	下 妻 治	梅 津 敏 郎	桜 田 洋 一	滝 本 世 吉
7	70~71	遊 佐 高 宣	大 門 督 三	名 越 渡 来 欧	境 幾 太 郎	武 藤 祐 蔵	佐 渡 進	守 田 明	岡 本 辰 一 郎	岩 見 田 良 夫
8	71~72	菊 池 健 太 郎	岡 本 辰 一 郎	竹 島 武 夫	井 川 輝 一	橋 場 輝 芳	平 川 吉 三	中 川 昇	長 沢 大 七	山 本 達 治 郎
9	72~73	児 玉 清 一	滝 本 世 吉	徳 高 久 照 夫 義 雄	武 藤 祐 蔵	長 沢 大 七	大 門 督 三	境 幾 太 郎	桜 田 洋 一	秋 葉 亨
10	73~74	下 妻 治	武 藤 祐 蔵	高 瀬 義 雄	牧 雅 俊	谷 村 一 夫	橋 場 輝 芳	岡 本 辰 一 郎	蛸 島 武	井 川 輝 一
11	74~75	中 川 昇	落 合 錦 二	蛸 島 武	和 田 哲 夫	山 賀 実	才 田 清 吉	長 沢 大 七	堀 江 信 一	青 鬼 安 貞
12	75~76	桜 田 洋 一	山 形 政 美	奥 田 茂	小 川 政 利	大 畑 力	武 藤 祐 蔵	牧 雅 俊	谷 村 一 夫	
13	76~77	滝 本 世 吉	日 向 孝 爾	才 田 清 吉	栃 本 唯 志	小 田 英 夫	桑 原 三 盛	落 合 錦 二	和 田 哲 夫	山 賀 実
14	77~78	大 門 督 三	栃 本 唯 志	青 鬼 安 貞	青 木 勇 夫	水 島 武 司	山 形 政 美	奥 田 茂	大 畑 力	小 川 政 利
15	78~79	長 沢 大 七	秋 葉 亨	向 島 清 太 郎	林 秀 憲	黒 田 陽	日 向 孝 爾	才 田 清 吉	児 玉 清 一	新 井 寛
16	79~80	武 藤 祐 蔵	和 田 哲 夫	小 田 英 夫	土 江 田 与 一 郎	佐 々 木 惣 二 郎	青 鬼 安 貞	森 屋 勝 生	東 利 光	牧 雅 俊
17	80~81	落 合 錦 二	大 畑 力	川 嶋 龍 雄	八 田 外 与 吉	堀 江 信 一	秋 葉 亨	向 島 清 太 郎	中 川 昇	青 木 勇 夫
18	81~82	井 川 輝 一	佐 々 木 惣 二 郎	小 川 政 利	東 利 光	児 玉 清 一	和 田 哲 夫	小 田 英 夫	三 浦 春 雄	本 間 堅 治
19	82~83	栃 本 唯 志	青 鬼 安 貞	森 屋 勝 生	末 原 長 蔵	八 田 外 与 吉	大 畑 力	川 嶋 龍 雄	藤 山 清	落 合 錦 二
20	83~84	牧 雅 俊	土 江 田 与 一 郎	出 村 孝 徳	津 畑 稔	岩 沢 良 信	小 川 政 利	谷 村 一 夫	佐 々 木 惣 二 郎	遠 藤 雅 三
21	84~85	小 谷 武 彦	新 井 寛	牧 野 功	小 林 博	山 田 忠 夫	滝 本 世 吉	青 鬼 安 貞	森 屋 勝 生	石 倉 重 雄
22	85~86	秋 葉 亨	遠 藤 雅 三	五十 嵐 利 忠	渡 部 宗 男	藤 山 清	土 江 田 与 一 郎	出 村 孝 徳	杉 本 忠 夫	佐 野 博 之
23	86~87	小 田 英 夫	岸 田 昌 洋	八 田 外 与 吉	松 井 亨	大 和 文 一	大 門 督 三	岩 沢 良 信	大 森 清 一	嘉 門 弘 康
24	87~88	新 井 寛	杉 本 忠 夫	斎 藤 義 夫	大 川 誠 二	大 関 武 夫	小 谷 武 彦	五十 嵐 利 忠	高 橋 孝 一	小 林 博
25	88~89	山 形 高 未	岩 沢 良 信	堀 江 信 一	渡 辺 健 治	川 口 昭	武 藤 祐 蔵	岸 田 昌 洋	松 井 亨	高 木 健 一
26	89~90	青 鬼 安 貞	森 屋 勝 生	藤 山 清	安 斎 勲	湯 谷 弘	栃 本 唯 志	杉 本 忠 夫	斎 藤 義 夫	山 田 忠 夫

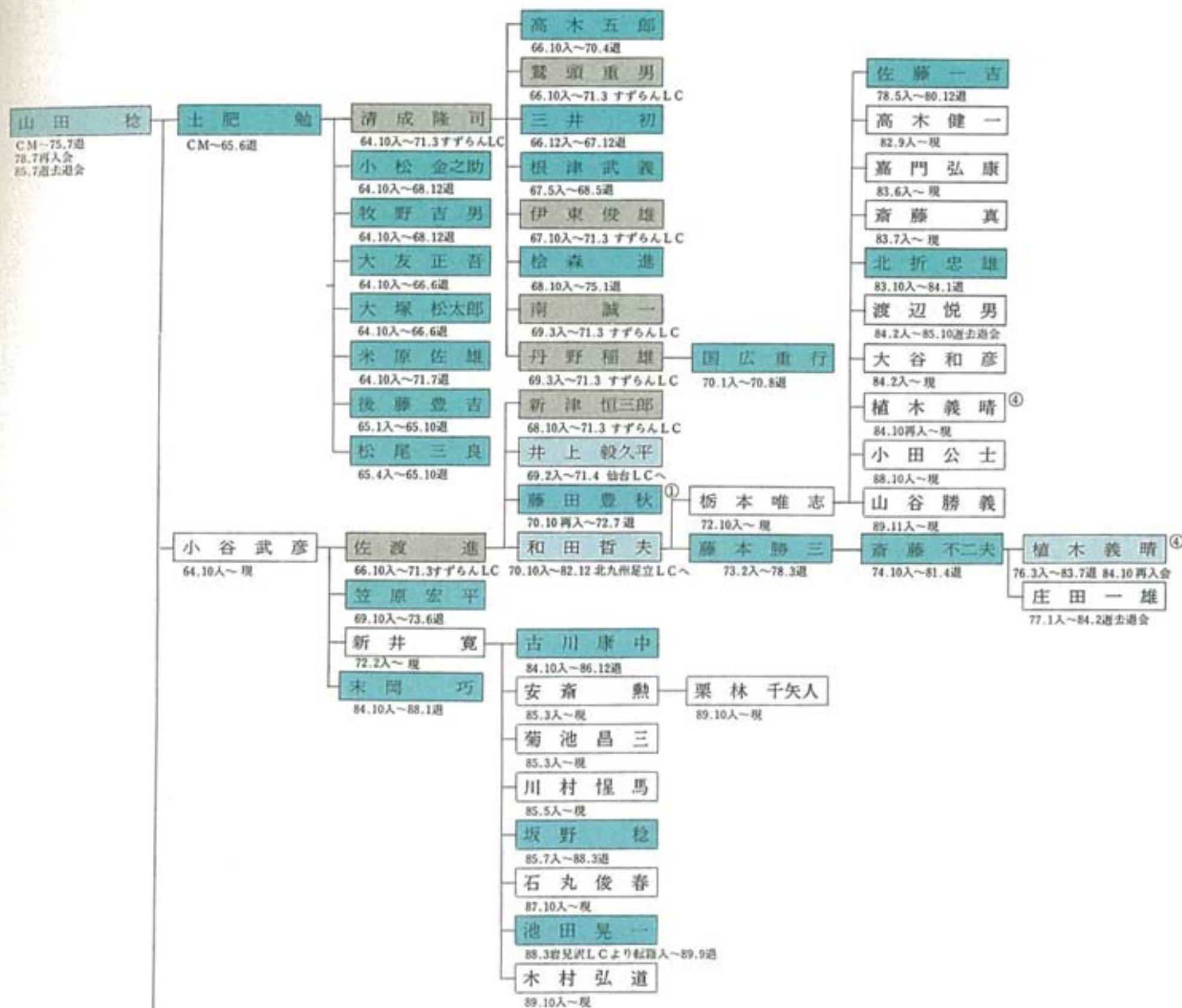
理事 2 年	理事 2 年	理事 2 年	理事 2 年
奥田 祐安	樋口 良太郎	東条 謙次郎	岩本 政一
小林 覚一	小松 金之助	竹島 武夫	
谷 弘	大山 惣次郎	林 栄太郎	小谷 武彦
佐藤 雄史	清成 隆司	曾我 樹司	佐渡 悦太郎
下妻 治	梅津 敏郎	桜田 洋一	滝本 世吉
佐藤 進	守田 明	岡本 辰一郎	岩見田 良夫
井川 輝一	野村 芳完	山本 達治郎	長沢 大七
武藤 祐蔵	大門 督三	境 幾太郎	橘 直二
橋場 輝芳	岡本 辰一郎	蛸島 武	井川 輝一
長沢 大七	滝本 世吉	堀江 信一	才田 清吉
武藤 祐蔵	牧 雅俊	高瀬 義雄	谷村 一夫
落合 錦二	山賀 実	和田 哲夫	桑原 三盛
山形 政美	奥田 茂	大畑 力	小川 政利
日向 孝爾	才田 清吉	小田 英夫	菊池 健太郎
栃本 唯志	青鬼 安貞	森屋 勝生	東 利光
秋葉 亨	向島 清太郎	大門 督三	青木 勇夫
和田 哲夫	小田 英夫	三浦 春雄	本間 堅治
大畑 力	川嶋 龍雄	滝本 世吉	藤山 清
佐々木惣二郎	小川 政利	谷村 一夫	遠藤 雅三
滝本 世吉	青鬼 安貞	森屋 勝生	石倉 重雄
土江田与一郎	出村 孝徳	杉本 忠夫	佐野 博之
牧野 功	大門 督三	大森 清市	斎藤 義夫
大畑 力	遠藤 雅三	五十嵐 利忠	大関 武夫
岸田 昌洋	八田 外与吉	松井 亨	高木 健一
栃本 唯志	杉本 忠夫	斎藤 義夫	石倉 重雄
落合 錦二	岩沢 良信	堀江 信一	坂元 滋

年次	出 席	会 員	財 務	計 画	会 則 附 則
1	山田 稔	小島 藤仲	伊藤 亀蔵	所 猛	奥田 良雄
2	中川 昇	谷 弘	加藤 肇	林 栄太郎	岡本 政寿
3	大野川 彰 中 彰	酒井 宇三郎 黒 沢 功	川瀬 武	岡 正燈	野村 光次
4	黒沢 功	中川 昇	小谷 武彦	佐藤 雄史	清成 隆司
5	梅津 敏郎	滝本 世吉	桜田 洋一	佐渡 悦太郎	黒沢 功
6	中村 佐金吾	守田 明	加賀谷 弘一	梅津 敏郎	橘 直二
7	蛸島 武	桜田 洋一	三浦 義尚	滝本 世吉	平川 吉三
8	平川 吉三	中川 昇	山本 達治郎	大門 督三	長瀬 佐一
9	境 幾太郎	大門 督三	遊佐 高宣	橋場 輝芳	岡本 辰一郎
10	灰野 義仁	山本 達治郎	大門 督三	秋葉 亨	遊佐 高宣
11	小川 政利	岡本 辰一郎	高瀬 義雄	武藤 祐蔵	児玉 清一
12	川嶋 竜雄	秋葉 亨	蛸島 武	山賀 実	林 栄光
13	佐々木惣二郎	和田 哲夫	遊佐 高宣	落合 錦二	岩沢 良信
14	東 利光	小川 政利	森屋 勝生	大畑 力	森嶋 茂夫
15	中川 昇	水島 武司	才田 清吉	河合 多幸夫	川嶋 竜雄
16	岡本 辰一郎	桑原 三盛	向島 清太郎	日向 孝爾	小川 政利
17	岩沢 良信	山本 達治郎	青鬼 安貞	森屋 勝生	奥田 茂
18	八田 外与吉	境 幾太郎	五十嵐 利忠	岩沢 良信	遠藤 雅三
19	三上 春松	才田 清吉	奥田 茂	山形 高未	新井 寛
20	高橋 孝一	日向 孝爾	川嶋 龍雄	五十嵐 利忠	河合 多幸夫
21	藤山 清	境 幾太郎	八田 外与吉	大畑 力	日向 孝爾
22	大川 誠二	岩沢 良信	斎藤 義夫	八田 外与吉	森屋 勝生
23	嶋崎 哲	土江田与一郎	岩沢 良信	石倉 重雄	栃本 唯志
24	本間 政美	大和 文一	牧野 功	森屋 勝生	佐々木惣二郎
25	水島 武司	高橋 孝一	石倉 重雄	大森 清市	出村 孝徳
26	鶴岡 敏雄	小田 英夫	青木 勇夫	岸田 昌洋	五十嵐 利忠
名称の推移					

札幌ライラックライオンズクラブ・スポンサールーツ

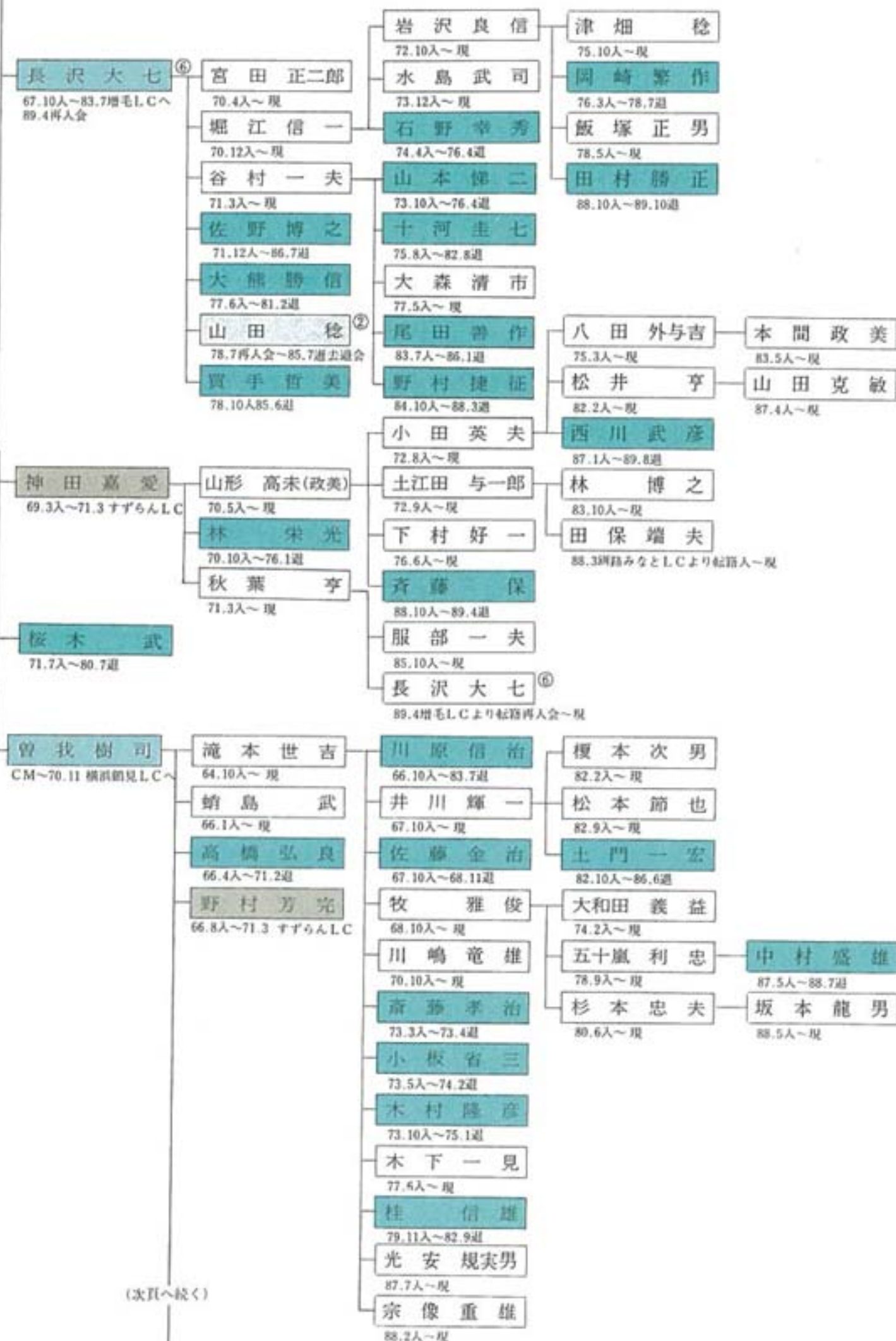
— 1990.2.5 現在 —





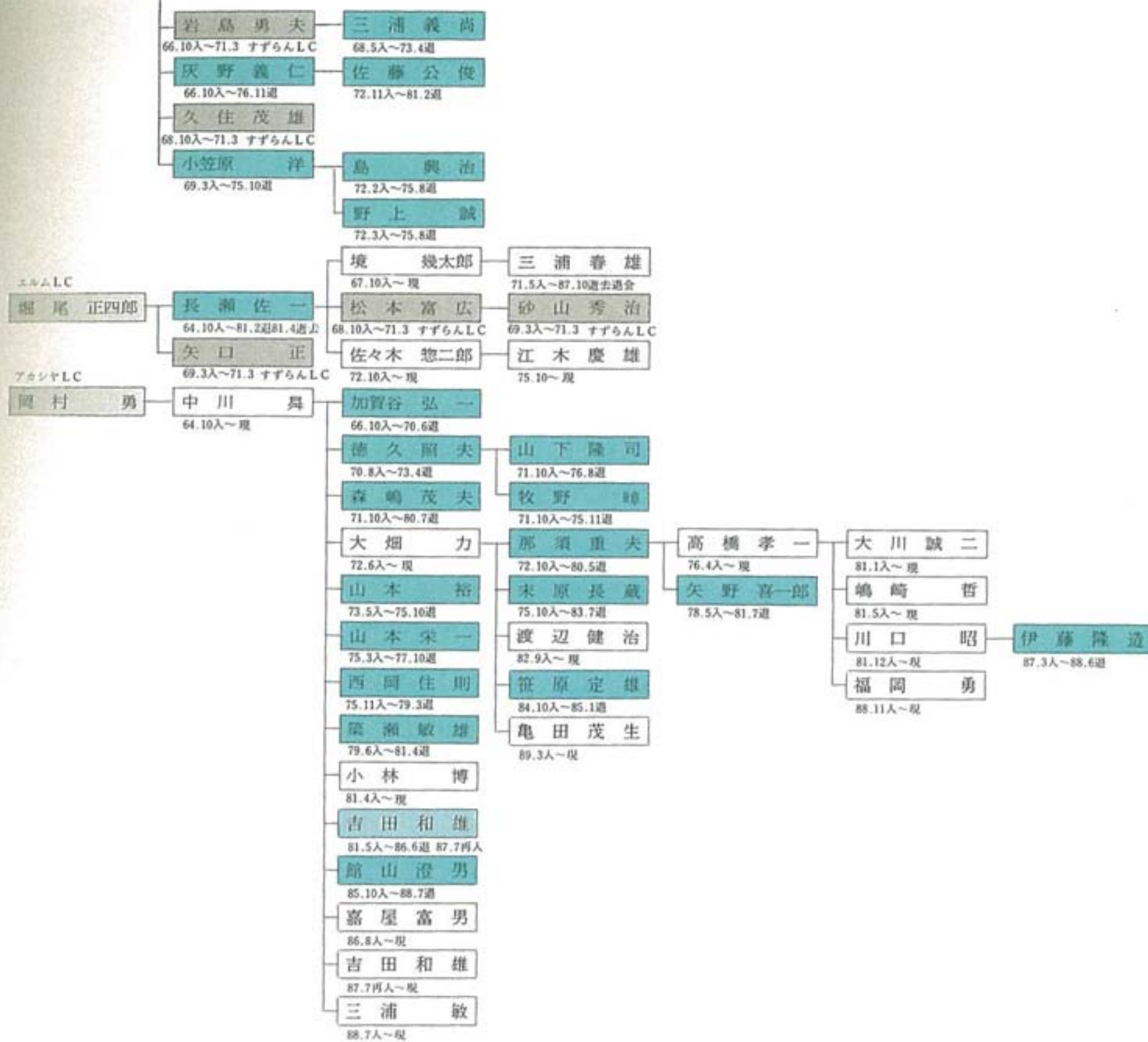
(次頁へ続く)

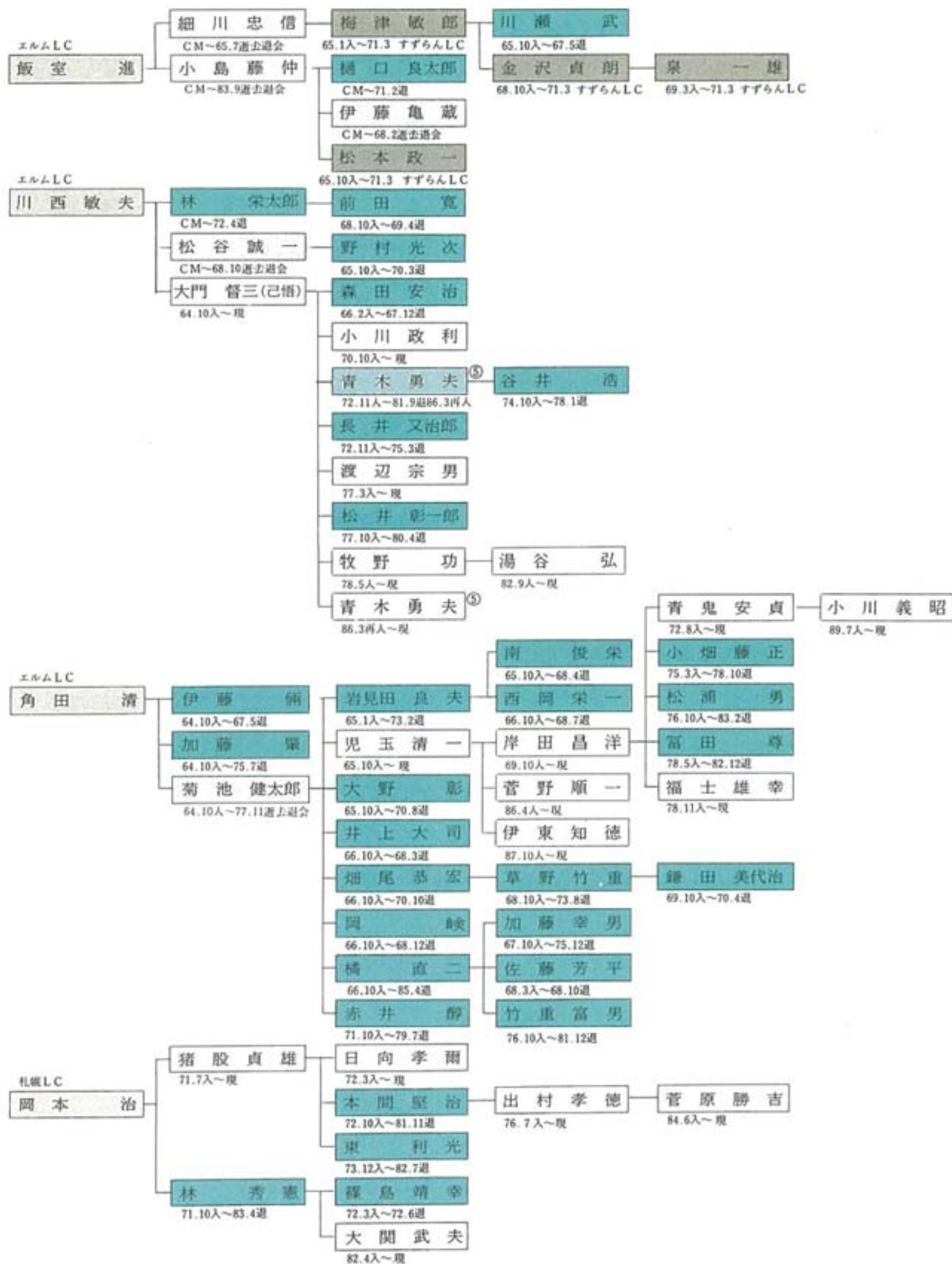
(前頁から続く)

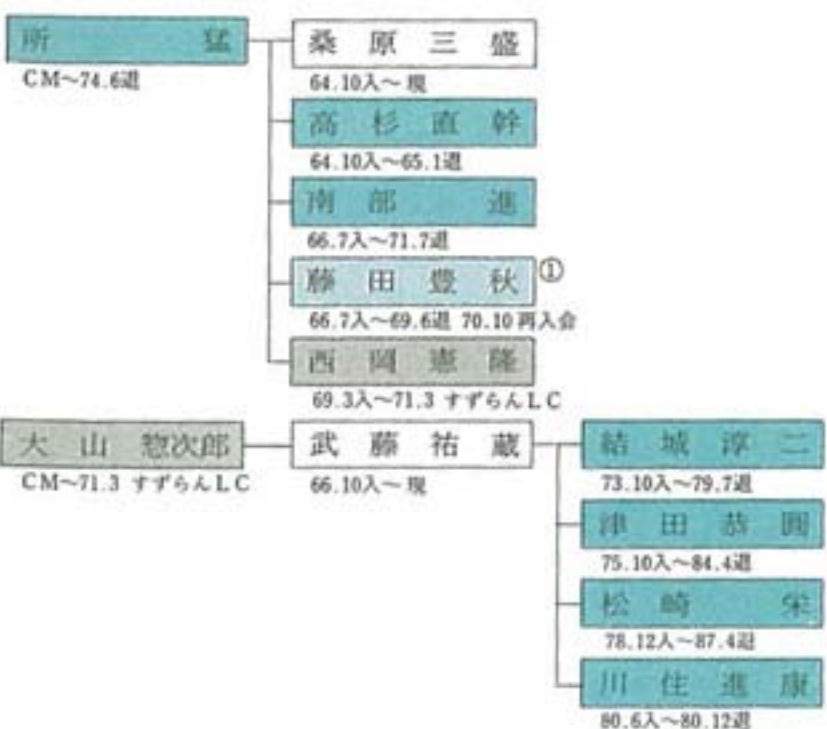
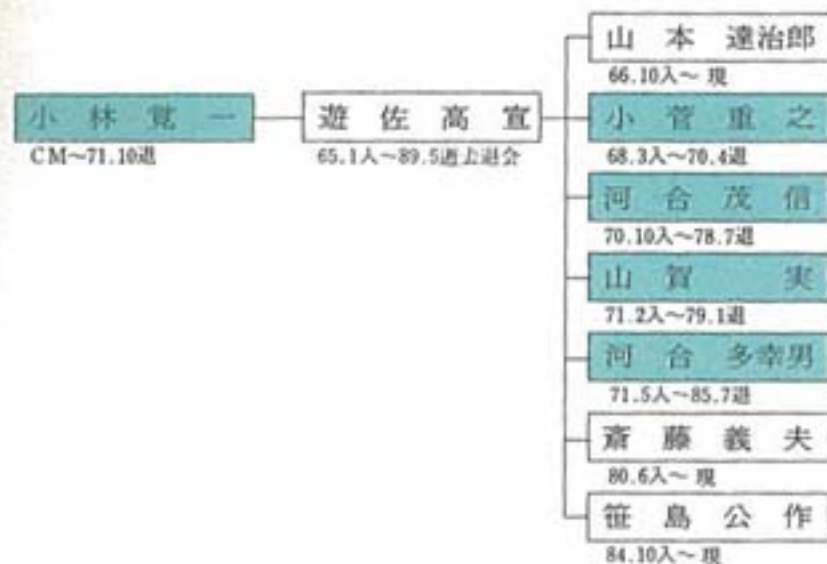
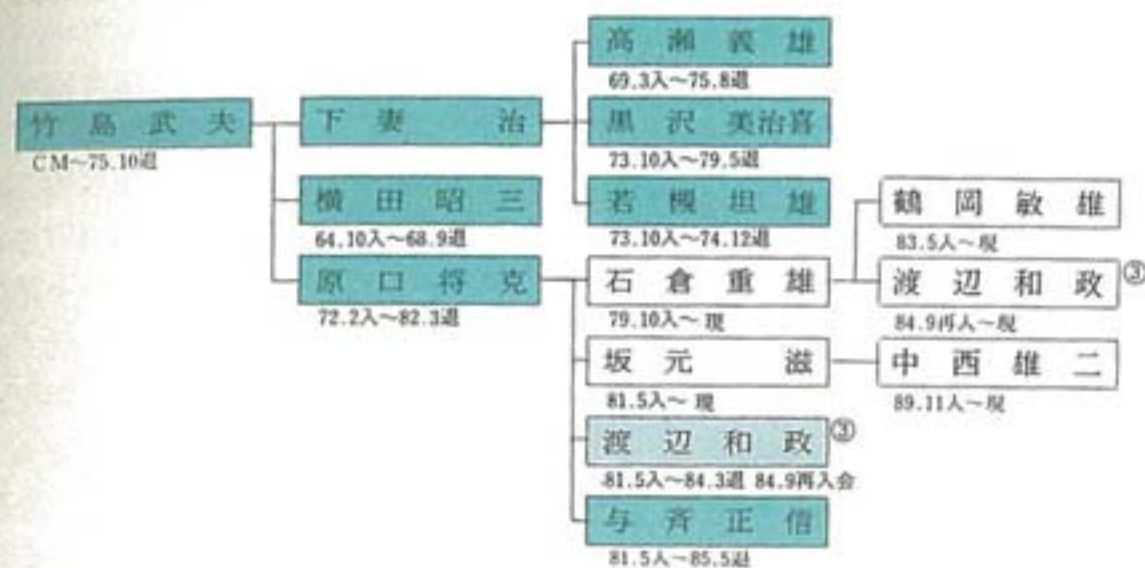


(次頁へ続く)

(前頁から続く)







岩本 政一
CM~71.12退

エルムLC
斎藤 誠 — 伊藤 省三
CM~65.8退

エルムLC
真鍋 清忠 — 出光 賢治
CM~65.10退

谷 弘
64.10入~67.9退

札幌LC
西塚 邦男 — 林 政一
71.3入~72.5退

札幌LC
北村 利重 — 武田 誠也
64.10入~67.9退

戸別LC幹事
樋口 肇 — 深尾 康史
64.10戸別LCより転籍
~67.4退

摘 要

CM チャーターメンバー (28名)

	スポンサーになった他クラブメンバー (11名)
	現在在籍メンバー (108名) (1990.2.5現在)
	すずらんLCへのトランスファーメンバー (24名)
	在籍中逝去により退会 (15名)
	退会メンバー (166名)
	すずらんLC以外のクラブへ転籍又は当クラブに再入会したメンバー (10名) (うち転籍4・再入会7 但し、転籍後再入会1名のため実人数10名)

(延入会人数) 323名 (うち再入会7名のため実人数316名)

☆第1年次〈1964.7～1965.6〉

月次

- 12 歳末助け合い運動の一環として、老人クラブ等のお年寄りを映画“忠臣蔵”に招待して、この運動の一助とした。20,000円
- 2 2月5日当クラブのチャーターナイト記念アクティビティとして、ライラック植樹200,000円を市に寄贈。
- 2 北海道農作物冷害救済の資金として5,900円を送った。(ガバナー事務局を通して)
- 3 夕張鉱業所ガス爆発事故に伴う犠牲者に対して、5,900円の見舞金を送った。
- 4 僻地赴任教員激励のため、パーカーのボールペン20本を20名の先生方に贈呈。200,000円
- 5 冷害救済見舞金として、石狩町に29,355円を送った。
- 6 少年少女委員会が“働く青少年のリクリエーション”を計画し、会員券を買って各会員に配付。60,000円

☆第2年次〈1965.7～1966.6〉

- 9 昭和41年10月に東京で開催される第9回国際会議の事業費として、61,000円寄贈。
- 10 在札6 LC と当別 LC と合同で自動血圧測定器(160,000円)を北海道当別保健所へ石狩地方への無医村診療のため貸与。当 LC 負担金15,633円
- 10 記念アクティビティ (10月8日ライオンズデー札幌盲人福祉協会へ盲人杖100本を在札6

LCより寄贈。経費60,000円当 LC 負担金6,210円。

- 12 第2回働く青少年の集いに後援者として出席、20,000円を寄贈。
- 1 インド救済事業に対し E3 地区統一して会員一人当たり100円、当 LC より6,000円を寄贈。複合地区スローガン“心身障害者に愛の手を”にそって白樺学園に20,000円を寄贈。
- 1 防火思想向上の為防火の旗200枚を札幌市消防局へ贈呈。24,000円。
- 4 冬期オリンピック招致運動の一環として、各国の IOC 委員に札幌開催についてのお願い状を送付。6,813円。
- 6 札幌ライオンズクラブ十周年記念アクティビティとして、札幌中島公園の桜の植樹に賛助。当クラブ負担金80,252円。
- 6 第15回ろう啞者大会が札幌中島スポーツセンターで開催された際、在札6 LC のアクティビティで参加者へお土産袋贈呈。当 LC 負担金22,860円。

☆第3年次〈1966.7～1967.6〉

- 7 第4回日本ジャンボリー大会が岡山県で開催され、札幌市から札幌南藻園のボーイスカウトが参加、その経費の不足金100,000円を在札6 LC が援助。当 LC 負担金16,666円。
- 8 沖縄、岡山地区、北海道地区との青少年交換に於て、来札中の学生に在札6 LC の青少年交換計画委員会が世話をした。当 LC 負担金

7,150円。

国内学生交換として横浜鶴見 LC の女子学生4人が昨年同様夏休みを利用して当クラブの会員宅に宿泊、各ライオンが一週間お世話して、夏休みの一時を涼しい札幌で過ごした。クラブ負担は12,793円、他の費用はライオンの個人負担とした。計139,302円。

- 8 霜害予防用の古タイヤ供用数…普通タイヤ103本15,450円 大型タイヤ30本600円 ベルトコンベヤー300kg6,000円 計22,050円。
- 11 第3回働く青少年の集いに後援者として出席し、20,000円を寄贈。
- 12 クリスマス記念アクティビティとして、札幌市の道路清掃事業所施設へ給食カウンター、食器類、調理台を寄贈。50,000円。
- 1 北海道対癌協会より、15日癌制圧切手を20円で2,500枚50,000円購入し、各ライオンに販売。
- 2 社会福祉法人札幌育成園へ社会復帰促進の為職業指導上最も必要にせまられていたジグザグミシン2台とエアースチームアイロン2台を技能習得の為に寄贈。96,000円。
- 2 平和論文コンテスト無事終了。41,800円。
- 2 札幌市交通安全運動推進委員会に交通安全思想普及の為16mm映写機一式を寄贈。180,000円。
- 3 財団法人アジア救済協会へインド救済事業のために8,300円寄贈。
- 4 当 LC と横浜鶴見 LC との恒例国内学生交換が行なわれ、当 LC よりライオンの子弟4名が

春休みを利用して横浜、東京を見学、横浜鶴見 LC の会員宅に宿泊、お世話になった。(往復旅費) 50,400円。

- 6 市、点字図書館へソニーテープ50巻贈呈。34,000円。
- 6 北海道白樺養護学校へ余暇を利用する施設設備不足の為野球用具一式、バドミントン用具一式を贈呈。50,000円。

☆第4年次〈1967.7～1968.6〉

- 7 ライ患者及び家族に対するお見舞金として北海道救ライ協会へ52,000円寄贈。
- 7 ユースホステルの窮状に対して、35,000円寄贈。
- 8 恒例の横浜鶴見 LC と当 LC の青少年交換が行なわれ、横浜鶴見 LC より2名の子弟が来札、一週間に亘り会員宅に宿泊、札幌を中心に道南方面を会員のお世話の下に観光した。192,843円。
- 8 結成3周年記念アクティビティとして、札幌医科大学へ患者運搬車2台を贈呈。100,000円。
インドライ救事業へ3,950円。
- 10 横浜鶴見 LC と友好関係を結び、ライラックの苗木を贈呈。80,000円。
11月2日に植樹式を横浜鶴見駅広場にて行なう。
- 11 11月27日札幌市のバス停に町の環境美化に役立てるよう紙クズかご(直径30cm 高さ45cm グレーの鉄板製)を62個寄贈。63,320円。
- 11 札幌市内のデパートでイギリスの婦人が事故にあった為在札6 LC 合同で100,000円を援助。

当クラブ30,000円。

- 12 歳末助け合い運動に対し NHK に寄贈の為12月7日五十嵐喜芳、小林万里を呼んで札幌市民会館に於て音楽会を開催。その純利益金300,000円を NHK に寄附。
- 2 インドライ救事業へ4,000円。
- 2 第4回働く青少年の集いに後援者として出席し、20,000円を寄贈。
- 3 交通事故防止小学生作文コンテストを在札6 LC で行った。13,354円。
- 4 札幌医大パキスタン僻地診療に50,000円。
ライ患者に車椅子寄贈。(道庁へ) 28,000円。
- 5 市の福祉センターに盲人用にとテープレコーダー3台寄贈。60,000円。
地区大会アクティビティ資金520,000円。
- 6 全国大会アクティビティとして、美香保公園ライオンズランド用として遊具施設一式を札幌市へ寄贈。260,000円。
地区大会アクティビティとして、十勝沖地震見舞金7,800円。
- 6 6月27日～28日に東和、東陵の僻地小学生28名の修学旅行援助38,925円。
- 6 大通公園にライラック植樹の為札幌市へ寄贈100,000円。
- 6 交通安全絵図を4 LC 合同で市内の小学校へ寄贈。1 LC 当り26,500円。

☆第5年次〈1968.7～1969.6〉

- 8 インド救ライ協力費3,900円。
万国博協力費9,360円。
- 10 毎年行なっているブラザークラブの横浜鶴見 LC の青少年が来札、当クラブのライオン子弟

と交歓。108,252円。

- 名古屋市内のクラブと在札7 LC との合同青少年交換。36,195円。
- 10 沖縄救ライ協力費38,000円。
当クラブ結成4周年記念事業として北海道救ライ協会へライ患者里帰り見舞金を寄贈。50,000円。
- 11 札幌市の精薄施設報恩学園火災による援護の為布団18組、敷布18枚、ソバ枕18ヶ寄贈。15,000円。
- 12 歳末助け合い運動に対し NHK に寄附の為11月9日岸洋子、ザ・シャデラックスを呼んで札幌市民会館に於いて音楽会を開催。その純利益金300,000円を NHK に寄附。
- 1 世界大会協力費(下半期) 37,950円。
- 1 インド救ライ協力費(下半期) 3,850円。
万国博協力費(下半期) 9,240円。
沖縄救ライ協力費(下半期) 38,500円。
- 3 在札7 LC と名古屋 LC との青少年交換費用936円。
- 3 市の勤労青年学校卒業式に対して寄附。記念図書、紅白まんじゅう40,000円。
- 4 同上(新入会員11名分) 9,240円。
育英資金(同上) 4,400円。
地区世界大会協力費9,000円。
- 4 交通安全絵図を市内の小学校に配布。中央、エルム、当クラブ合同。当クラブ負担金20,000円。
- 5 大通公園にライラック植樹の為札幌市へ寄贈。200,000円。
- 6 市の盲人学校へラジオ付テープレコーダー3台61,500円と卓球台30,000円寄贈。計91,500

日本ライオンズ青年の家



円。

☆第6年次 <1969.7~1970.6>

- 8 インド救済協力費(上半期) 4,450円。
 - 8 冬期オリンピック協力費(1969年度) 256,320円。
 - 8 毎年行なっている姉妹クラブの横浜鶴見 LC のライオン子弟2名が来札、当 LC の会員宅に宿泊し道南を見学。48,850円。
 - 8 横浜鶴見ライオンズクラブより佐々木治子さん、水谷ミチルさん(受入家庭 L 大友) 田野延子さん(全 L 吉田) が来札した。市内観光及び洞爺湖などに案内。8月9日~15日迄(委員長 L 小谷) 57,173円。
 - 9 “年末助け合いに御協力を” の見出付き「恵みの小冊」を150個作成し各 L より市内に配布。年末に集計。76,500円。
 - 10 交通安全運動推進委員会へ“秋の交通安全週間”に児童に対し意識を高揚するためマンガ入りミルクカップ80円×1,800ヶを寄贈。144,000円。
 - 12 歳末助け合い運動に協力して NHK に寄贈300,000円。
 - 2 同上4,600円。
 - 3 当クラブから3名が青少年交換として横浜鶴見へゆく。横浜市内見学、又、例会などに出席し歓待を受けた。48,510円。
 - 4 在札クラブ合同アクティビティとして青少年育成事業協賛金として9,000円。
 - 4 精神薄弱者通勤センター設立期成会へ計300,500円。
- 炊飯器1台68,000円、消毒槽54,000円、座机(10台)500,000円、ピンポン台と卓球用具一

式40,000円他時計、ミシンなど9点。(CN 5周年記念アクティビティ)

- 6 ライオンズクラブ東洋東南アジア大会協賛金45,000円。

☆第7年次 <1970.7~1971.6>

- 7 同前8,800円。
- 8 結成6周年記念アクティビティとして札幌中央防犯協会連合会に PR 公報車を寄贈する。350,000円
- 8 冬季オリンピック協力として(1970年度分) 253,440円。
- 10 秋の交通安全運動“市民総ぐるみ大会”に幼稚園児に対し交通安全標語入タオル、ハミガキセットなどを寄贈。74,976円。
- 10 世界ジャンボリーに協賛。44,000円。
- 10 1日チャリティーショーに学園児を招待。20,000円。
- 12 年末助け合い運動に協賛してチャリティーショーの収益を NHK に寄贈。300,000円。
- 1 同上9,200円。
- 2 市の教育委員会を通じ、商工青年学園に図書券を寄贈。50,000円。
- 2 道路交通標識111柱を在札7 LC の合同で交通安全協会に寄贈。当 C 負担分100,000円。
- 2 世界ジャンボリーに協賛。46,000円。
- 3 インド救済事業に協力。9,100円。
- 6 シカゴ本部に日本庭園造成のため協力。10,650円。
- 6 札幌市福祉センターに盲人ライブラリー使用の録音テープ、100巻を寄贈。52,000円

☆第8年次 <1971.7~1972.6>

- 8 札幌市交通安全運動推進委員会にポータブルビデオカメラ、全コード、ビデオモニターテレビ各1台を寄贈。390,000円(結成7周年記念アクティビティ)。
- 8 ライオンズ冬季オリンピック協力実行委員会が在札8 LC クラブにより設立され各々役務を分担。当クラブ負担金103,000円。当クラブ役務は①写真班の編成②ポスターの作成。
- 12 市民憲章推進委員会に1,000円。
- 12 札幌市医師会急病センターに救急車(ライオンズ号)1台123万円と付属設備品37万円を8 LC 合同で寄贈。当 LC 分担金200,000円。
- 12 在札8 LC 合同でライ患者に対し見舞金を贈る。10,000円。
- 2 CN. 7周年記念アクティビティ。北海道札幌盲学校に柔道用の畳7枚21,000円、洗濯機1、体操用マット1、を寄贈。100,000円。
- 5 地区大会アクティビティとして市内に L マーク入り住所標識を札幌市に寄贈。当分担分486,000円。

☆第9年次 <1973.7~1974.6>

- 7 北海道赤十字血液センターに血液輸送車1台を在札 LC 合同アクティビティとする。当 C 負担分150,000円。
- 8 バギオ平和の塔建設の協力合同アクティビティ17,550円。
- 8 北海道札幌養護学校(札幌市白石区)に学習子ども百科他の図書147,000円、差込雑誌架104,000円、リコーシンクロファクス(プレー



円山動物園の
植樹記念碑

- ヤー他) 192,400円、計401,600円寄贈。
 9 合同フィリピン水害見舞金。7,700円。
 9 市民憲章推進委員会に1,000円。
 9 インド救済事業に対し7,700円。
 12 札幌市交通安全運動推進委員会にアンゲラクト(注意信号)3台を寄贈し豊水小学校のスクールゾーンに設置。259,950円。
 1 中南米のニカラグワ地震に見舞金10,000円。

☆第10年次 <1973.7~1974.6>

- 8 札幌ボーイスカウトに携帯用マイク、トランシーバー贈呈。127,000円。
 11 英語辨論大会に於て優勝者(高校の部)1名をアメリカポートランド市へ派遣。当クラブ負担分35,000円。
 11 札幌北防犯協会連合会に防犯標語入りの三角柱10本を寄贈。170,000円。
 12 真駒内養護学校にスノーローダー1台寄贈340,000円。
 1 スケート国体参加選手におみやげ袋贈呈。166,000円。
 2 琴似平和学園に除雪用具(スコップ、つるはし)65000円。カラーテレビ2台210,000円を寄贈。計275,000円(CN9周年記念アクティビティ)
 2 9 LC 合同北方領土返還統一アクティビティ。標語を書いた懸垂幕を作成市内に掲げる。30,000円。
 2 雪まつり協賛たこあげ大会用たこを児童に寄贈する。11,100円。
 2 ボーイスカウト日本ジャンボリーに協賛。48,500円
 2 札幌市幌北小学校内にある特殊学級に言語障

害を矯正するランゲージマスターとテープレコーダーを寄贈。340,000円。

(教育、視力保護委員会合同でCN9周年記念アクティビティ)

- 3 姉妹クラブ京都平安LCへ当クラブより4名を青少年交換生として派遣。3月29日~4月1日迄。

武藤裕美子さん、青木伸君、那須秀雄君、野上誠司君66,640円。

- 6 美香保公園の看板(ライオンズ寄贈)補修代5,000円(合同)

☆第11年次 <1974.7~1975.6>

- 7 北方領土返還運動資金カンパ。13,800円。
 8 京都平安LC・YE子弟10人を迎えて青少年育成。294,539円。
 8 インド救済援助金。9,600円。
 8 E-C地区関係レオ・青少年育成費。19,200円。
 9 1978年国際大会協力金。96,000円。
 9 札幌ろう学校へサッカー用品一式。270,000円。
 9 北方領土復帰道民大会協賛。労力 ACO
 10 札幌盲学校へ、ライトブレイラー3台、テープレコーダー1台、カセットテープレコーダー1台、舞台幕一式。150,000円。
 11 ポートランド派遣費ライオンズ特別賞。42,000円。
 12 札幌市へ、スキーセット14組、市民無料貸出用。340,000円。
 1 LIF 協力金。28,200円。
 2 ブラジル・エレナ嬢入院手術援助。200,000円
 2 地区大会 ACT 資金として。470,000円
 4 献血 ACT 4名 800 cc
 年次大会プログラム協賛金。250,000円

- 5 CN10周年記念 ACT ひまわり時計3基、札幌市へ贈呈(元国際理事 L 迫水を迎えて)。5,000,000円
 6 円山動物園ライラック植樹。600,000円
 6 古切手収集 ACT。95,952枚
 6 第9回ユネスコ大会協賛金。10,000円

☆第12年次 <1975.7~1976.6>

- 7 YE 派遣メッセージ代。7,150円
 7 ユネスコ大会補助金。10,000円
 8 青少年育成費。600円
 8 札幌身障者福祉協会へ、野球ユニフォーム。197,700円
 8 中の島興正学園へ、マーク入りテント2張。158,000円
 8 YE 学生(アリス・スー・ウェーバー嬢=アメリカ)受入費。157,782円
 9 YE ホストファミリー謝礼。100,000円
 9 台風6号災害義援金。300,000円
 9 レオクラブへの拠出金。50,000円
 9 大化院畳取り替え。200,000円
 10 交通安全協会へ、マイクロホン他。57,300円
 10 大化院へ毛布、シーツ。159,000円
 10 交通安全協会へ、テント3張。150,000円
 11 英語弁論大会、ポートランドへの派遣費。33,900円
 11 札幌刑務署へ。本400冊
 5 円山動物園ライラック植樹 ACT。500,000円
 6 私立図書館へ、椅子、ベンチ、読書用拡大鏡。230,000円

☆第13年次 <1976.7~1977.6>

- 7 ライオンズ25周年アジア大会協力金。50,000円



アンゲライト贈呈式

CN10周年記念ACT.時計塔3基のうち、中島公園。



全国身障者ソフトボール大会参加チームに用具寄贈ACT.



- 8 YE (David Yadowski 君=カナダ) 青少年交換学生お別れ会。42,552円
- 9 レオ拠出金。50,000円
- 12 報恩学園へ、自動車格納庫、移動フラワーベース。358,000円
- 12 北警察署へ、交通安全 PR 看板。300,000円
- 1 LIF 協力金。29,997円
- 2 市交通安全運動推進委員会へ、交通安全教育用映画フィルム。290,000円
- 3 道立高等盲学校へ、吹奏楽器一式。950,000円
- 5 円山動物園ライラック植樹。ACT。500,000円

☆第14次 <1977.7~1978.6>

- 7 青少年育成費100×106名。10,600円
- 7 日本ライオンズ25周年協賛金。31,800円
- 7 東洋東南アジア大会拠出金。21,200円
- 8 札幌市夏祭り協賛バザール、オークション用品拠出金。132点
- 8 ファストレオクラブ拠出金。50,000円
- 8 札幌育成園テント2張、平和学園裁断機1台。316,500円
- 9 有珠災害義援金。500×104名ドネーション10,000円=62,000円
- 10 ファストレオクラブ拠出金。100,000円
- 1 青少年育成費。100円×102名=10,200円
- 1 LIF 献金。24,644円
- 3 札幌市視力障害者協会謄写輪転機1台。150,000円
- 3 札幌市聴力障害者福祉協会8ミリ撮影機・映写機1台、オーバーヘッドプロジェクター1台・映写スクリーン一式。245,000円
- 5 レオクラブ優秀会員の表彰。30,000円
- 5 美香保中学校つぼみ学級(肢体不自由児学

- 級) バギー車5台。280,000円
- 5 アイバンク助成金。53,000円
- 6 札幌育児園グランドフェンス一式。270,000円
- 6 町名表示板116枚。197,200円
- 6 円山動物園植樹、円内清掃 ACT。500,000円

第15年次 <1978.7~1979.6>

- 8 札幌市北区役所前庭噴水設置援助。200,000円
- 8 札幌市西区子供会 野球用具一式。83,390円
- 8 // 救急箱一式。11,300円
- 8 札幌市西区円遊会 テント1張。100,000円
- 8 札幌ろう学校カセットテープ82本。275,900円
- 8 青少年育成費。100×106名=10,600円
- 8 古切手収拾 ACT。15,650円
- 9 ノビロ学園 撮影機、映写機、スクリーン一式。318,000円
- 9 第14回全国身体障害者スポーツ大会協力金。100×105名=100,500円
- 10 在札11 LC 合同 ACT、レオ拠出金。50,000円
- 12 古切手収集 ACT。111,177枚
- 12 社会福祉法人札幌恵友会福寿園。タオル295枚(59,000円相当)
- 12 社会福祉法人札幌恵友会福寿園。油絵(10号) L 原賢司画伯(300,000円相当)
- 2 LIF 資金。200×107名=21,400円
- 2 青少年育成費。100×108名=10,800円
- 3 青十字サマリヤ館 折り畳み椅子70脚。176,400円
- 3 青十字ヤマリヤ館 ベッド10台。300,000円
- 3 献血 ACT26名。5,200 cc
- 3 札幌福祉作業所 合鍵作成機。290,000円
- 3 // 金銭登録機1台。145,000円
- 4 レオクラブ拠出金。200,000円

- 5 331-A 地区第25回年次大会統一 ACT 拠出金・8000円×106名=848,000円、交通安全ステッカー・21,200円、献血9名・1800 cc
- 6 円山動物園水呑場設置。200,000円
- 6 円山動物園ライラック植樹35本。500,000円
- 6 札幌豊平警察署庁舎前面壁掛け電気時計設置(チャイム付)。290,000円
- 6 全国身体障害者スポーツ大会援助。100円×106名10,600円

☆第16年次 <1979.7~1980.6>

- 7 (レクリエーション委) 全道少年柔道大会に優勝旗2旗、手拭い670本(参加賞)を贈呈、4名出席。25万円・6時間
- 8 (合同) 青少年育成費。100×106名=10,600円
- 8 全国身障者スポーツ大会協力金。100×104名=10,400円
- 10 (合同) レオ拠出金。70,000円
- 10 (市民委) 市民憲章配付徹底。10,000円
- 10 (公衆安全委) 日本道路公団大曲インターチェンジにおいて、交通安全パンフと標語及び当 LC 名入鉛筆2本宛を配付。30名参加。40,000円・60時間
- 11 (公衆安全委) 警察官派出所6カ所に回転灯7基設置寄贈。350,000円
- 11 (第3副会長所属委合同) 主要道路に横看板(ゆづり合う心で走ろう北海道)4カ所設置。70万円
- 11 (公衆安全委) 輸送繁忙期の注意看板設置。18,000円
- 11 (社会福祉委・教育委・レクリエーション委合同) 79年度ニニ・ロッソ全国縦断コンサー

バギー車をつぼみ学級へACT.



北区役所の噴水ACT.



- トに青少年・身障者を招待。765,600円
- 11 CN 15 周年記念のロッジ建設地整備。58時間
 - 12 (第3副会長所属委合同) 陸橋に横看板設置の追加金額。119,200円
 - 12 (15周年記念・西岡キャンプ場のロッジ建設基礎工事。466,000円
 - 12 クラブメンバー L 日向孝爾の愛娘、世界選手権大会に最年少体操選手として出場の激励。100,000円
 - 12 日本キリスト教海外医療協力会に古切手。160,416枚
 - 12 社会福祉法人札幌恵友会福寿園にタオル贈呈。204本
 - 1 (合同) LIF 拠出金。230×106名24,380円
 - 1 (社会福祉委・教育委・レクリエーション委合同) ニニ・ロッソコンサート招待の看板設置と受付。12人参加。50,000円・60時間
 - 2 (視力保護盲人福祉委) 北海道高等盲学校にバス・ドラム・ベースギター・クラリネット等12点を贈呈。6名輸送泰仕。410,000円・30時間
 - 2 (合同) 青少年育成費。100×106名=10,600円
 - 2 CN 15 周年記念、西岡のロッジ「ライラック」建設。5,534,000円・50時間
 - 4 タイ国避難民救済援助金。76,250円
 - 6 CNN 15 周年記念、ロッジ建設追加工事。1,148,000円・242時間
 - 6 (環境保全委) 継続 ACT、円山動物園にライラック植樹、67名参加。500,000円・33.5時間

☆第17年次 <1980.7~1981.6>

- 8 (レク委) 北海道柔道連盟に全道少年柔道大

- 会優勝杯贈呈。50,000円・60時間
- 8 青少年育成費。100×106名=10,600円
 - 8 バラリンピック拠出金。100×106名=10,600円
 - 8 日本 LC 30 周年記念協力金。250×106名=26,500円
 - 9 青少年交換学生 (ジェフリー・ポール君=カナダ) 受入れ。200,000円・380時間
 - 9 札幌ファーストレオクラブ拠出金。70,000円
 - 11 (社会福祉委) 重度身体障害者総合援護施設北海道立福祉村を訪問し、額縁を寄贈。100,000円・113時間
 - 12 古切手 (前年と同じ)。122,756枚
 - 12 社会福祉法人札幌恵友会福寿園にタオル寄贈。156本・31,200円
 - 12 (教育委) 北海道白樺養護学校にピアノ 1 台。495,600円
 - 12 同上・折りたたみ式卓球台 1 台。58,500円
 - 12 北海道高等盲学校にシンセサイザー寄贈。65,000円
 - *12月の労力30時間
 - 1 LIF 協力金。210×103名=21,630円
 - 2 青少年育成費。10,400円
 - 2 札幌母子訓練センター・ひまわり整肢園・みかほ整肢園・緑ヶ丘療育園・札幌あゆみの園の5カ所にリラックスバギー車を寄贈。305,000円
 - 2 身障者発行の詩集100冊を購入。50,000円
 - 2 美園更生園にストレートカッター・自動糸切マイコンモーター付ミシン・バキュームアイロン・仕上台を贈呈。900,000円
 - 3 (市民委) 円山動物園にライラックの植樹継続 ACT・10回目。650,000円

- 3 (公衆安全委) 大通・創成・旭・琴似・美香保・幌西等小学校6校の新入学児童に、ライオンマーク入り黄色通学帽と黄色レインコート750組を贈呈。968,100円・240時間
- 3 (聴力保護言語障害者福祉委) 札幌市中途難失聴者協会に OHP とアドレスプリンターを贈呈。266,000円・40時間
- 5 (市民委) 円山動物園にライラック植樹。207時間

☆第18年次 <1981.7~1982.6>

- 8 (レク委) 北海道柔道連盟主催、第3回全北海道少年柔道大会に優勝杯と3位までのメダルを寄贈7名参列。120,000円・21時間
- 8 (保健・社会福祉・視力保護盲人福祉・聴力保護言語障害者福祉の4委合同)「心身障害児を励ますキャンプの集い」を29・30の一泊二日、西岡キャンプ場で実施。参加180名。537,735円・3,061時間
- 8 (合同) 331-A 地区水害緊急援助見舞金。500×104名=52,000円
- 8 (合同) 札幌ファーストレオクラブに拠出。70,000円
- 9 (合同) 青少年育成費。10,600円
- 9 (合同) 身障者スポーツ大会協力金。10,600円
- 11 (公衆安全委) 札幌中央交通安全協会にプレハブ式検問所一棟を寄贈。420,000円・8時間
- 12 クリスマス家族会 ACT、古切手134,000枚
- 12 // ACT、札幌恵友会福寿園にタオル250本・10時間
- 1 LCIF 拠出金。220×100人=22,000円
- 1 (在札 16 LC 合同) 交通安全モデルロード指導台を贈呈。100,000円



ロッジ「ライラック」完成記念植樹



新入学児童に交通安全の帽子とレインコート寄贈



プレハブの交通検問所設置ACT.

- 2 (教育委) 札幌市白川野外教室に保全社の原色図鑑91冊と書架1台を贈呈。423,595円・27時間
- 2 (視力保護盲人福祉委) 札幌あゆみの園に、少年・少女シートン動物記14冊、銀河鉄道の夜2冊等28冊を贈呈。122,200円・14時間
- 2 真駒内養護学校とボーイスカウトに「心身障害児を励ますキャンプの集い」の記録写真を贈呈。7,500円
- 2 (合同) 青少年育成費。100×101名10,100円
- 3 (聴力保護言語障害者福祉委) 北海道高等聾啞学校にドラム7点を贈呈。219,300円
- 5 (社会福祉委) ふきのとう文庫に折りたたみ会議卓6台と折りたたみ椅子12脚を贈呈。298,000円
- 5 (市民委) 円山動物園にライラック植樹31株。750,000円・134時間

☆第19年次〈1982.7～1983.6〉

- 7 全道ろうあ大会、於・札幌市教育文化会館に出席。3時間
- 7 第16回全日本聾教育研究大会、於・小樽市民会館に出席。10時間
- 8 (合同) 青少年育成費。30,600円
- 8 (合同) 緊急援助資金。25,500円
- 8 (市民・教育委合同) 西岡キャンプ場に丸太テーブルを新設寄贈。411,000円・30時間
- 8 (第3副会長所属委) 委員長・副委員長のACT会議。18時間
- 9 (聴力保護言語障害福祉委) 札幌聴力障害者福祉協会に自動輪転機1台を贈呈し使用法を講習。328,000円・2.5時間
- 9 (合同) 第18回全国身障者スポーツ大会援助。



薬物覚せい剤追放キャンペーン (在札17LC合同)

- 100×100名=10,000円
- 10 北海道共同募金会へ。14,000円
(公衆安全委)大通公園に肩かご設置。156,000円・21時間
- 12 (保健委) L佐野博之委員長による「こんにゃくの効用と糖尿病について」の講演。メンバーの健康診断。
- 12 古切手を日本キリスト教海外医療協力会に送付。80,000枚
- 12 北海道少年友の会に衣料品1,065円を贈呈。750×1065点 798,750円
- 12 北海道長正会北広島リハビリセンターにタオル贈呈。200×350本70,000円
- 1 LCIF 拠出金。236×102名24,072円
- 1 (視力保護盲人福祉委) 北海道視力障害者福祉連合会に点字器を贈呈。600,000円3.5時間
- 1 (社会福祉委) 北海道難病センターにビデオ装置一式贈呈。398,000円・3時間
- 2 (合同) 緊急援助資金。250×102名25,500円
- 2 (合同) 青少年育成費。30,600円
- 3 (教育・公衆安全委合同) 市内の6小学校に交通安全の黄色の学童帽子、レインコートを贈呈。1,010,000円・50時間
- 3 (保健委) 緑ヶ丘養育園にウォーターピックと電動歯ブラシを贈呈。186,800円・20時間
- 3 3月第一回例会で献血ACTを実施。75名・35時間
- 5 (市民委) 円山動物園にライラックの植樹。26株650,000円・132時間

☆第20年次〈1983.7～1984.6〉

- 7 (合同) ペンシルバニア合唱団協賛。35,300円



札幌市環境局緑化推進部会に金網肩かごACT

- 8 (合同) 青少年育成費。30,600円
- 8 (合同) 身障者スポーツ大会協力金。10,200円
- 8 (合同) アジアフォーラム協力金。153,000円
- 8 (レク委) 全北海道少年柔道大会に優勝メダルと日本手拭いを贈呈。228,000円・11時間
- 8 (市民委) 大谷染香苑に、外構工事一式を寄贈。400,000円・16時間
- 9 藻南公園の清掃、早朝例会の労力ACTとして。56時間
- 10 ライオンズデー地区同時ACT 藻岩山頂付近の草むらの清掃。23,310円・94時間
- 12 (保健委) メンバーの健康診断
- 12 古切手を日本キリスト教海外医療協力会に送付。124,842枚
- 12 北海道少年友の会にティッシュ60コ、石鹸150コを贈呈。21,000円
- 12 特別養護老人ホーム、手稲リハビリテーションセンターと社会福祉法人宏友会にタオル230本を贈呈。46,000円
*12月の労力時間8時間
- 1 (合同) LCIF 寄附金。250×98名=24,500円
- 1 (保健・社会福祉・視力保護盲人福祉・聴力保護言語障害者福祉委の4委合同) 社会福祉法人特別養護老人ホーム「幸栄の里」へ、冷蔵庫・洗剤等を寄贈。1,440,000円・150時間
- 2 (合同) 札幌フォーラム協力金。1,500×98名=147,000円
- 2 (合同) 青少年育成費。300×98名=29,400
- 3 (合同) 福岡県三池、有明鉾災害の遺族救援資金。500×97名=48,500円
- 3 (教育・公衆安全委合同) 市内7小学校新入学児童800名に、交通事故防止用黄色のレイン



柔道連盟へのACT

- コートを寄贈。1,159,160円・87時間
- 6 (合同) 瀋陽市雑技芸術団援助金。50,000円
- 6 (合同) 在札18LC合同ACT資金。3,500×97名=339,500円
- 6 (市民委) 円山動物園にライラック植樹。26株500,000円・84時間
- 6 献血ACT331複合地区第30回年次大会にL坂元滋1名献血

☆第21年次〈1984.7～1985.6〉

- 7 全道少年柔道大会に優勝メダル、日本手拭。254,400円・17時間
- 8 キャビネット支援ACT資金。1,000,000円
- 8 青少年育成費。300×96=28,800円
- 8 全国身障者スポーツ大会拠出金。50×96=4,800円
- 8 科学万博つくば85協力金。300×96=28,800円
- 8 フォーラム開催記念輪禍防止ステッカーを購入配布。100,000円
- 9 財団法人北海道難病連ヘワッペン200ケ、腕章200枚。197,000円・87時間
- 10 フォーラムACT資金。3,500円×97=339,500円
- 10 ライオンズデー：北8条西1丁目道銀前で、通行車両へ免許証及びカード入れ・ティッシュペーパーを配布。170,000円・20時間
- 10 (聴力と保健で合同) 幌北小学校へビデオコーダー、ビデオカメラ。660,000円・20時間
- 11 フィリピン難民へ古着8箱。26,664円・3時間
- 11 年間ACT打ち合わせ会。73時間
- 11 国際協調・青少年交換事業に関する打ち合わせ会議。12時間
- 12 古切手。114,301枚

- 12 社福法人特別養護老人ホーム大友恵愛園ヘタオル。200×252本=50,400円・4時間
- 12 社団法人札幌市視力障害者福祉協会へ謄写輪転器。205,000円・16時間
- 1 LCIF拠出金。152,500円
- 2 市へ大通公園野外音楽堂建設費用の一部。10,000,000円・1221.5時間
- 2 札幌テイネライオンズクラブ結成援助費。1,114,000円・554.5時間
- 2 (公衆と教育で合同) 市内2小学校新入学児童へ交通事故防止用黄色雨合羽(帽子付)。243,000円・97時間
- 2 シートベルト着用宣言例会を開催、メンバーにサインを貰い意識の啓発を計る。5時間
- 3 科学万博つくば85協力金。3000×104=31,200円
- 3 青少年育成費。300×104=31,200円
- 3 全国身障者スポーツ大会拠出金。50×104=5,200円
- 3 献眼登録。37名・2時間
- 3 3月5日、麻薬等薬害教育をテーマとした講習例会開催。30,000円・2時間
- 3 手話教育に関する打ち合わせ。2時間
- 6 大通野外音楽堂落成記念行事をライラック苗木市民配布と併せて開催。(金額は落成行事分のみ、苗木含まず) 600,000円・1,488時間
- 6 大通公園でライラック苗木(1,030本)配布。(労力は野外音楽堂落成行事に含まれる) 442,500円

☆第22年次〈1985.7～1986.6〉

- 7 第3副会長所属合同事業委員会。26時間
- 8 青少年育成費。300×103=30,900円

- 8 全国身障者スポーツ大会拠出金。50×103=5,150円
- 8 神戸ユニバーシアード協力金。100×103=10,300円
- 8 YE受け入れ、ホストファミリーへ50,000円の準備金、来日学生ヘクラブバナー、クラブバッジ。(ホストファミリーL嶋崎) 53,500円
- 8 社福法人精薄身障者保護施設札幌この実会この実会へ食卓テーブル・椅子セット及び折りたたみパイプ椅子。290,000円・14時間
- 9 早朝労力ACT大通公園西6丁目～12丁目のゴミ拾い。775円・70時間
- 10 第2副会長所属合同ACT打ち合わせ会。39時間
- 10 ガバナーより受領のトドマツ15本を手稲宮丘小学校へ植樹。12時間
- 12 社福法人特別養護老人ホーム大友恵愛園ヘタオル200×196本・ティッシュ150×186箱。67,000円・6時間
- 12 稀少難病者全国連合会「あせび会」へ古切手158,149枚。(送料) 1,500円
- 1 LCIF拠出金。615×100=61,500円
- 1 古切手。14,041枚
- 1 YE(エリザベス・アルコーン嬢=アメリカ)受け入れ、ホストファミリーへ50,000円の準備金、来日学生ヘクラブバナー、クラブバッジ。(ホストF小村家(L安斎ご紹介))53,500円
- 2 青少年育成費。300×100=30,000円
- 2 全国身障者スポーツ大会拠出金。50×100=5,000円
- 2 (社福・公衆安全・教育・レクと合同) 全国都市緑化札幌フェア実行委員会に協力、86札



円山動物園に苗木植樹



新入学児童に帽子、雨合羽の贈呈



この実会に苗木届ける

幌花と緑の博覧会会場案内板1基を百合ヶ原公園に設置。1,000,000円・288時間

- 3 ガバナーよりの要請・緑化推進 ACT 緑化推進書道コンテストを手稲宮丘・美香保小学校を対象に開催、参加者へ図書券。82,350円・28時間
- 3 第1回冬季アジア競技大会協力金。300×100=30,000円
- 3 (公衆安全と教育と合同) 市内3小学校新入学児童へ交通事故防止用黄色雨合羽(帽子付)。342,000円・42時間
- 3 (視力・聴力・社福で合同) 精薄者更生施設社福法人聖静学園石山センターへ脱臭装置一式。450,000円・87時間
- 5~6 (市民とレクで合同) 大通公園でライラック苗木市民配布・及び市立中学校へ苗木植樹(計1,000本)手稲宮丘小学校及び社福法人札幌この実会この実会へライラック20本・ナナカマド10本植樹。560,388円・288時間

☆第23年次 <1986.7~1987.6>

- 7 1・2・3副会長所属合同事業委員会。87時間
- 8 全道少年柔道大会に各賞メダル、日本手拭。248,750円・36時間
- 9 全国身障者スポーツ大会拠出金。100=99=9,900円・88時間
- 9 青少年育成費。300×99=29,700円
- 9 早朝労力 ACT 例会 藻南公園のゴミ拾い。312円・66時間
- 9 (社福・視力・聴力で合同) 社会福祉法人北海道ハピネス特別養護老人ホーム「和幸園」へ医療器3種。1,070,000円・50時間
- 10 ライオンズデー：道央自動車道札幌南インタ

ーチェンジで、交通安全ステッカー及び標語入り装詰めティッシュペーパーセットを通行車両1,000台に配布。239,365円・105時間

- 11 市立豊明高等養護学校へ映写スクリーンとステレオを贈呈、開校10周年記念式典に参加協力。377,600円・60時間
- 11 北海道高等盲学校創立10周年記念演奏会参加協力。15,000円・4時間
- 12 社福法人札幌慈啓会老人ホームへタオル200×256本・ティッシュ125×240ケ・年越しそば20,000円相当。101,200円624時間
- 12 古切手。96,505枚 送料2,540円
- 12 社団法人札幌聴力障害者協会より手話通訳制度化小冊子購入配布。200×99=19,800円
- 2 LCIF 拠出金。127,800円
- 2 青少年育成費。300×98=29,400円
- 2 北海道白樺高等養護学校へ和太鼓・ビデオカセメラ。360,500円・42時間
- 2 北海道高等盲学校へ楽器7点。896,200円・36時間
- 3 美香保・手稲宮丘・幌北小学校新入学児童へ交通事故防止用黄色雨合羽(帽子付)美香保小学校には備品としてスチールベンチ2脚。410,400円・64時間
- 4 331-A地区主催糖尿病セミナー協力金。30,000円
- 5 緑ヶ丘公園へライラック40株植樹。570,000円・300時間

☆第24年次 <1987.7~1988.6>

- 7 YE (JANA-VOGLAAR 嬢=カナダ) 受け入れ、ホストファミリーへ70,000円の準備金、来日学生へクラブバナー、クラブバッジ、ウ

ォークマン。ファミリー及び来日学生を例会招待、他に地区主催の歓迎夕食会の費用負担(ホストF矢内家(L八田ご紹介)) 113,500円・60時間

- 8 青少年育成費。300×100=30,000円
- 8 全国身障者スポーツ大会拠出金。200×100=20,000円
- 8 献眼推進費。300×100=30,000円
- 8 (社福・教育で合同) 第9回全道少年柔道優勝大会(北海道柔道連盟主催)へ各賞メダル・日本手拭。262,433円・72時間
- 9 北海道白樺高等養護学校へ和太鼓2台。393,000円・60時間
- 9 西岡キャンプ場ロッジライラック改修工事。520,000円・76時間
- 10 ライオンズデー 北海道札幌方面中央警察署・南警察署へ交通安全旗各200本宛。268,000円
- 10 ライオンズデー記念 国道230号線定山溪入口付近で交通安全しおり・チューリップ球根を通行車両1,000台に配布。105,000円・128時間
- 11 LCIF (MJF) 1,000ドル クラブ会長L新井寛。151,000円
- 12 社福法人北海道ハピネス特別養護老人ホーム「和幸園」へタオル。200×301本=60,200円・10時間
- 12 古切手。175,404枚(送料2,640円)
- 12 第1例会時、献眼推進ビデオ・NHK制作「光をありがとう」を上映。36,000円
- 12 北海道大学国際婦人交流会を通じ、在札外国人留学生へ、メンバーが持ち寄った衣料、小家具、電器製品等784点。1,063,900円・30時間
- 1 LCIF 拠出金。182,200円



道央自動車道南IC入口の交通安全ACT



'86さっぽろ花と緑の博覧会場案内板寄贈。



ライラック植樹ACT。緑ヶ丘公園に於て。

- 1 LCIF (MJF) 1,0000ドル L 滝本世吉 130,000円
- 1 在札外国人留学生12名及び北海道大学国際婦人交流会会員4名を例会招待。105,000円
- 2 献眼登録。23名
- 2 在札留学生援助 ACT 追加分。スキー・スケート・電器ポット等54点。91,000円・25時間
- 2 青少年育成費。300=103=30,900円
- 2 献眼推進費。300×103=30,900円
- 2 美香保・手稲宮丘・幌北・新川小学校新入学児童へ交通事故防止用黄色雨合羽(帽子付)。405,000円・20時間
- 2 血液センター業務に協力、講演会6カ所設定、採血場3カ所設営。6,600cc・献血登録3名・20時間
- 2 (聴力・視力で合同) 財団法人北海道眼球銀行へ眼球摘出用機材セット5組。750,000円・60.5時間
- 3 献眼登録。5名
- 4 バングラディッシュで医療奉仕を続ける宮崎亮医師支援金。200×103=20,600円
- 4 北海道主催 春の交通安全推進運動に協賛。北海道札幌方面西警察署管轄下、円山公園前において、通行車両に交通安全啓発資料配布。4時間
- 5 3奉仕団体地域レベル共同 ACT「ライラック・ナイト」開催。札幌・ポर्टランド両市の国際交流・親善運動の一環として、ポर्टランド市よりメトロポリタン6重奏団を招請、5月7日一般市民を対象として「ライラック・チャリティコンサート」を開催。又青少年健全育成の見地から、5月8日、同楽団と当地3吹奏楽団の共演による「ライラック第2コ

ンサート」を開催。2,604,892円・1,425時間
(上記金額は券売、祝儀、当 LC 支出事業費一切を含む)

- 6 地区大会ホストクラブ ACT 拠出金。3,500×104=364,000円
- 6 (社福市民と環境保全で合同) 緑ヶ丘公園にライラック40株植樹。442,000円・246時間

☆第25年次 (1988.7~1989.6)

- 7 YE (Miss. マリアン・C・コックス) 受け入れ、ホストファミリーへ105,000円の助成金、来日学生へカメラ、クラブバナー、クラブバッジ。学生及びホストファミリーの例会招待、複合 YE 夕食会会費等(ホスト F. L 菅野)。230,420円・106時間
- 8 青少年育成費。500×105=52,500円
- 8 献眼拠出金。300×105=31,500円
- 8 全国身障者スポーツ大会拠出金。100×105=10,500円
- 8 第10回全道少年柔道優勝大会(北海道柔道連盟主催)へ各賞メダル・日本手拭。252,500円・80時間
- 8 命の電話チャリティービンゴ大会参加。16,000円・4時間
- 9 前年度 ACT「ライラックナイト」掲載ライオン誌購入、関係団体に送付。5,620円
- 6 25周年記念 ACT 下準備、又過去の ACT 箇所補修の予備調査の為、ACT 箇所視察会設定。37,005円・77時間
- 9 (社福・聴力と合同) 9月第1例会「身体障害者招待家族会」を銭函海岸で開催、社福法人緑花会の生徒50名を地引網、浜鍋等のレクリエーションに招待。633,620円・530時間

- 9 (公衆安全・社福合同) 北海道札幌方面北警察署へ交通安全啓発用看板2本。125,000円・72時間
- 9 (レク・社福・聴力合同) 9月第一例会「身体障害者招待家族会」を銭函海岸で開催、社福法人緑花会に生徒50名を地引網、浜鍋等のレクリエーションに招待。重症心身障害者施設「緑ヶ丘療育園」・精神薄弱者更生施設「花園学院」633,620円・530時間
- 10 国際ソロプチミスト札幌主催チャリティー文化講演会「村松友視 Talk in さっぽろ」に参加。40,000円・15時間
- 10 ライオンズデー：北海道札幌方面北警察署協力の下、北区篠路太平4条1丁目石狩街道沿いに於いて、通行車両に交通安全啓発資料を配付。57時間
- 10 同：北警察署へ交通安全棒(スターライト)50本。248,000円・36時間
- 11 地区主催「環境保全糖尿病対策並びに薬害セミナー」に参加。2時間
- 11 (在札26LC合同) 脱スパイクタイヤ宣言運動の一環として宣言表を作成、市へ寄贈。1時間
- 11 北海道大学国際婦人交流会主催バザーを通じ、在札外国人留学生へ冬物衣料、小家具、電気製品等671点をメンバーが持ち寄り贈呈。1,138,100円・47時間
- 11 献眼推進ビデオを例会にて上映。38,000円・2時間
- 12 社福法人北海道ハビニス特別養護老人ホーム「和幸園」へタオル、年越しそば。87,480円・12時間
- 12 古切手送付。198,392枚・2,230円



北海道高等盲学校の生徒と共演するメトロメンバー。



身体障害者招待家族会を銭函海岸で開催。

- 12 CN 10 周年記念 ACT として市内 3 公園に建設した「ライラック時計塔」3 基改修工事。236,000円・40時間
- 1 LCIF 拠出金。\$ 10×104=136,240円
- 1 // (MJF) \$ 1,000 (131,000円) クラブ会長 L 山形高未、L 小谷武彦、L 飯塚正男。
- 1 小川国際第 2 副会長支援金。200×107=21,400円
- 2 献眼登録。1 名
- 2 青少年育成費。500×107=53,500円
- 2 献眼推進費。300×107=32,100円
- 3 (在札 26 LC 合同) 脱スパイクタイヤ宣言 ACT。札幌市スパイクタイヤ対策課に協力、脱スパイクの街頭啓発の為、駅前通りに於いて、通行人に標語・26 LC 名入りティッシュペーパーを配付。10,000円・24時間
- 3 社団法人札幌聴力障害者協会に対し、協会案内パンフレット「しおり」を制作寄贈。3 月 3 日、同協会主催の「耳の日市民の夕べ」に参加協力の上、贈呈式を行う。310,000円・45時間
- 4 (331 複合 春の交通安全運動に参加協力) 4 月 6 日、AM11:30 より、市内北光小学校前に於いて、北海道札幌方面東警察署・東区交通安全協会管掌の下、交通安全旗を掲揚し、交通安全啓発用チラシ・ティッシュペーパーを新入学児童及び父母に配付。17,300円・35時間
- 4 財団法人北海道眼球銀行経理事務に協力。70,000円・45時間
- 5 (在札 26 LC 合同) 第 1 回札幌カップ国際ジュニアスケート大会協力 ACT。8 月 26 日より

札幌市に於いて開催される、青少年健全育成、国際交流を目的とした標記大会に協力、札幌市へ支援金を贈呈。181,686円

- 5 (社福・レク合同) 5 月 13 日(土)、市内緑ヶ丘公園に於いてライラック植樹家族会を開催、ライラック成木 40 株を植樹。466,200円・184 時間
- 6 6 月 3 日、財団法人北海道眼球銀行の 20 周年記念式典に参加協力。10,000円・12 時間
- 6 6 月 13 日、AM11:30 より、札幌市役所に於いて、上記大会(国際ジュニアスケート)拠出金贈呈式を行う。2 時間
- 6 献血 ACT (自主申告)。1,600 cc

☆第 26 年次 (1989.7~1990.2)

- 7~8 YE 受け入れ (TOH SU LIN=マレーシア) ホストファミリーへ 90,000円助成金他、記念品・夕食会等。128,378円・80 時間
- 8 (331-A 地区合同) 青少年育成費。500×107=53,500円
- 8 (331-A 地区合同) 献眼。300×107=32,100 円
- 8 (331-A 地区合同) 身障者スポーツ大会。100×107=10,700円
- 8 (331-A 地区合同) 国際花と緑の博覧会。600×107=64,200円
- 8 (結成 25 周年記念チャリティゴルフ実行委) チャリティゴルフ。1,954,272円
- 8 (結成 25 周年記念 ACT) 第 11 回全道少年柔道大会(北海道柔道連盟主催)へ各賞メダル・日本手拭。252,275円・70 時間
- 9 社団法人札幌聴力障害者協会に対し、北海道札幌ろう学校中学校と北海道高等ろう学校高

等部を劇団トランプ・札幌公演に招待のためチケットを贈呈。252,000円・24 時間

- 9~10 (在札 26 LC 合同) 身障者スポーツ大会(はまなす大会)の開会式・閉会式出席、後夜祭に鮭の丸焼きコーナー設置及び選手団に記念品贈呈。1576×108=170,208円
- 10 ライオンズデー：北海道札幌方面東警察署へ、札幌市東区北 41 条東 8 丁目路上にて、9:00 より通行人及びドライバーに交通安全の呼び掛け、並びに交通安全看板の設置。277,000円・70 時間
- 10 北海道大学国際婦人交流会主催バザーに物品 956 点をメンバー持ち寄りで贈呈。1,460,000 円・124 時間
- 11 LCIF へ寄付金 MJF として各 100 ドル (150,000円) L 中川昇・L 武藤祐蔵・桑原三盛・L 小田英夫・L 青鬼安貞。750,000円・26 時間
- 12 (クリスマス家族会記念) 稀少難病全国連合会(あせび会)に古切手 58,288 枚を贈呈。5,000 円・26 時間
- 12 (クリスマス家族会記念) 社会福祉法人北海道ハビニス特別養護老人ホーム(和幸園)にタオル 298 本を贈呈。410,000円・117 時間
- 12 (視力保護・社会市民合同) 財団法人北海道難病連に対し、通信用封筒 50,000 枚を贈呈。400,000円・26 時間
- 1 LCIF 拠出金。\$ 10×103=155,530円
- 1 YE 受入れ、オーストラリアより (Mis. Anne Marsh) ホストファミリーへ受入補助費。160,000円・490 時間



春の交通安全運動。
新入学児童・父母に啓発。

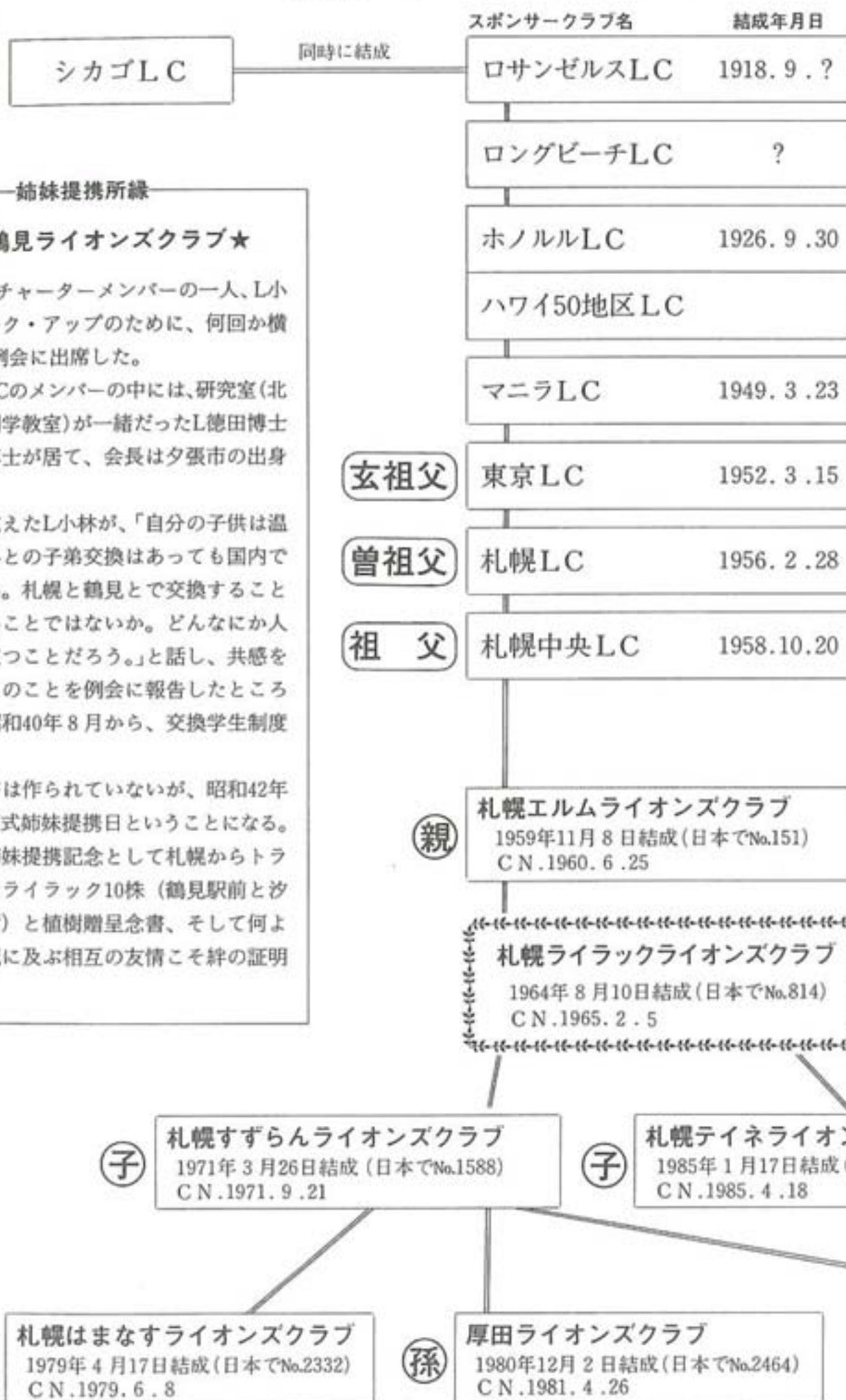


北大国際婦人交流バザー
に会員持ちより物品を寄贈。

ライオンズデー記念
交通安全街頭啓発 ACT。



札幌ライラックライオンズクラブのルーツ



姉妹提携所縁

★横浜鶴見ライオンズクラブ★

昭和39年、チャーターメンバーの一人、L小林寛一がメーク・アップのために、何回か横浜鶴見LCの例会に出席した。

横浜鶴見LCのメンバーの中には、研究室(北大医学部解剖学教室)が一緒だったL徳田博士(ヒロシ)博士が居て、会長は夕張市の出身であった。

親しみを覚えたL小林が、「自分の子供は温室育ち。海外との子弟交換はあっても国内での交換はない。札幌と鶴見とで交換することは素晴らしいことではないか。どんなにか人間成長に役立つことだろう。」と話し、共感をえて帰札。このことを例会に報告したところ満場拍手、昭和40年8月から、交換学生制度が始まった。

姉妹提携書は作られていないが、昭和42年11月2日が正式姉妹提携日ということになる。この日、姉妹提携記念として札幌からトラック輸送したライラック10株(鶴見駅前と沙田公園に植樹)と植樹贈呈念書、そして何よりも四半世紀に及ぶ相互の友情こそ絆の証明である。

姉妹提携所縁

★京都平安ライオンズクラブ★

京都平安ライオンズクラブでは、昭和39年、メンバーの縁でサッポロビールと清酒龍盛の「サッポロ龍盛会」が誕生。

この会員18名が、昭和43年2月2日札幌雪まつり観光に来札、当クラブ会員であったサッポロビールのL曾我元幹事を介して交流が生まれた。

街の案内とともに、狸小路のサッポロビール直営で歓迎会が盛大に催され、この時の交歓が縁になって、翌昭和44年6月5日、京都平安ライオンズクラブのチャーターナイト9周年記念式典に際し、友好記念証を交換した。

爾来22年、「平安のキズナは固くおおらかに」と謳うおおらかな友情が末永い友好の絆である。

横浜鶴見ライオンズクラブ

1963年6月24日結成(日本でNo.602)
C N. 1964. 3. 8
1967年11月2日姉妹提携
1971年、友情の鐘を贈られる

京都平安ライオンズクラブ

1959年10月26日結成(日本でNo.147)
C N. 1960. 6. 3
1969年6月5日姉妹提携

姉妹

会員数の動き

年次	年次	年次始の 会員数	年次中の 入会数	年次中の 退会数	年次末の 会員数	摘 要
1	1964～65	28	34	4	58	年次始の会員数はCM
2	65～66	58	13	10	61	
3	66～67	61	24	6	79	
4	67～68	79	10	11	78	
5	68～69	78	23	12	89	
6	69～70	89	9	10	88	
7	70～71	88	16	32	72	退会者中24名はすずらんLCへ、2名はその他へ転籍。入会者中1名は再入会
8	71～72	72	15	9	78	
9	72～73	78	17	6	89	
10	73～74	89	11	4	96	
11	74～75	96	6	4	98	
12	75～76	98	15	13	100	
13	76～77	100	9	3	106	
14	77～78	106	7	7	106	
15	78～79	106	7	7	106	入会者中1名は再入会
16	79～80	106	5	5	106	
17	80～81	106	10	10	106	
18	81～82	106	5	9	102	
19	82～83	102	8	8	102	退会者中1名は転籍
20	83～84	102	7	13	96	退会者中1名は転籍
21	84～85	96	13	8	101	入会者中1名は再入会
22	85～86	101	5	7	99	入会者中1名は再入会
23	86～87	99	5	4	100	
24	87～88	100	9	4	105	
25	88～89	105	7	5	107	入会者中1名は再入会
計	1964～89	28	290	211	107	延入会者318名(CM加算) うち再入会5名、実数313名
26	89～90 ^{CNまで}	107	6	5	108	

会員の平均年齢 (各年度始現在)

年次	年 号	平均年齢	親子クラブの平均年齢
1	1964～65	55.0才	エルムLC(親)48.9才
2	65～66	53.0	
3	66～67	52.1	
4	67～68	52.9	
5	68～69	51.5	
6	69～70	50.8	
7	70～71	50.7	
8	71～72	51.5	すずらんLC(この年結成の子クラブ)45.7才
9	72～73	50.4	
10	73～74	49.9	
11	74～75	49.6	
12	75～76	50.5	
13	76～77	50.8	
14	77～78	51.7	
15	78～79	52.3	
16	79～80	53.8	
17	80～81	54.1	
18	81～82	54.0	
19	82～83	55.0	
20	83～84	55.2	
21	84～85	55.8	
22	85～86	55.4	ティネLC(この年結成の子クラブ)46.4才
23	86～87	56.8	
24	87～88	57.6	
25	88～89	57.4	
26	89～90	58.0	因みに札幌LC61.2才、エルムLC58.4才 すずらんLC55.2才、ティネLC49.9才

※当クラブの'89年7月現在の平均在籍年数は11.7年である。

アクティビティ25年の集計

年次	年 号	件数(件)	金 額(円)	労 力 時 間	古 切 手 枚 数
1	1964~65	7	341,155	?	
2	65~66	10	262,768	?	
3	66~67	14	765,668	?	
4	67~68	23	2,081,092	?	
5	68~69	20	1,234,513	?	
6	69~70	16	2,222,721	?	
7	70~71	12	1,267,516	?	
8	71~72	10	1,503,400	?	
9	72~73	9	1,214,201	?	
10	73~74	13	1,977,640	?	
11	74~75	23	7,793,339	537.5	95,952
12	75~76	16	2,311,432	?	
13	76~77	9	2,570,549	106	
14	77~78	17	2,366,444	103	
15	78~79	20	4,461,990	185	111,177
16	79~80	24	10,663,030	540	160,416
17	80~81	20	4,289,130	1,030	122,756
18	81~82	18	3,170,630	3,275	134,000
19	82~83	23	4,768,822	383	80,000
20	83~84	22	4,685,470	409	124,842
21	84~85	46	14,717,564	4,591	114,301
22	85~86	20	2,693,725	729	14,041
23	86~87	19	4,289,717	751	96,505
24	87~88	30	8,977,199	2,211.5	175,404
25	88~89	30	4,885,901	1,418	198,392
計	1964~89	471	95,515,616	16,229	1,427,786

● 1~10年次にも、「チャリティショー」・「働く青少年の集い」他の労力Actが記録されているが、労力時間の記録は残されていないので?で表示した。

● 24年次 献眼登録5名 献血登録3名 採血6,600cc
25年次 献眼登録1名 採血1,600cc

ドネーション25年

年次	年間(円)	累計(円) / テールツイスター
① '64~'65	114,250	114,250 L竹 島 武 夫
② '65~'66	168,640	282,890 L伊 藤 亀 蔵
③ '66~'67	235,000	517,890 L佐 藤 悦太郎
④ '67~'68	694,317	1,212,207 L梅 津 敏 郎
⑤ '68~'69	422,600	1,634,807 L小 谷 武 彦
⑥ '69~'70	428,669	2,063,476 L野 村 芳 完
⑦ '70~'71	515,350	2,578,826 L武 藤 祐 蔵
⑧ '71~'72	676,996	3,255,822 L橋 場 輝 芳
⑨ '72~'73	1,067,300	4,323,122 L長 沢 大 七
⑩ '73~'74	1,697,550	6,020,672 L谷 村 一 夫
⑪ '74~'75	1,733,300	7,753,972 L山 賀 実
⑫ '75~'76	2,247,210	10,001,182 L大 畑 力
⑬ '76~'77	3,038,492	13,039,674 L小 田 英 夫
⑭ '77~'78	2,812,798	15,852,472 L水 島 武 司
⑮ '78~'79	3,541,150	19,393,622 L黒 田 陽
⑯ '79~'80	3,627,851	23,021,473 L佐々木 惣二郎
⑰ '80~'81	3,333,787	26,355,260 L堀 江 信 一
⑱ '81~'82	3,625,715	29,980,975 L児 玉 清 一
⑲ '82~'83	3,976,300	33,957,275 L八 田 外与吉
⑳ '83~'84	3,467,860	37,425,135 L岩 沢 良 信
㉑ '84~'85	3,669,479	41,094,614 L山 田 忠 夫
㉒ '85~'86	3,775,300	44,869,914 L藤 山 清
㉓ '86~'87	3,871,000	48,740,914 L大 和 文 一
㉔ '87~'88	4,098,600	52,839,514 L大 関 武 夫
㉕ '88~'89	4,506,000	57,345,514 L川 口 昭
合 計		57,345,514

ふの集い

Y.E 交換学生

エリザベス・アルコーンを迎えて

L安斎 勲

私が当クラブに入会して以来2人目のY.Eを12月に迎えました。前回アラスカから来たY.Eは、驚くほど食べ物の好き嫌が多く、ホストファミリーのL嶋崎は苦勞されたと聞きました。

12月22日から1月8日まで、私共のつばめ自動車専務の小村家に滞在した17才の女性、エリザベス・アルコーンは、全く口に余すものはなく、第一日目から納豆を美味しいと言って食べたと言った時はびっくりしました。私は過去相当数の外人とつき合いがありましたが、これは初耳です。一般に日本の食べ物で外人の苦手なのは、1に納豆、2に生ウニ、3にタクアンの様です。

エリザベスは、映画女優で有名な人がいますが同様に彼女も通常「リズ」と呼んでいました。

前述の如く、何でも食べるどころか、大へんな食欲で年末のある日、食べ過ぎから具合を悪くし、L新井先生のお世話になった程でした。この件は、離日に当って、千歳空港へ送りに行った時、前半のホストである室蘭のL小倉宅でも同様の事件がありクラブの会長がたまたまドクターで、この方にやはりお世話になったと聞き、さもありなんと可笑しくもあり、ホストの御苦勞もしのばれたことでした。

リズの滞在中、クリスマスと正月があり、日本流クリスマスを経験、また正月には、つばめ自動車社長宅で1日、2日と100名程度の年始客のお酒、料理の運び役をやらせましたが、物腰も、態度も仲々おしとやかで、年始客から、リズノ「ビール」、「お酒」と声がかかり、その度に、太目の身体で走り廻り人気の的で、その為かお年玉も6~7万集ったようで、クラブからの

5万円と合せると大金となり、帰り際に聞いた時も沢山残してあると云っており、ひょっとすると持って来た小遣いが増えたかも知れません。

リズはオーストラリアのメルボルンから1時間程の所に住んでいて、父はゲームセンターの技師ということで地味な家庭に育っているとみえ、夜のススキノの賑やかさに驚嘆し(オーストラリアは、7時過ぎると街はひっそりとする)L小山のマジックにワンダフルを連発し、最後まで楽しんだようで、多少のホームシックにもかかわらずまだ帰りたくないと言っていました。

私の姪、甥とディスコにも一度行き、他にスキー、スケート、プール等々、日本の17才の子供のすることは一通り経験し、家では夜遅くまで、ファミコンに夢中になっていたようです。

しかしながら私への礼状にありましたが、何よりもすばらしい思い出は、小村家を始めとする「北海道の人々の心のあたたかさ」でしたという一文が、Y.Eを世話した当クラブとしてうれしいことではないかと思ひますし、千歳での別れ際に小村御夫妻に「オトさん、オカさん、ドモアリガト」といって涙していたことは、お世辞抜き感謝の気持だったと思います。

小村御夫妻も、リズのようなY.Eなら毎年あずかっても良いという、うれしい話しでしたが小村夫人がかって英語を話す職にあったこと、姪が近くにいて、同年代で会話に不自由のなかったこと、甥が正月中、東京から来ていてこれも話せたことで、日常生活、遊びに言葉の苦勞が余りなかったことが楽しめた一因であったことも否めないようです。



(会報No.223/86.2)

身体障害者招待家族会を終えて

<ACT例会>

実行委員長 L大森 清市

今期計画委員長として、L山形会長より8月下旬から9月中旬までに、ACTを取り入れた家族会の計画を指示されましたが、新しい行事でもあり仲々名案が考えられず、苦肉の策で身障者を招いての地引網家族会を提案しましたところ、会長始め8役の皆様から大賛成を頂きました。然し、考えて見ると、天候や海、そして魚を相手の大変厄介な事が分り不安を感じましたが、L水島が私にVサインを送り、「計画委員長9月4日当日は大丈夫…」と大きなひと声がありました。このことが私の不安を遠くに吹き飛ばしてくれました。案をまとめ、理事会、例会のご承認を戴きいよいよ活動開始。次回には副実行委員長並びに委員の指名を行い、招待先を社会福祉法人「札幌緑花会」(招待者30名、付添者15名)とし、予算案の承認を得て、4名の副実行委員長のご協力を願ひ、小樽漁組、小樽市観光課、銭函上野宅と何回も浜辺に立っての打ち合わせ、時には会長、幹事にも現地を見て頂き大変ご苦勞をおかけしました。実行委員会メンバーによる打ち合わせ会議を重ね、準備の手落の有無など再確認し当日を待つばかりとなりました。然し、9月4日が近づくとつれ天候はだんだん悪くなり、会長始めメンバーの皆様も随分心配された事でした。

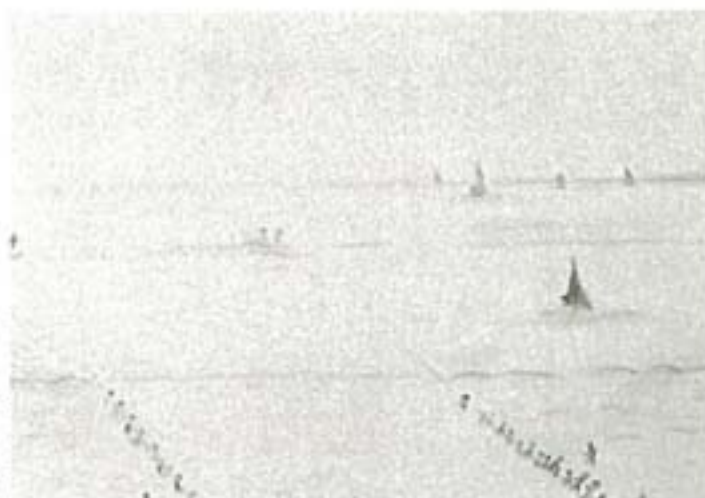
然し、我が札幌ライラックライオンズクラブの誠の奉仕が天に通じた如く、当日は海も穏やかで快晴、漁もますますでした。実行委員長始めメンバーとLL、ご家族の皆様方多数のご参加とお力添えを頂き、障害者と一諸に浜辺に繰りひろげた楽しいひとときを過ごす事が出来た喜びを、実行委員長として心から厚くお礼を申し上げます。

終りに、我が札幌ライラックライオンズクラブの奉仕の輪が、限りなく拡がります事を祈念申し上げ、会長始めメンバー各位のご協力を感謝致します。有難うございます。



20通ほど戴いた礼状の中から。

(会報No.255/88.10)



園生から送って来たお礼の絵。



▲山形会長(左)石坂院長(右)の挨拶



▲紅白に分かれて綱を曳く園生・院生とメンバー
▼園生・院生の昼食



▲看板を囲んで実行委員の面々



宴会の美楽 丹前ライガーを終えて

実行委員長 L岸 田 昌 洋

「面白くなければ、それはもはや宴会ではない。」こう思って、宴会好きの私は、その美学を求め続けてきた。

しかし、飽食がうたわれ、娯楽も過剰気味となった昨今、人々はちょっとやそっとのことでは面白がらず、私もとんと飽き足りる宴会にぶつかることがなくなってきていた。

そんな矢先の「丹前ライガー」である。心配される点もあったが、結果としては、「面白かった」と言えたのではないだろうか。私自身、舞台廻しの側にながら、久々におなかを抱えて笑いころげたのであるから。何よりも、手作りの演芸が良かったと思う。戦前の兵隊演劇の様な素朴な味が受けたのではないだろうか。正直なところ、私もびっくりして、工夫をすれば、まだまだ面白い宴会はできるのだと、意を強くしたものである。

今の世の中、面白くない人間だという理由で、離婚さえ簡単に成立してしまう風潮なのだから、我々ライオンも、大いに面白さに挑戦する必要があるのではないだろうか。機会があれば、ライオンズレディにも、抱腹絶倒の面白さを味わわせてあげたいと思う。

ともあれ、実行委員の方々の涙ぐましい努力と、ご参会下さったライオン各位のご好意に、厚く御礼を申し上げます。(会報No.220/87.11)



ダンディ・フォー

バスのL西川（日航次長）が転勤（'89.8）になるまでは、バリトンL淡野（京王プラザホテル札幌支配人・もいわLC）セカンドテノールL安斎（やまとタクシー・つばめ自動車専務）トップテノー

ル石丸（歯科医）と4人ともLCのメンバー。しかも3人がライラックLCの仲間で構成されていた*ダンディ・フォーはクラブのライガーから三人行事までアトラクションには欠かせない貴重な存在。

L西川のあとのバスも、市の部長とのことで、いわば声職兼備のグループである。

松橋朝子さんに聞く

「ダンディ・フォーの全て」

聞き手 PR委員会

L川村惺馬・L田保瑞夫

ダンディ・フォーの専属ピアノを伴奏している松橋朝子さんに人気の秘密などをお聞きしました。

聞き手 早速ですがダンディフォーの伴奏をお引き受けするキッカケは？

松橋 石丸さんのお嬢さんにピアノを教えているのが縁の始まりです。

聞き手 ダンディ・フォーの出演は月何回位ですか。

松橋 一ヶ月1・2回位のように。時にはそれ以上のときもあるようです。

聞き手 練習はどれくらいされていますか。

松橋 週1・2回位ですが、特別のコンサートのときは集中的に行ったり、

聞き手 練習方法には何かパターンは？

松橋 特別ありませんが、新しい曲の練習で楽譜が読めないときなんか、松橋さん、松橋さんって大事にされるんですが、少し慣れて来ると、俺に合わせないのが悪いとか

聞き手 選曲はどのようにして決めていますか。

松橋 私には関係なく決めています。時には楽譜がなく困ることもありますが、「勉強だからやって」の一言で頑張っています。

聞き手 どのような歌が合っていると思いますか。

松橋 横文字の歌が合っているようですネ。皆さん英語に堪能な方が多いですから、頭の中は日本人でない部分も多いのじゃないかしら。

聞き手 これからどのように進んで行くか、問題と思われることがありましたら。

松橋 今は人気の方が先走って居るみたいで……やはり転勤などでメンバーが欠けることを最も心配しているようですが、その時は必ず後釜を見つけるということが約束のようです。

聞き手 何か面白いエピソードでもありましたらお聞かせ下さい。

松橋 先日FM北海道の取材のとき、新しい初着のブレザーを着て出掛けましたらFM放送でテレビ放映ではなかったのに、途中で脱ぐ人、最後まで意地で着ていた人と様々で滑稽でした。

聞き手 メンバー一人づつの個性を一言でお願い致します。

松橋 西川さんはボケ役という感じで楽しく、淡野さんは年の功でリーダー役として、安斎さんは細やかな気配りをする人、石丸さんは皆さんに逆らわずに人を立てる人。

聞き手 お忙しい中ご協力下さいましてありがとうございました。（要約）

（会報No254/88.9から）

一日会

吉田 和雄

ライラック LC には「一日会」という、クラブ入会後3年未満のライオンでつくっている会があります。

発足は昭和52年6月で、発起人はL渡部宗男、L大森清市外2名。目的は新入ライオンが一杯飲みながら、親睦を兼ねてLCの勉強をする場というものです。新入ライオンは、この会で3年未満のライオンと親しくなることにより、例会での心細さが少なくなり、ひいては出席の楽しさを知り、早くライオンズになじむという結果をもたらしているようです。

毎月1日に開催するので（1月は休会、クラブの例会日と重なった時は翌日）この名前がつけられたもので、幹事は入会順に従って、1日会々員の回り持ちになっています。

幹事は会場の用意をしてライラックLCの先輩（幹事のスポンサーLとかクラブ役員など）を招き、場合によっては2次会の世話まで担当しております。最近では円前ライガーとか、Xマス家族会等で一日会として余興を引受けるとか、1日会長例会を一日会で取り仕切るなど、結構出番がまわってきています。

「一日会だより」としてPR誌にも会の模様が紹介されていますが、会の雰囲気をよく伝えていると思われます。'88.6月251号の記事を参考までに次にかかげておきます。

一日会だより

6月当番幹事

L 嘉 屋 富 男

(会報No251/88.6)

5月は休日が続くのでお休みとし、6月1日三川屋会館を会場に、9名のLが出席して開催。ゲストには、L土江田与一郎をお招きし、豊富な人生経験と、手品の実演タネあかし等があり和やかな談笑の内に時間切れで閉会。

今回卒業予定のL川村惺馬欠席に付落第。

63年度一日会会員名

L 服部 一夫	L 館山 澄男	L 青木 勇夫
L 菅野 順一	L 嘉屋 富男	L 西川 武彦
L 伊藤 隆造	L 山田 克敏	L 中村 盛雄
L 光安規実男	L 吉田 和雄	L 石丸 俊春
L 伊東 知徳	L 宗像 重雄	L 田保 瑞夫
L 池田 晃一	L 高橋 秀樹	L 坂本 龍男

ゴルフ同好会

ライラックLC
ゴルフ同好会のこと

ライラックLCゴルフ部会の誕生は、第4代会長故L山田に始まり、以後代8代会長故L菊池まで、毎年度会長寄贈になるカップ争奪コンペを開催して来た。

一方、横浜鶴見LCとの姉妹提携が結ばれてからは横浜遠征、札幌での歓迎と、ゴルフを通じて友情の輪を広げ、更に京都平安LCとの姉妹提携後は、当クラブ結成記念の折などに大勢の平安LCのメンバーが来られるようになった。当時のメンバーでご健在な方は、僅か13名である。往時の話であるが、平安クラブの皆様をお招きして、結成記念親善ゴルフを開催したのであるが、コース大混雑のため、大切な記念式典への遅刻を余儀なくされ、ゴルフ部会からの批判を浴び冷汗三斗、自粛自戒をした一時期もあったが、今にして思えば、悲しくも懐かしい思い出の一駒である。

その後、年6回の定例ゴルフコンペ以外、半歳雪に埋もれる嘆きに抗しきれず、毎年2月、チャーターナイトが過ぎると本州方面その他に出掛ける行事も定着し、真名・川奈・指宿・浜岡・宇部等の名門コース巡りも消えることのない懐かしい思い出となった。

時代と共にゴルフメンバーも増え、現行の如く同好会を結成、特に今年は51名もの参加を得られるとか。緑濃きグリーン上で交流の場を持つことも(クラブを握らぬ方にはお赦しを…)また楽しく喜ばしい限りである。向後のゴルフ同好会の発展を、薫風と共に祈りたい。

(元会長 L 橋本記)

1989年の動向

平成元年度ゴルフ部会長 坂元 滋

例年に比較して雪が少なかった本年は、長い冬の眠りから覚めるのも早く、毎日腕をぶしていた多くのゴルフ愛好家達が待望のゴルフ場の幕開けで、ことのほか喜びも大きく、何処のゴルフ場も賑わった。われわれクラブのゴルフ同好の士も、逸る気持ちは同じで、次のようなスケジュールで、月例会が開催された。

5月10日 茨戸カントリークラブ
優勝者 L 福岡 勇

6月14日 ツキサップ
優勝者 L 森屋 勝生

7月12日 広済堂 CC
優勝者 L 大和 文一

8月23日 真駒内 CC
優勝者 L 伊東 知徳

9月13日 島松 CC
優勝者 L 井川 輝一

10月4日 エルム CC
優勝者 L 松井 亨

年間優勝者・準優勝者による取切戦

10月18日 萩戸カントリークラブ
優勝者 L 大畑 力

本年のゴルフを語るとき、8月9日広済堂カントリークラブで開催されました、結成25周年チャリティゴルフ大会は、クラブ行事のなかでも最大の思い出となることでしょう。

さいごに、L各位のゴルフ部会に対するご理解と、部会を支えていただいた幹事の皆様がたへの、ご好意と謙虚な態度、クラブ活動に対する熱意と加えて真摯なチャレンジ精神に敬意を表しますとともに、ご協力に感謝申し上げます。

次年度のゴルフ同好会が、L児玉清一郎会長を中心にますます発展されますよう、多数の会員さんの参加をご期待申し上げます。



釣クラブ

札幌ライラック LC 釣情報

Ｌ川村 惺馬

当クラブには、多くの釣りマニアが居ります。磯釣りに関してはＬ秋葉、Ｌ奥田、Ｌ鶴岡と熱心な熱心なＬですが、特にＬ秋葉につきましては、札幌医家釣魚クラブの会長として、釣会のまとめ役としてもご活躍されており、その上他の釣会にも所属し、最大の趣味として釣りを楽しんでおられます。また、奥さんも大の釣キチで、北海道釣魚連盟認定５段の腕前とのことで、夫婦で趣味を共にするという釣り仲間もあるわけです。

次にＬ奥田の磯釣り歴も長く、札幌歯科医師会の「歯釣会」の会長として10有余年、会のリーダーとして活躍され、磯釣りの醍醐味を楽しまれております。

Ｌ鶴岡は、釣会にこそ所属していませんが、時間のあるときは最大の楽しみとして、大物を求めて日本海、太平洋と股に掛けての釣マニアであります。

他に船釣りの大家の三遊子Ｌ大森、Ｌ五十嵐、Ｌ八田は「一八釣友会」という舟釣りの会を結成し、今日は稚内、明日は寿都沖へと電動リールの力を借りながら大物を追い掛けております。

小生は当クラブと同じ位の釣り歴を持ち、舟釣り、川釣り、沼での鯉・鮒釣り、溪流でのヤマベ釣り、その上、磯釣りとは釣りに関しては一通りのことは経験しましたが、現在は磯釣りのみで、年間15回位の釣り行です。

小生の所属する札幌金漁会は、昨年で25周年を迎え創立時より在籍する会員は小生の他一名しか居なくなってしまうました。その間、年間の総合優勝は3回出来ましたが、その一回が昨年の25周年の年で、運に恵まれての年間優勝です。

自然の中での魚との知恵くらべですが、まだまだ分からない事ばかりで、自然の奥の深さを感じる今日この頃です。

追悼

ライラック LC 結成以来25年余、在籍中ご逝去された会員は16名、その内、実に7名が20周年（'84年7月）以降の5年間に亡くなられています。

クラブが成熟期に到達したからではなく、若くして亡くられる方が、最近むしろ多くなっているという事は、誠に痛ましい限りであります。謹んでご冥福をお祈り申し上げますとともに、メンバー各位のご自愛を願うものであります。

この5年間に亡くなられたメンバーは、

1984年12月 L三 上 春 松

1985年7月 L山 田 稔

10月 L渡 辺 悦 男

1987年10月 L三 浦 春 雄

1989年5月 L遊 佐 高 宣

10月 L遠 藤 雅 三

12月 L平 川 吉 三

の7 Lですが、

1989年以後は、追悼例会が行われるようになりました。PR誌に掲載された3 Lの追悼例会記録等を一部再録、在りし日を偲びつつしんでクラブ史にとどめます。



1984～1985年度 ライオンズクラブ国際協会331-A地区ガバナーとして5クラブをエクステンションしたL遊佐に国際会長から贈られた「5クラブエクステンション感謝状」

クラブの事業成功に祝意

元ガバナー L遊 佐 高 宣



月日の経つのも振り返って見ますと、その早さに驚かされます。昨年10月3日午前10時頃、突然意識不明になって倒れましたが、以来札幌医大病院に入院して加療専一につとめて満8ヶ月を経過しました。この間メンバー各位から心からなる励しのお言葉とお見舞を賜り、且再三に亘り病床をお尋ね下さいまして感謝の言葉もありません。Lionsメンバーの心暖かいお心尽くしが泌々と身にしみております。ライラックライオンズクラブの同じメンバーであるという気易い気持ちから気軽に付き合いさせて頂いておりましたが、私が8ヶ月という月日を客観的に見直し考え直して見ますとき、皆様のご厚情が一段と深く教えられる処であります。私の手許に毎月331-A地区会員並にクラブ活動状況集計表が送られてまいります。4月号を見ますと全地区62クラブ中、在籍会員105名はライラックだけでトップであります。人数が多いから立派であるとは申しませんが、メンバーを維持して行くことが如何にむずかしいことであることかは皆様ご存知の通りであります。更に出席率も100%であり、金銭、労力、献血、古切手など、それなりに素晴らしい成績を挙げております。87～88-331A地区ガバナーズアワードで最優秀賞を獲得出来ましたことは新井会長を中心にして、105名のメンバーが夫々の立場において頑張った結果であり心から祝意を申し上げます。5月7日、8日のライラックチャリティコンサートはクラブの事業として大変なこ

とであったと存じますが見事に成功させましたことは本当にご苦労様でした。新井会長が書かれたご挨拶は特に私の心を強く打ち感銘を深くしました。私は5月7日8日のライラックナイトは、確かに私達がこのクラブで生きた証しを残すことが出来たアクティビティであったと信じております。私も頑張っって一日も早く皆様とお会い出来る日を楽しみに藻岩の山並を11階の部屋から眺めて過ごしております。(会報No251/88.6)

(これはL遊佐からクラブへの最後の手紙です。)



100%地区ガバナーアワード



L遊佐活躍の跡を示す
訪問クラブのバナーとバッジ。
(写真撮影出来なかったものが
この外各300点にのぼる)

■ 弔 辞

ライオン遊佐が逝去されたという知らせに接するとは思ひもかけぬことでした。

ライオン遊佐は1965年1月、札幌ライラックライオンズクラブのチャーターメンバーとして入会されて以来、奉仕に献身されてこられました。その間、クラブの要職を歴任、地区ガバナー、331複合地区ガバナー協議会議長、東洋東南アジアフォーラム組織委員会副委員長を歴任されるとともに、毎年、世界各地で開催されるフォーラム、国際大会に参加されていたありし日のお姿が思い浮かぶのであります。

1984年のサンフランシスコ国際大会には331-A地区ガバナー・エレクトとして出席し、ガバナーに就任されたライオン遊佐は、「愛と夢ある心の奉仕」を地区スローガンに掲げ、文字通り寝食を忘れてライオニズムに尽されたのであります。その間に残された業績は素晴らしく、会員増強320名、エクステンション5クラブと卓越したリーダーシップを遺憾なく発揮され、



見事日本一の業績を全うされました。

ライオン遊佐のライオニズムに対する献身は世界的視野にたったの強固な大きな展望をもったものであります。ガバナー在任当時から国際協会にあるいは地区誌に書かれた数多くの論文をはじめ、自らの座右の銘をタイトルとした「脚下照顧」の小冊誌をいま改めて読み返してみましても、感銘を新たにすると大変な労作であります。これまでに培ってこられたライオン遊佐の豊富な経験を存分に発揮して頂きたく、大きな期待をもって私をお支え頂く協力委員にご就任願ったのでありますが、ライオン遊佐は忽然と逝かれてしまった。

私は、今年6月に開催されるマイアミ国際大会で国際第一副会長になり、いよいよ来年のセントルイス国際大会で、国際会長に就任いたします。私が国際会長になる1990年度から始まる5年間、何を国際プログラムにするのか、日本から出てくる国際会長は新しい東洋哲学を、ライオニズムに入れてくるだろうと、世界のライオンズから期待されております。この時にあって、いろいろご相談し、お知恵を拝借したいことが沢山あるのに、君はもういない。願わくば天上より、私をお導きくださいまして、常に知恵と力を借して頂きたいと願っておりました矢先、頼りにしていた盟友を突如失ってしまった衝撃と悲痛は、筆舌に尽しがたいものがあります。残された私どもは、ライオン遊佐のご遺志をしっかりと受けとめ、その情熱と固い決意とを、さらに展開する課題と、新たなチャレンジが与えられたと考えるべきことと思っております。ライオン遊佐の大いなる奉仕への献身をたたえ、改めて「ウィサーブ」の誓いをご霊前にささげ、深い哀悼の意を表しますと共に、ご冥福を祈り、弔辞といたします。ライオンズクラブ国際協会

国際第二副会長 L小川 清司

(会報No262/89.5)

(L小川国際第二副会長も、このあと1989年9月22日、国際会長を目前にご逝去されました。哀悼一入のものがあります。)

L 遠藤雅三の追悼例会

11月第2例会(608回)をL遠藤雅三の追悼例会と定め、遺影を白い花で飾り、L栃本が捧げた和歌を添えた祭壇をしつらえて行われた。その日が当クラブの保健の日であったのは、「あわれ」と思うべきであろうか。

奉仕抱き 友愛咲かせ 天翔ける
君よ還れと 木枯しも哭く
L 栃本 唯志

一時に、憶いは 言葉を遮った。

L 五十嵐利忠

私と、L遠藤雅三とのお近づきは、クラブに入会してからですが、ライオンズクラブ内の友人のみではなく、司法書士と税理士の立場から、業界の相互理解者として討論して来た友人でもありました。一匹狼的に走り易いお互の業界を歩みよらせ、協調と対話の実現に奔走して呉れたのも彼であったのです。緻密な計画と、その対応にソフトな行動力をもってし、計算された結果を引出す、全く頭が下がりました。この二団体が核となって、更に発展しまして、四士業連絡協議会が生まれました。これは、司法書士会、税理士会、行政書士会、社労士会の四つの士業(さむらい業)で構成され、各会が定められた本来の業務以外に、職域を侵害する行為の防止策を講じ、事件が発生しないよう、各会員のモラル高揚を図る目的をもった協議機関であります。まだ充分とは云えませんが、徐々に効果が表われて参っております。これも彼の功績によるものであります。彼は、もう一つの理念を持っておりました。士業の協業化であります。小さな事務所の合同と、他士業との連携による、ワンフロー方式での業務の効率化を図ることでありました。判り易く申しますと、業績のあ

る同業事務所が、合同すると同時に、税理士事務所、社労士事務所などを併設した、大型事務所構想で、利用者の利便性と、お互に、ゆとりのある事務所経営をめざしたものであります。実現には、個々の事情もあって、困難がついて廻ることでしょうが、21世紀に向けての理想像をえがく彼に私も大賛成であり、彼におしめない拍手を送って参りました。

ライオンズクラブでは、私の入会当時公衆安全委員会に所属した時の委員長として、以来大変お世話になっております。特に、1985年、秋葉会長のもと幹事としての彼は、会長と共に会計の私を援護して戴いたことは、感謝につきないところであります。理事会、例会の後、よく飲みに出ました。ライオンを論じ、業界を論じ、12時過ぎ、すすきのをあとにしたことも度々ありました。奥さんからは、悪友の印象を受けていたようです。昭和63年6月21日は、新井執行部のお別れライガーが、「アカネ」であった日でした。毎度のことの二次会、L八田、L岩沢と、行きつけのママさんの店。健康を祝し乾杯。その時、彼は内ポケットからなにやら出し「俺ね今期でやめるよ。これ会長か、事務局に出して呉れんか」と云うのです。6月30日付をもっての退会届でありました。彼が考え抜いた決断であったのでしょうか。「なに云ってるの」と、3人で翻意を促すべく説得しました。結果は私が届書を一時預る形になりました。今これが遺品となったことは、悲しいことです。

司法書士会々務の多忙さは、知っておりましたが、全国連合会理事としての会務は、私の予想も出来ない激務であったようです。年間120日の上京とのこと。本業をなげうっての奉仕となる訳です。彼の献身的行動に改めて敬意を表する次第であります。

(以下略)

(会報No.269/89.12)

創業の燈一つ消える

L 平川 吉三を偲んで

L 岡本 辰一郎

吾がライラックLCのチャーターメンバーの一人であります平川吉三さんの追悼例会の日であります。先程皆様と共に一分間の黙祷を捧げご冥福をお祈り申し上げた次第でございます。

平川さんは七年前に奥様に先立たれ、お気の毒に考えていた矢先、昨年10月頃より風邪が元で床につかれ、その後経過が悪く、心不全のため、12月4日午前11時58分、82歳を以て死去致されたのであります。平素は至って健康に恵まれ、元気で活躍されて居られただけに誠に残念の至りでございます。

平川さんは留明の出身で、明治41年4月7日の誕生でございます。丸井今井金物に大正12年4月、入店され、その後、株式会社多加良屋に入店。取締役昇進され活躍された。

偶々、昭和39年8月にライラックLCの親クラブであるエルムLCのエックステンションにより札幌で6番目のライラックLCが28名のチャーターメンバーにより発足し、この中に平川さんも加わっていました。

平川さんは二代目の会計を担当せられ、二代目会長は小島藤伸、幹事は小泉徳太郎で三役を勤められ、多く当クラブのため尽くされたのであります。恐らく先日のCN25周年式典を心待ちにして居られたことと拝察致します。CN25周年式典は国際会長夫妻、国際理事等多数のご来場を頂いた事など、過去に見られぬ快挙であり、青鬼会長、中川実行委員長外役員の皆様方の力を結集された大企画です。平川さんは天国より見て驚いて居られる事と拝察します。

チャーターメンバーはL桜田ただ一人になり嘸かし寂しい事と存じます。

本日の追悼例会に当たり、その意を尽くしませんがこの辺で終わります。合掌。

(会報No.272/90.3)

豊平川今昔

L児玉 清一



ケンジとセツコ、裏の少し行った所に堤防があって、そこを上ったら大きな川があるから行って見ろ。と兄貴に言われて、二人が歩いて出掛けたが、あんちゃん堤防って何だ、と聞いたが、あんちゃんは返事をしない。やっと着いて見ると、大きな山があって草が生えていた。その山を登って上迄行ったら、驚いた。大きな大きな川があって、大きな石ころが山の様に積み上げてあった。石を積んで大きな丸太で囲ってあって、其の下の方に底まで見える綺麗な水が静かに流れていた。

大きな石をつたわりながら下迄降りて行ってよく見ると魚が泳いでいる。驚いた。見た事もない綺麗な魚だ。腹の所が何だか縞模様が付いている。俺はこんな綺麗な魚をどうして取らないんだろうと不思議でならなかった。小樽とはまるで違う。

向う岸が遠くってとても渡る事が出来ないし、向う岸は何があるんだろう。どこ迄も木が繁っていて家が何もない。

これが私が初めて見た豊平川であった。

大正十四年七月、清一数え年8才の暑い夏の日であった。

父は下駄職人で小樽では仕事が少なくなって、札幌へ出稼ぎに行き、其の後を追う様にしてすぐ上の兄貴と俺と、叔母の三人で小樽から札幌へ、初めて汽車に乗り札幌へ着いたが、父の住んでいる所が解らずに、今の南四条東三丁目の電車の停留所の前で半日近くも持って来た荷物の番をして、夕方近くにやっと父の居所を見付

けて、我家となる所へ辿り着いた。前記の初めて見た豊平川の忘れる事の出来ない驚きと喜びは其の翌朝の事であった。小樽の量徳小学校の一年を中途退学して、二学期から札幌の豊水小学校の一年一組に入学した。大正十四年の暑い夏の日であった。

それから、この豊平川にどれ程俺の思い出があるだろう。語り尽せぬ程の、有難い母であり友であり、そして仲間であった。俺の少年時代は此の豊平川が育てて呉れた様なものであった。

(会報No256/88.11)

雑感、あれこれ——。

L橋 本 唯 志



去る例会席上で、ドクターライオンTと隣り合わせた。酒量と健康の語らいとなる。

「毎日晚酌はやるのか」「どの程度飲めるのか」「何時頃から飲み始めたのか」「宿酔はあるか」「相当飲けると思うのか」「よく続くネー。身体は大丈夫か?」と。飲み助とは自認していても決して酒豪でない。酒好きなのである。友と語らいが楽しく女性を愛で(いつくしむ)ムードに酔うのである。友愛の美名?の下、入会以来相当な「ススキノ」彷徨であるが、酒量の減退は確か、宴席でジュースを求めると怪訝そうな顔。休肝と称して断固アルコールレスを貫くのだが、それは正しく宿酔の残滓である。そんな日酒席の辛さを嫌と言う程味わうくせに、幾度繰り返せば果して終焉となるものやら。

ウイスキーの無い国へでも行くか、塀の中に監禁されるか!!と阿々大笑。

赤い灯、青い灯の残照を背に「酔い覚まし」の心算で47段の地下鉄をゆっくり昇る。「47才

の抵抗」ではないが、下肢の抵抗は否めない。ゴルフ場での老令者割引に象徴される一初老よ今日は、嗚呼ー。

××× ××× ×××

江戸時代、初級教育機関である寺小屋の読み、書き、そろばんは当時、武士、僧侶、医師、神官などが、その経営に当たったと言われる。

時代の変遷は余りにも大きく様変わりし、特に書くことを現代は忘れて仕舞いそうである。意志の伝達、情報交換は全て機器文明が処理して呉れるし、筆と巻紙、それを持って走る飛脚の姿は、今にして思えば滑稽とだけでは済まされない示唆がある。

電話、電子計算器、ワープロの発達はその利便さ効果に驚くものの、明治、大正の者には、怠け者が益々増えそうな気がしてならない。

今期、PR委員長L川村の情熱と執念の成果、「ライオンを感じる時」の一言コメントの提出依頼が、事更大きく机上に拡がる。仲々手がつけられない。

確かに書くことの億劫さは年々その度を増し苦痛をさえ感ずるが、事迫らねば筆持たず、まるで急激な歯痛の医院通いと同様である。

各メンバーの一言を読ませて頂き、なる程、ご尤もと頷くばかりであるが、「ライオンを感じる時」と言う設問は、まことに簡単のようであるし、また、その意味深さを感じず。感じ方は勿論万様。感じるとは①刺激を受けとる。②感覚を起す。③心にうけいれる。④心に思う。⑤心が動く。⑥感動する。とある。

たとえライオンと呼べる人になれなくとも奉仕の素晴らしさ、奉仕活動の尊さを堅持しつつ、ひとりでは仲々出来ない活動だけに、手を取り合い肩を寄せ合い、友愛の花を咲かせながら、この道を歩み続けたいと願うものである。

何時の日か、何等かの理由で、バッジを襟から外さなければならなくなった日、その回想の中で真実のライオンを感じるのではなかろうか。

そして感じる事が出来る人こそ、ライオンであり偉である。

××× ××× ×××

過ぎ去った日々は速く、そして美しい。

今期、山形丸の航海も終りに近づき、港の灯が見え隠れし始めた。懸念された船長の健康も自己管理よろしく〇。

豪放な幹事し岩沢の大きな声も懐かしいし、卒直果敢な会計し堀江の意見は理事会を動かした。テーマし渡辺(健)と、テールツイスターし川口のコンビよろしく、特にPR委員長し川村の熱意と努力が、見事に実を結んだPR誌はより豊かなものになった。執行部5役に心から賛辞と拍手を贈り、雑感あれこれの稿を閉ず。

ウィサーブ

(会報No263/89.6)

我が退会の日

し新井 寛



穏やかでないタイトルで恐縮ですがこれは正直な話であります。私は昭和47年に現会長小谷しの殆んど命令で何が何やらよく判らない内に入会となりました。入会式などというものは当時ありませんでしたから紹介されてたった一言「どうぞ宜しく」といっただけでも随分と不愛想なもんだったなと後々まで思ったりした記憶があります。ライオンズクラブそれも当クラブの内容も判らないのですから、もう最初から批判めいた構えた姿勢であったのだらうと思ひますがやはり2・3年経ちますといつ退会しようかと考える様になった訳です。

先づ「ライオンズの誓い」とは一体何だ、から文句をつけはじめます。我々は知性を高めなとわざわざ言うことあるか、そんなに知性がないのか、友愛と寛容の精神を養いといつて、本

当に養っているのかな、平和と自由はこのおかしな世の中でむしろ我々が守られすぎている位ではないか、などと思えな。だから社会奉仕に精進するといふところだけは元気に力を入れて大きな声でいうことになります。ですがこれは自ら退会したい理由を正当化する口実に過ぎない訳で、大体ドロップは止むを得ない事業上の事情や病気など以外には私の体験では殆んど自分のことは棚に上げて廻りを批判するばかりのときにはじまる様に思ひます。

人に馴染み難いのとアルコールのおつきあい苦手なのが私の退会願望を更に増幅させることになり、先づは5年位はスポンサーたる小谷しを悩ませたものでした。(目下その罪ほろぼし中という訳であります)

つまり“はしか”みたいなもので人によつてその重さが違うのでしょうが私のはかなり重いしつこい方だったかもしれません。その“はしか”が次第に治って行つたのは私の偏屈なものの考え方を知っている愚(?)妻の叱咤やら督励やらと小谷しやお名前を出させていただきますが中川しや落合しや大門しや、いやまだまだ実に多くの方々の温かいおつきあいのおかげだと今秘々と思ひます。会の中に自分から融けこむ様にいつの間にかなつていてやがて退会などは余程の事情が起らぬ限り無縁のこととなった次第です。

勿論ライオンズの誓いもチャンといえる様になりました。

さて私の退会の日があるとすれば「友愛と寛容」が忘れられどんな理由があろうと批判だけがクラブ内を横行した、そんな日が来た時だと思ひます。したがって有難いことに我が退会の日先づは起り得ないことであり、おかげで漸く一人前のライオンになれるかなとまだまだ不充分は承知しながらもひそかに安心している次第であります。(500回を記念して私の13年目の告白、古いなり新しいなりに些かの参考にしていただければまことに望外であります。)

(会報No214/85.5)

コンピューターと老人

し井川 輝一



子供の頃から機械いじりが好きな私は、1980年頃からワープロなるものを買ひ求め、不器用な指先で練習を始めた。「好きこそものの上手なれ」という言葉があるかどうかは知らないが、半年ほどで通常の文書位はどうにか打てるようになった。

当時ゴルフ仲間にIBMのコンピューターランドを経営する友人がいて、パーソナルコンピューター(パソコン)を勧められ、5550という機種を選んで購入した。会社の財務会計(元帳・試算表・数値データ)給与台帳・支払明細も簡単に出来るようになると、次から次へと新しいソフトを紹介され、遂には証券取引や銀行取引も、通信ソフトを求めて覚えてしまったのである。

当時40歳の女子社員がいて、「私も覚えたい」というので暇を見て教える事にしたが、動きが早く、画面の変わるのも早いので、どうしても大声で言葉も厳しくなる。キーボードの手をビシッノといった事も何度か……。時には涙さえ浮かべながらも、懸命に覚えようとして付いてくる。40歳も過ぎると再就職に自信がないから、どうしても一人前になるのだという。

2年程して、募集広告の中に「コンピューターの出来る方求む、給28万円」(当社の2倍)というのを見つけ、我社を辞めて行つた。後日就職先での話を聞かせてもらったが「コンピューターを使えることがこれ程重宝がられて、大切にしてもらえとは思わなかった」と、教えて貰ったことに感謝されたものである。

次に入社した女子社員も2年程の間にコンピ

ユーザーを、前述と同じ方法で、同じ思いをしながら覚えて、辞めて行った。

ある日、IBMの営業マンが「パソコンを扱う事が出来る人が多くなれば、まだまだ売れるんだが、人材不足で販売成績が上がらないんだ。」と嘆いていたのを思い出した。この次は高校卒の若い女子社員に教えたらどうだろうかと思い、入歯のカチカチと鳴る音を取り混ぜながら19歳、20歳の二人に教える事にした。40歳代が2年を要して覚えたものを半年でマスターし、なおかつ、操作が早い。しかし、若い人には40歳代のように差し迫った環境にないためか、間違いや誤字が多い。また、向き・不向きの性格があることも知った。

或る程度自己満足もあって、パソコンに老人の生き甲斐を感じていたが、近頃は1時間も考えながらソフトを組んだりしていると目が充血してしまう。気が昂ぶって寝付きも悪い。

思いを込めて打ち込んだコマンドも、一寸手元が狂えば無残に消えたり、作動不能になってしまうことも多い。この仕事を続けている時は、自分の世界に没り込んで、パソコンの中で試行錯誤を繰り返しているのである。

パソコンを使い始めてから、若い人も仕事や人生で同じように試行錯誤を繰り返しているのだなぁと、或る程度寛容の気持ちを持てるようになった。老人はとにかく他人の事や世情に対してうるさい。若い人には嫌がられ、集団にあっては、自分の主張が通らないと孤独になったり、ずれてしまったりする。老人は老人らしく他人に迷惑をかけず、一人で余生を全うしなさいと教えられているような気がする。

パソコンは若い世代の人ばかりのものでなく老人を若返らせてくれる。今、パソコン通信が若い人の間で流行っているが、老人同志も、日本はもちろん世界中の人々と交友できる日が来ると良い。そんな夢を見て、今日も又、目の充血や不眠に悩まされながらピコ・ピコ……。

(会報No267/89.10)



シリア展その1

L服部 一夫

NHK主催のシリア展を見た。2～3世紀(日本の弥生時代の終り頃)の墓室彫刻で、宣伝の目玉である世界初公開でバルミナのビーナスという触れ込みの「イテリーナの娘、アクマ」は出色であった。しかし、ビーナスのイメージは少女性、初々しさ等の、生れたばかりという未成熟さが必要だと思っていた。アクマはどうしても成熟した女性像である。バミールの人のビーナス観は私とは違うのだろうか。それとも、此の像に少女性を感じるのだろうか。私にはアクマはモナリザだと感じた。作品製作中に偶然出来たと思われる唇の微かな歪みは、謎の微笑を思わせる。隣に展示されていた「ベタア」の方がより端正に作られていて、より初々しさがあると思う。鼻が少し欠けていなければこちらがビーナスと呼ばれたかもしれないと思った。

カタログでは「アクマト」が最も私の好みの女性像だが、会場では、これは相当汚れていてあまり私の目を引かなかったようである。

こんどのシリア展を見た人の見解を聞きたいものである。

1989. 7.



(会報No265/89. 8)

事務員に両袖机を

(中小企業診断士)

L笹島 公作



合掌

事務所に入ると、奥まった所に高価な両袖机と肘掛け椅子が、近くに応接セットがある。手前の方には片袖机と小さな椅子に事務員が座り、沢山の帳簿や伝票に囲まれて忙しく働いている。

来客に接して案内し・お茶を汲み、上司からの指示によってメモを取り、電話のベルに応じてお客と話しながら帳簿を捜して机の上に広げてソロバンをハジく。どれひとつとして、まとまった仕事が出来ないままに、机の上はゴチャゴチャ・彼女の頭の中も混乱の有様だ。

何かの時に上司が(経営者が)彼女の机の抽出を開けて「………何処にあるんだ! …………だらない!」と吐き捨てる。

中小企業の何処にでもある光景である。

片袖机は一般に右袖だから、ペンもソロバンも、伝票もメモ帳も、電卓も電話も、一切切切機の右袖か前方に置くしか方法はない。

事務員の数が少ないほど一人の事務員が行なう仕事は多岐になり、それに用いる帳票も道具も雑多であり、小さな文房具店と雑貨店に限られた机の平面と抽出に納めるような必然性を持っている。

事務を執る時、目は上下に物を見るより左右に見る方が人間工学的に望ましい。どんな仕事でも、能率的に見て右手を使うべきものと左手を使った方が良いものがある。例えば右手で字を書き、左手で消ゴムを使う。左手で受話器を持ち、右手でメモを取る。左手で伝票をめくり、右手で転記する。

左手でソロバンを握り、右手で玉をはじく。
手前ミソになるが筆者手作りの机は、両袖左
し型。 右袖にはパナー・硯箱・筆記具・普
段使わない物。 左袖には左手で扱う消ゴム・
のり・ホチキス・パンチ・印鑑・定規・ソロバ
ン・電話・電卓・テレコ・コンピューター等が
並んでいる。

事務員の能率を考えながら、机は両袖を使わ
せたい。 だめなら、せめて左袖の机を。

合掌

(会報No258/89.1)

ーに続く「ライラック・ナイト事
業」の本番であった。出演参加は、
北海道高等盲学校、市立宮の丘中学
校の生徒たちと、働く青少年で編成
された札幌青少年吹奏楽団のメンバ
ーである。目的は彼らを励まし技術
的アドバイスをしてもらうこと、そ
して最大の目標は、これが彼らの生
涯の思い出になり、たくましく成長
する動力になること、であったから
どうしても共演してもらう必要があ
った。趣旨を理解してくれるトップ
プロを獲得できなかった、この計画
が成功することは無理であったろう。
奉仕とは、人の痛みを知ることか
ら始まるものだが、それには優しさ

が要ることをメトロポリスの若いメ
ンバーから改めて教えられた。
盲学校生徒の演奏には指揮者はい
ない。熱心な指導をする彼らは、生
徒たちに最終の合図をするとステ
ジから下がり、その後は生徒たちだ
け。「すべての山に登れ」の曲が始
まって最初に涙をこぼしたのは、こ
の六人である。共演曲目「マイウエ
イ」は感動と称賛のうちに終わった。
マイケルの顔が髭と涙で大変だった。
彼らが用意してきた小さなプレゼン
トを生徒たちに渡した時、びっくり
して手を引くのを見て、ディビッド
やアンドリューは胸をいっばいにし
た。宮の丘中学校と札幌青少年吹奏

ポートランド市街のイラ
スト地図を各クラブに贈る
ゲイル・ニューマンと受け
取る筆者



楽団との共演は、五曲に達した。私
たちは今、アクティビティの困難な
ハードルをすべて乗り越えつつある
ことを実感した。

たった一日のフリータイム九日は、
一同初めての市内観光に出かけた。
芸術の森や札幌の練習訪問など、彼
らの感銘は初々しいほど素直であっ
た。六人が集まった時、フィリップ
が皆に言ったユーモアは、彼らの真
実であったと思う。

「昨日一日中の感激で死んだりした
のはいなかったか？」

私たちは笑うより胸にジンとこた
えた。十日昼、バスで発つのを見送
ったが、千歳空港でフィリップの夫
人ゲイルが激しく泣いた。たくまし
いラリーもだった、と後で聞いた。

生徒たちにこの上ない励ましを頂
いたと、指導の先生からいいねいに
挨拶され、アクティビティは成功し
た、とようやく思えた。

(後記) 数日前、フィリップ夫妻か
ら礼状が届いた。帰国後六人は新し
くバイオニアプラスと名称を変えて
活動することであった。活躍の
ニュースが楽しみである。

(前会長・医師・66歳)

The Lion '88. 9月号掲載

※ ライオン誌日本語版委員会より、L新井寛
に贈られた記念の盾。(会報No268/89.11)



ライラック・ナイト 海を越える握手

新井 寛

(北海道・札幌ライラック?)



五月六日夜、北米ポートランド市からメトロポリタン・ブラス六重奏団到着。それまで肌寒い日が続いていたのが、ようやく春よりむしろ初夏といえるほどに回復した。遠山に雪は残り、空青く大通り公園に紫つつじが盛りであった。

クラブが協同して、身体に障害をもつ青少年や働く青少年たちを励ますと計画を立てはじめたのが昨年六月。それが地域レベルで行う初の合同アクティビティ「ライラック・ナイト事業」になった。

数カ月にわたる交渉、検討の結果、たまたま五月末に招請が予定されていたメトロポリタン・ブラスに依頼した。この楽団は、オレゴン州屈指のアンサンブルとして知られ、その素晴らしい音楽性とライブで高い評判を得ているという。トランペットのマイケル・ストッド、ディビッド・ウッド、ホルンのラリー・ジョンソン、トロンボーンのアンドリュ・ハリス、バス・トロンボーンのゲイル・ニューマン、チューバのフイリップ・ニューマンの六人のメンバーで構成された吹奏楽団である。

到着翌日、市長表敬訪問。札幌の姉妹都市ポートランド市では、市長がとくに彼らを呼んで激励したというのである。多忙な市長がメドレーで三曲の演奏を喜んで聞いた。札幌国際交流プラザは時計台の真向かいにあり、六人がここで数曲演奏したのもまた、親善の象徴であった。

午後二時、共済ホールで一般市民対象の「ライラック・チャリティ・コンサート」開演。金管楽器の響きは時にはまるで弦楽六重奏のように優しく、定員六百五十人を超えた七百人の市民を感動させた。最後に彼らはスーザ作曲の「海を越える握手」を演奏した。この日のコンサートは親善交流であるとともに翌日のための序幕でもあったから、明日

への不安は残しながらも、一日目の成功で六カ月の苦勞が少し報われたと思えた。

八日も若草の色が映えた。場所は北星学園。ここには百年前、創立者スミス夫人が日本ではじめてライラックを植樹した我がクラブ因縁の地である。日曜礼拝後の大講堂に、この日も七百人の青少年を主とした市民が集まり、ライラック第二コンサートが開かれた。昨日のチャリティ



ライラック オニ コンサート

○編集室○

CN25周年記念誌発行に寄せて

担当 実行副委員長
L 杉本 唯志

人間は「間違いをおかす」と同時に忘れることも上手な動物だと言われる。1週間前のことを忘れてるし、まして1年前の事象など思い出せるものではない。忘れ得ぬことがある。忘れ去らねばならぬことがある。我々の頭脳も多忙で大変である。

当クラブCN25周年記念事業の3本柱、ACT.、記念式典、そして記念誌の発行の中で、ワールド国際会長、国際理事その他大勢の方々のご臨席を頂戴しての記念式典も成功裡に（クラブの自讃か？）終了することが出来たことは、まことにご同愛に堪えない。

この記念誌はチャーターナイト終了までを網羅しようとの意図で始められたため、発行が当節に持ち越されて仕舞った。関係各委員の努力は勿論のことながら、編集全般にわたり経験豊かな、しかも造詣の深いL佐々木部長の努力が秘められ、その功績に対し心から敬意と讃辞を贈りたい。また、式典、祝宴に関するVTR製作には、NTTL田保の特段の配意により、L菊池部長を中心にPR委員一丸となって2本のテープが集録され、あの感動を再現出来得ることも大成功であった。改めて記念誌・PR両部門のメンバーに心から御礼を申しあげるものである。

この記念誌が、思い出の縁になることは確かであるが、30年、35年の将来に向かって力強い指針・確実な参考になり得れば、望外の喜びである。全メンバーの目に見えぬご協力、に限りない感謝を抱きつつ――。

二十五の 春秋巡る 友愛と
奉仕の炎 永久に 消すまじ

1964年の結成から、今年で25年が過ぎました。あのライラックの薄紫の花の香りにも似た清楚な雰囲気をつたえながら…。

この間、先輩Lの歩んだ道程は決して平坦なものではなかった事でしょう。歴代会長を始めとする執行部の皆様方の熱意と行動力に深く敬意を表します。北の大地にしっかりと根を張った、大らかに優しく、そして暖かく人を包み込むこのクラブに在席出来ます事を誇りとしています。

私達の心の財産であるライラックLCが30周年・40周年と年輪を重ねながら、大樹に成長されます事を願いつつ…ウイサーブ。 (L山田克敏)

20世紀は共産主義体制の大実験の世紀で、今それが終わろうとしているという。実験としてなら、地球の人間社会では総合的に良い体制で無いことが分かったので、大成功なのだろう。この世に具現しようというのであれば、えらい迷惑だった訳だ。その迷惑の後始末にナショナリズムが係わり、先進国は騒然としている。だから、先進国の軍縮の代償として後進国は軍備増強に大奮闘という。何故人間は軍事的緊張が必要なのだろう。オリンピックは必要だという理由と同じなのだろうか。

地球上の片隅の、百人ばかりの集りが記念誌を作るという。そのゲラ刷りに瑕疵を見つける作業をさせて頂いて、参加した気分させて頂いた。世紀末の大変動に自分が係って居ると錯覚して気分を高揚させているのと同じである。

「神は必要なものは全て用意して下さい。」と言うし、「死ぬときは死ぬがよろしかろう。」とも言ふ。「白雲自去来」も禅語として「柳緑花紅」と共に好きな言葉である。(禅では言葉や文字を嫌うのであるが。)神様は記念誌の為に佐々木惣二郎という切り札を用意して下さい。校生という、こんな割のよい仕事を用意して下さい神様に感謝して、もう少し多くの時間を割かなければならないのに、そうしなかったのは申し訳ないことである。L佐々木に対してでもである。

ゲラを見て、これは第一級の資料であると思っ

た。私の「らいらく一会報」の取材記事ものせて頂いたからというのではなくて。今後の「クラブ委員会必読の書である」と、これだけは声を大きくして言って置こうと思う。他人様には興味は無いだろうが。

リラ冷えが無かった今年のライラック祭も終わって、札幌祭りの準備が始まっている。すっかり忘れていた芝刈りをやっと済ませてサッパリしたのは先の日曜日だ。去年同様に、十坪に足りない程の庭の手入れを今年もきちんとしてやれないらしい。少し忙しいと思った時は(本当に時間があるのに)少しは芝や庭木に我慢してもらおうと思う。「白雲自去来」である。(手前勝手な解釈は不可人と誰かが言った。) (L服部一夫)

25周年記念誌の副部長を仰せつかりながら、L佐々木部長に「オンブにダッコ」になってしまい申し訳なく思っております。部長の優れた企画力と実行力により、素晴らしい記念誌になったのだと思います。

小生のかかわった事といえば、表紙の写真を手配したこと、釣りクラブの記事を書いたこと、最終校正にチョット手を出したこと位です。

表紙の写真は梅沢俊さんといひまして、山岳写真とか、自然の山野草を撮影している方で、自然にある花木を、無理なくごく自然の感じで写すという、プロらしからぬプロという写真家です。道内の高山植物については特に詳しく、いつ何処へ行けば何が咲いているという具合に、道内の地図が頭の中に出来上がっている様なものです。その上、植物学的にも優れた知識をもち、過去数冊の写真集と合わせた植物分布の本も発行されています。当クラブの記念誌の表紙に使いたいの、ということでお願いし4点の写真を預かり、編集委員会で、「ライラックがきれい」で「空があり」その上「未来に開かれた道」がついている事が、当クラブの将来へ発展の道が開かれているイメージということで、この写真に決定致しました。

写真使用料については普通では考えられない様

な特別価格で、ご提供頂きましたことに、紙面をお借りして厚くお礼を申し上げます。

校正の作業はL佐々木部長が主となり、小生も少し手を出したという感じですが、昨年のPR委員長時代を思い起こしながら、文章を一字一字読み取りながら校正作業です。誤字脱字を見つけて校正する根気のいる作業を一人でやり、最終校正も殆どやり通した、L佐々木編集部長に敬意を表して編集後記と致します。 (L川村惺馬)

25周年記念誌の初校も、5月中旬すぎになって編集部長のL佐々木に届けることが出来、ホッとしているところですが、これから再校、校了までに何かと気の使う作業が続きます。

6月第二例会には、会員の皆さんのお手許に配布出来る様にしたいと頑張っております。

今年は、例年発行の新役員・委員組織表・例会日程表の二つ折りカードをやめ、会員名簿・カレンダー・内規等も入れた約100頁の手帳になります。大変ありがたいことですが、私にとって、6月まで多忙な毎日になりそうです。 (L本間政美)

感謝状の写真撮影を終って。L中西、L坂本、L佐々木、辻事務員 (於：事務局)



「継続は力なり」との言葉がそのまま感じられる我がライラッククラブのアクティビティ、記念誌編集の一翼を担当しての卒直な思いである。

25年それぞれの節目に、又アクティビティ担当実行委員や会長ライオンの思い入れが、一つひとつの記録に刻み込まれ、今日の奉仕活動に受け継がれていることが良く分ります。

25年間のアクティビティの整理で唯一苦勞したことと言えば、編集上、記録は一行20文字にせよとのことから、パソコンを活用して、年月順に出力し、20文字の文章としたこと位、その他は過去の記録をそのまま利用、先輩Lの努力に感謝。

(L田保瑞夫)

25周年。4半世紀とは長いものだ。ライオンズクラブが永遠なら、ライラックライオンズクラブも永遠でありたい。そして、この記念誌もまた永遠に保存される。喜びとともに、人生の短かさもまた私の心に迫ってくる。だから人は記録を残すのかもしれない。

これから25年後のライオンはこの記念誌を見て、何を感じるのだろうか。(L三浦 敏)

ライラック、ライオンズクラブが25周年を迎えた記念すべき時に、会員に名を連ね光榮に浴することが出来たとともに、己の平素の活動に深く恥入るところでございます。

「ライオンと呼ばれる人」を繰り返してみるたびに、なんと隔りのあることよ、と痛感と反省をするところであります。当クラブの先輩諸兄の生き活きといった真剣な取り組み姿勢を「あるべき姿」と教訓にしております。

素晴らしい先輩が築いた素晴らしいクラブに在籍出来る幸せを噛みしめ、一層の努力と精進を改めて誓いたいものです。(L木村弘道)

後記に一言といわれましたが、入会して数か月と日も浅く、又勉強不足もあり、PR委員としての務めが出来たかどうか、私としても不安でしたが、入会と同じ期に、チャータナイト25周年記念式典に、ウィリアム・L・ウーラード国際会長をお迎えしての一大事業に参加できたのも、私の心に残る一ページであります。歴史に残る記念誌が出来上がるのも近くなりました。L皆様方の御健康とお多幸を、心からお祈り申し上げます。

(L中西雄二)

ライラックの花も満開で、甘く怪しげな香りを漂わしている今日この頃、天気の方も真夏を思わせる日が続くと思うと肌寒い日が表れる、何か自然の力が変化を見せつけている様な気候である。

私も、札幌ライラックライオンズクラブに入会して七カ月を過ぎようとしている。

皆様といっしょに、例会や一日会などに出席して「ウイサーブ」とモットーを掲げているが、何か自分も自然の様に変化を表わさなければ。

(L山谷勝義)

今期最大行事のチャーターナイト25周年記念式典も終了したばかりですが、振り返ってみますとビデオ撮影をしてほしいとの話が持ち上がり、理事会で打診したところ、「5年前の20周年にも写したが4～5本程度しか売れなかったよ」との言葉。これは大変だ、何本売れるか、と心配しながらの出発点でした。しかし撮影隊の献身的な努力が実を結びL栃本副委員長のもと、数度にわたる編集もプロ顔負けの熱の入れ様で素晴らしい内容の製品が出来上がりました。これも偏えにPR部会の方は勿論の事、先輩各Lのご指導ご援助の結果で、誠に有難うございました。ビデオテープも最終的には68本売れる目処が付き唯々感謝申し上げる次第です。(L菊池昌三)

入会後まだ一年にもみたくない若輩ながら、編集作業にほとんどお手伝いすることもなく、編集後記を書くことははずかしい限りですが、ここに立派な記念誌が誕生しましたことを非常にうれしく思う次第です。

ご尽力くださった編集委員諸先輩に心から感謝いたします。

ライラックライオンズクラブが永遠に輝やかしい光を放ち続けることを希っております。

(L栗林千矢人)



★最近の会報から★

＜会 員 情 報＞

◎ L境幾太郎が、平成元年6月22日付けで、長年に亘り、北海道少年指導員連絡協議会会長として、特に少年の非行防止ならびに育成活動に尽力された事について、北海道警察本部長から感謝状を頂きました。表彰の格としては、昭和55年に銀賞を受けられ、今度は金賞なのだそうです。今後も益々ご尽力なされますようお祈り致します。

◎ L田保瑞夫の引っ越し。今度、白石の一戸建てに越しました。同居の「ブースケ君」（シーズー犬）が中央区のマンションで生活出来なくなったからです。田保邸を訪れる方は「ブースケ君」にご挨拶を忘れないで下さい。

◎ L石倉重雄の怪我。結成記念例会の日に木から落ちて欠席しました。次の例会も欠席なので様子を聞いてみました。

奥様のお話し：歩行時に大腿の痛みがあるが骨折は無く、この会報が出る頃は例会に出席出来るだろうとのこと。お話中に“恥ずかしい、恥ずかしい”と7回程おっしゃっていました。

◎ L高木のご尊父が8月26日、92歳で亡くなりました。謹んで弔慰を表したいと思います。理事会で、L高木からメンバーが葬儀に参列したことに謝意があったと報告されました。

(会報No.266/89.9)

記念誌編集を終えて

新たな視点での試み

「20周年誌」に続いて、記念誌の編集担当になった時、前回の不本意だった点が真っ先に頭に浮かびました。

20周年の時は、CNの当日発行で、間に合わすだけで精一杯、記録編の下書きをそのまま印刷という具合でした。

「20周年誌」に記念の文字がないのは、ただ記しただけで終わったきもちを、ひそかに表した訳なのです。

さて、「記念誌」となると、第1に、記念品的な見栄え、第2に、後になって懐かしく、資料として役に立つ年鑑的な記録、第3に、なるべく全メンバーの顔や名や作品などが載って、みんなの家庭の記念になること、第4に、……、とあれこれ考えて、こんな体裁になりました。

「クラブの動き」については、今日のクラブへの流れをつくったと思われるものだけを掲載し、その他は、我がクラブの今の姿や雰囲気、既にあるものからの集録（PR誌からの転載）のかたちで表現するようにしました。

このような狙いから、PR誌は集録源として、大いに活用させていただき、ある部分はPR誌の集本のような造りになりましたが、沢山利用したために、却ってPR誌の流れについての記述を忘れておりました。

一言でいうと、最近のPR誌はエッセイや会員のことに関する記事が充実、逆にクラブの動きなどの記録は、前のようにかたが決まっていなかったなど、5年前とは趣が変わりつつあるようです。

一例として、きめ細かな最近のPR誌の1頁をここに載せて、PR委員の毎月のご活躍に感謝を捧げたいと思います。

最後に、この記念誌の編集に当たっては、記念誌部会とPR部会とが協力、さらに、両部担当の副実行委員長L橋本まで実務を担当して下さいました。

延べ作業時間の割には、担当した人数とその熱意で、編集ピークは3カ月足らずに圧縮できました。

編集担当のL、並びに21年次以降の各会長には、予定期限内にすべて原稿を仕上げていただき、お陰をもって、終始円滑に作業できましたことを、この頁をお借りして深く御礼申し上げます。

(編集長 L佐々木惣二郎)

25周年記念誌

札幌ライラックライオンズクラブ

平成2年6月25日 印刷
平成2年6月30日 発行
(非発品)

編集・制作： 札幌ライラックライオンズクラブ
CN25周年記念式典実行委員会
記念誌編集部会・PR部会
発行： 札幌ライラックライオンズクラブ
会長 青鬼安貞

〒064 札幌市中央区南4条西3丁目
北星ビル5F ☎(011)221-0331

印刷： シンヨー印刷株式会社
札幌市中央区南8条西10丁目
☎(011)511-1511